

1. 調査の概要

1) 調査の目的

本調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営に当たっての基礎資料とすることを目的に実施した。

2) 調査項目

調査項目は、回答者の性別、年代、職業、居住地区、居住年数の属性に関する5問の他、以下の9つの大項目、計26問である。

- ①暮らしの変化について ②市政に対する現状評価について ③広報活動について
④行政改革の推進について ⑤環境行政について ⑥市役所窓口サービスについて
⑦鹿沼市の観光について ⑧人権行政について ⑨消防団について

3) 調査の設計

本調査の設計は次のとおりである。

- (1) 調査地域 鹿沼市全域
- (2) 調査対象 平成 23 年 8 月 1 日現在、鹿沼市に居住する満 20 歳以上 80 歳未満の男女
- (3) 調査対象人数 2,000 人
調査対象人数は、予想回答率 (P) を 30%としたときに信頼度 95%を満たす信頼度係数 (K) を 1.96 とした場合の許容できるサンプリング誤差 (E) を ±2%として計算した値。
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (5) 調査期間 平成 23 年 10 月 1 日～10 日 (10 日間)
- (6) 配布方法 郵送
- (7) 回収方法 郵送回収

4) 調査機関 鹿沼市秘書課広報広聴係

5) 報告書の表記について

- (1) 回答の比率はすべて百分比 (%) で表している。
- (2) 集計結果の数値は小数点第 2 位を四捨五入してあるため、比率の合計が 100.0%にはならない場合がある。
- (3) 複数回答の設問の場合、比率の合計が 100.0%を超えることがある。
- (4) グラフの表示では比率の少ないものは比率の表示を省略している場合がある。
- (5) クロス集計、分析では、表側項目の無回答を除いて集計しているため、各項目の母数の合計が全体の母数と一致しない場合がある。
- (6) 質問の選択肢は、意味を損なわない程度に略記している場合がある。

6) 回収の結果

- (1) 回収数 803 人 (2,000 人対象、うち有効回答数 803)
- (2) 回収率 40.2%

7) 回答者の構成

(1) 性別

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 男性	338	42.1
2 女性	461	57.4
無回答	4	0.5
サンプル数	803	100.0

(2) 年代

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 20代	80	10.0
2 30代	99	12.3
3 40代	126	15.7
4 50代	165	20.5
5 60代	186	23.2
6 70歳以上	142	17.7
無回答	5	0.6
サンプル数	803	100.0

(3) 職業

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 専門職	18	2.2
2 管理職	29	3.6
3 事務・技術職	127	15.8
4 販売・生産・労務職	105	13.1
5 農林水産業従事者	39	4.9
6 自営業	78	9.7
7 パート・アルバイト	85	10.6
8 主に家事、育児	85	10.6
9 学生	16	2.0
10 無職	197	24.5
11 その他	19	2.4
無回答	5	0.6
サンプル数	803	100.0

(4) 居住地区

<15区分>

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 鹿沼(中央・東部・北部)	337	42.0
2 板荷	18	2.2
3 西大芦	10	1.2
4 加蘇	22	2.7
5 北犬飼	58	7.2
6 南摩	28	3.5
7 南押原	39	4.9
8 東大芦	34	4.2
9 菊沢	63	7.8
10 北押原	67	8.3
11 東部台	34	4.2
12 粟野	37	4.6
13 粕尾	14	1.7
14 永野	8	1.0
15 清州	25	3.1
16 地区名がわからない	5	0.6
無回答	4	0.5
サンプル数	803	100.0

<2区分>

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 旧鹿沼市	710	88.4
2 旧粟野町	84	10.5
3 地区名がわからない	5	0.6
無回答	4	0.5
サンプル数	803	100.0

- ・旧鹿沼市：鹿沼（中央・東部・北部）、板荷、西大芦、加蘇、北犬飼、南摩、南押原、東大芦、菊沢、北押原、東部台
- ・旧粟野町：粟野、粕尾、永野、清州

(5) 居住年数

項目	件数 (人)	構成比 (%)
1 5年以下	40	5.0
2 6～10年	28	3.5
3 11～20年	106	13.2
4 21年以上	614	76.5
無回答	15	1.9
サンプル数	803	100.0

2. 調査の内容

第23回市政に関する世論調査

平成23年10月

[あなたご自身について]

あてはまる番号に、○を1つ付けてください。

★1 あなたの性別は。

1 男 2 女

★2 あなたの年齢は。

1 20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 60代
6 70歳以上

★3 あなたの職業は。

- 1 専門職（医師、弁護士、大学教授、僧侶など）
- 2 管理職（官公庁や事業所の重役、部課長など）
- 3 事務・技術職（一般事務、公務員、技師、教員、看護師など）
- 4 販売・生産・労務職（店員、工員、職人、運転手、作業員など）
- 5 農林水産業従事者
- 6 自営業
- 7 パート・アルバイト
- 8 主に家事、育児をしている
- 9 学生
- 10 無職
- 11 その他

★4 あなたのお住まいの地区は。

- 1 鹿沼（中央・東部・北部） 2 板荷 3 西大芦 4 加蘇
- 5 北犬飼 6 南摩 7 南押原 8 東大芦 9 菊沢
- 10 北押原 11 東部台 12 粟野 13 粕尾 14 永野 15 清洲
- 16 地区名がわからない（町名 ）

★5 鹿沼市（旧粟野町を含む）に住んで何年ですか。

1 5年以下 2 6～10年 3 11～20年 4 21年以上

1) 暮らしの変化について

問1 あなたの生活は、暮らし向きや生活環境などを含めて、総じて2～3年の間にどう変わったと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1 かなり良くなった | 2 少し良くなった | … 問1-1へ |
| 3 変わらない | | |
| 4 少し悪くなった | 5 かなり悪くなった | … 問1-2へ |

問1で1番あるいは2番とお答えの方にお聞きします。

問1-1 どういうところが良くなったと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | |
|---------------------------|
| 1 家計の状態 |
| 2 通勤や買い物の便利さ |
| 3 道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ |
| 4 道路や通学路の安全性 |
| 5 商品の品質・安全性 |
| 6 ごみの収集や処理の状況 |
| 7 地域活動やサークル活動などへの参加のしやすさ |
| 8 近所の風紀 |
| 9 レジャー施設 |
| 10 その他 () |

問1で4番あるいは5番とお答えの方にお聞きします。

問1-2 どういうところが悪くなったと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | |
|---------------------------|
| 1 家計の状態 |
| 2 通勤や買い物の便利さ |
| 3 道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ |
| 4 道路や通学路の安全性 |
| 5 商品の品質・安全性 |
| 6 ごみの収集や処理の状況 |
| 7 地域活動やサークル活動などへの参加のしやすさ |
| 8 近所の風紀 |
| 9 レジャー施設 |
| 10 その他 () |

2) 市政に対する現状評価について

問2 市では、“花と緑と清流のまち”“笑顔あふれる優しいまち”の創造を目指して様々な業務に取り組んでいます。

市政に対して、充実していると思われるものを、次の中から3つ選んで番号をお書きください。

--	--	--

- 1 公園の整備
- 2 住宅施策の充実（市営住宅の整備）
- 3 上水道の整備
- 4 下水道の整備
- 5 ごみ処理対策（分別、リサイクルなど）
- 6 河川の整備
- 7 環境衛生対策（美化運動、薬剤散布など）
- 8 公害対策（騒音、大気汚染、ダイオキシン、水質汚濁防止など）
- 9 資源エネルギー対策
- 10 中心市街地の整備・区画整理事業の推進
- 11 公共交通機関の整備
- 12 道路の整備
- 13 自然保護・緑化対策
- 14 農林業の振興
- 15 食料の安定供給の確保
- 16 商工業の振興
- 17 観光の振興
- 18 保健・医療体制の充実
- 19 高齢者福祉の充実
- 20 障害福祉の充実
- 21 子育て・少子化対策の充実
- 22 地域における福祉活動
- 23 消防・防災対策
- 24 交通安全対策
- 25 人権が尊重される明るい社会の実現
- 26 男女共同参画社会の形成
- 27 学校教育の充実
- 28 生涯学習の推進
- 29 青少年の健全育成
- 30 芸術・文化の継承と振興
- 31 文化財の保護
- 32 スポーツ・レクリエーション施策の充実
- 33 地域情報化の推進
- 34 国際化の推進
- 35 広報・広聴の充実

問3 市政に対して、今後、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中から3つ選んで番号をお書きください。

--	--	--

- 1 公園の整備
- 2 住宅施策の充実（市営住宅の整備）
- 3 上水道の整備
- 4 下水道の整備
- 5 ごみ処理対策（分別、リサイクルなど）
- 6 河川の整備
- 7 環境衛生対策（美化運動、薬剤散布など）
- 8 公害対策（騒音、大気汚染、ダイオキシン、水質汚濁防止など）
- 9 資源エネルギー対策
- 10 中心市街地の整備・区画整理事業の推進
- 11 公共交通機関の整備
- 12 道路の整備
- 13 自然保護・緑化対策
- 14 農林業の振興
- 15 食料の安定供給の確保
- 16 商工業の振興
- 17 観光の振興
- 18 保健・医療体制の充実
- 19 高齢者福祉の充実
- 20 障害福祉の充実
- 21 子育て・少子化対策の充実
- 22 地域における福祉活動
- 23 消防・防災対策
- 24 交通安全対策
- 25 人権が尊重される明るい社会の実現
- 26 男女共同参画社会の形成
- 27 学校教育の充実
- 28 生涯学習の推進
- 29 青少年の健全育成
- 30 芸術・文化の継承と振興
- 31 文化財の保護
- 32 スポーツ・レクリエーション施策の充実
- 33 地域情報化の推進
- 34 国際化の推進
- 35 広報・広聴の充実

問 19 「鹿沼さつき祭り」や「鹿沼ぶっつけ秋祭り」について、より多くの人が行きたくなるようにするには、何が必要だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| 1 歴史や文化に触れられる演出 | 2 参加型イベント | 3 有名人のゲスト |
| 4 B級グルメなどの食事 | 5 大抽選会の実施 | 6 記念グッズの販売 |
| 7 絵画や写真コンクール | 8 ご当地キャラやアイドル | |
| 9 市内外宿泊施設との連携 | | |
| 10 その他 () | | |

8) 人権行政について

問 20 あなたはこの一年間に、自分または身近な子どもの人権が侵害されたと感じたことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1 女性または男性として人権侵害された。 | |
| 2 障害者または病気の患者として人権侵害された。 | |
| 3 自分の子どもが人権侵害された。 | 4 他人の子どもが人権侵害された。 |
| 5 高齢者として人権侵害された。 | 6 同和問題の関係者として人権侵害された。 |
| 7 職場の人間関係で人権侵害された。 | |
| 8 その他 () | 9 特に人権侵害されたことはない。 |

問 21 あなたは同和問題について、どのような受け止め方をしていますか。次の中から1つ選んでください。

- | |
|--------------------------|
| 1 同和関係の人は自分と同じ普通の人だとおもう。 |
| 2 同和関係の人は自分とは違うイメージを感じる。 |
| 3 同和問題とは何か知らない。 |
| 4 その他 () |

問 22 あなたはどのような人権問題の解決を望みますか。次の中からいくつでも選んでください。

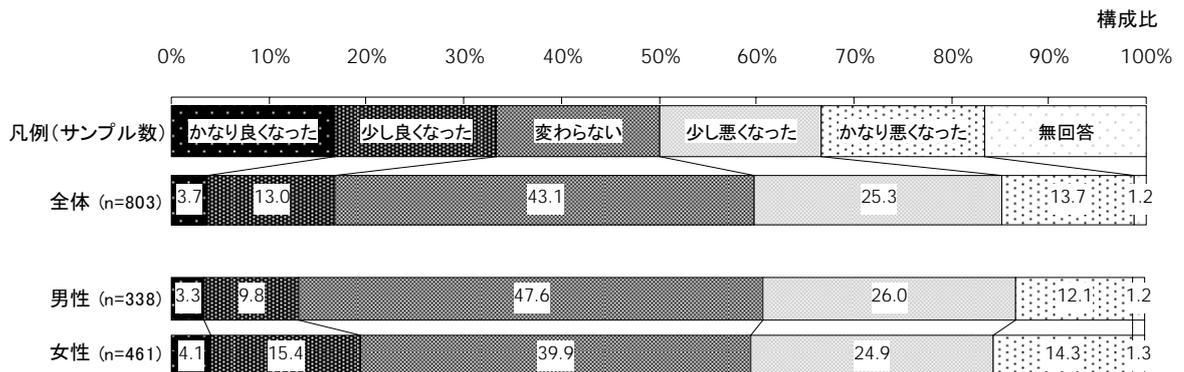
- | |
|------------------------|
| 1 女性または男性などの性別による差別の解決 |
| 2 障害者または病気の患者への人権侵害の解決 |
| 3 子どもに対するイジメや虐待などの解決 |
| 4 高齢者への人権侵害の解決 |
| 5 同和関係者への差別の解決 |
| 6 職場でのイジメや差別の解決 |
| 7 その他 () |

3. 調査の分析と調査結果の数表

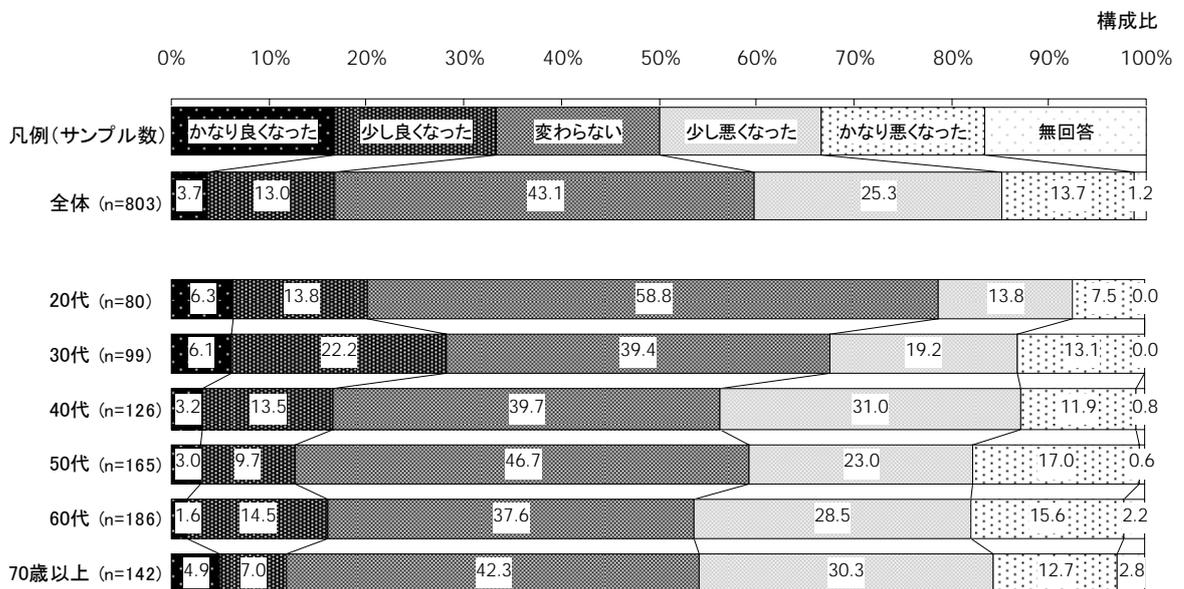
1) 暮らしの変化について

問 1 あなたの生活は、暮らし向きや生活環境などを含めて、総じて 2～3 年の間にどう変わったと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

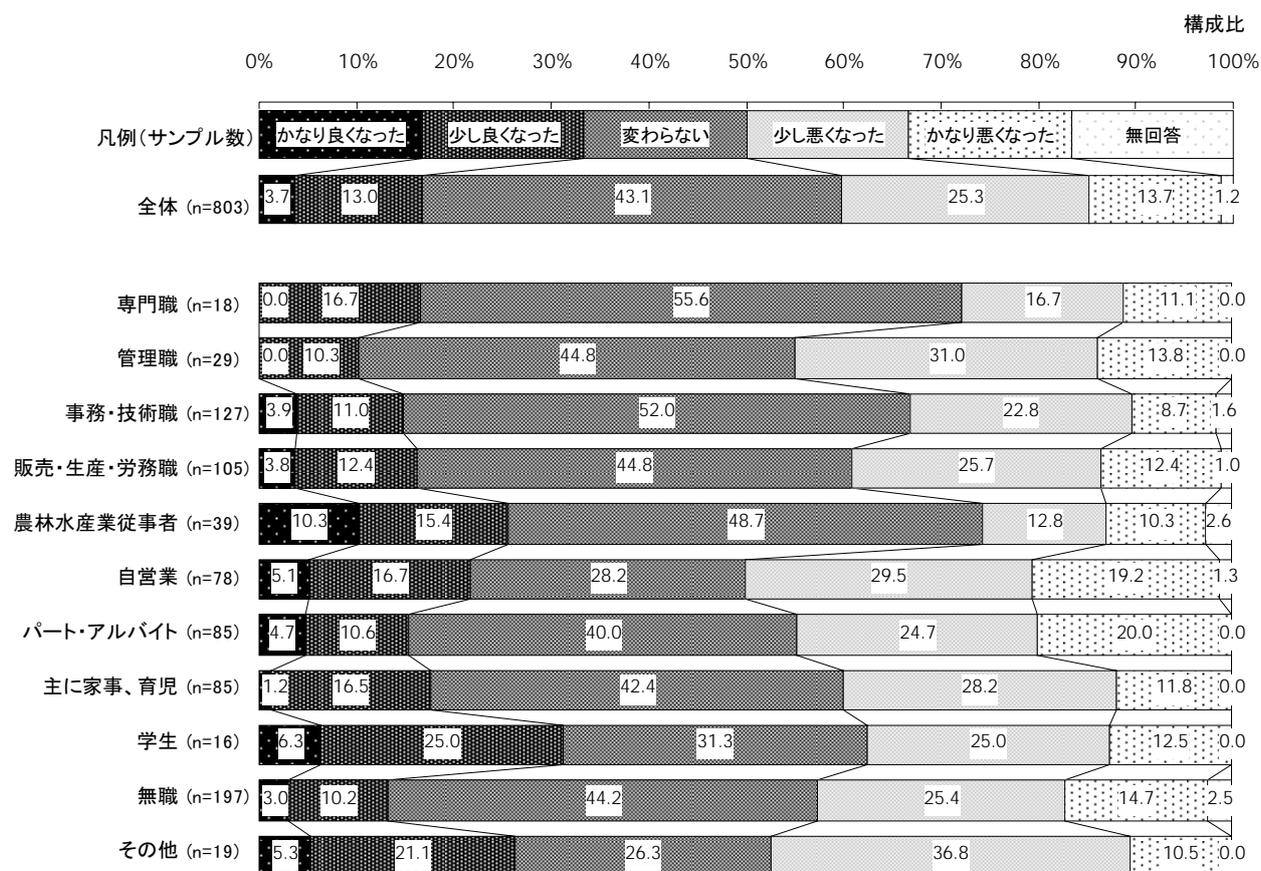
問 1 暮らしの変化 (SA) 【性別】



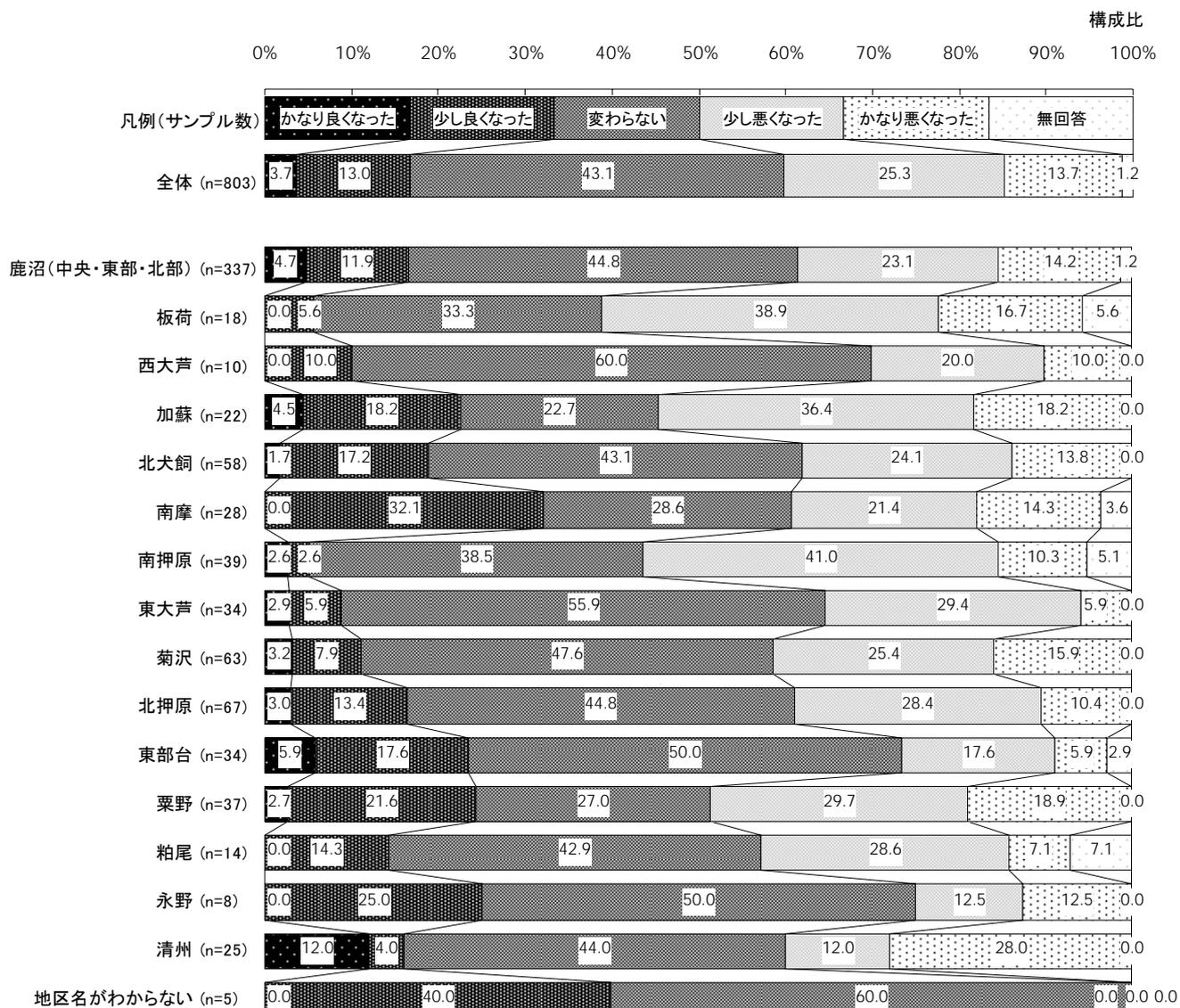
問 1 暮らしの変化 (SA) 【年代】



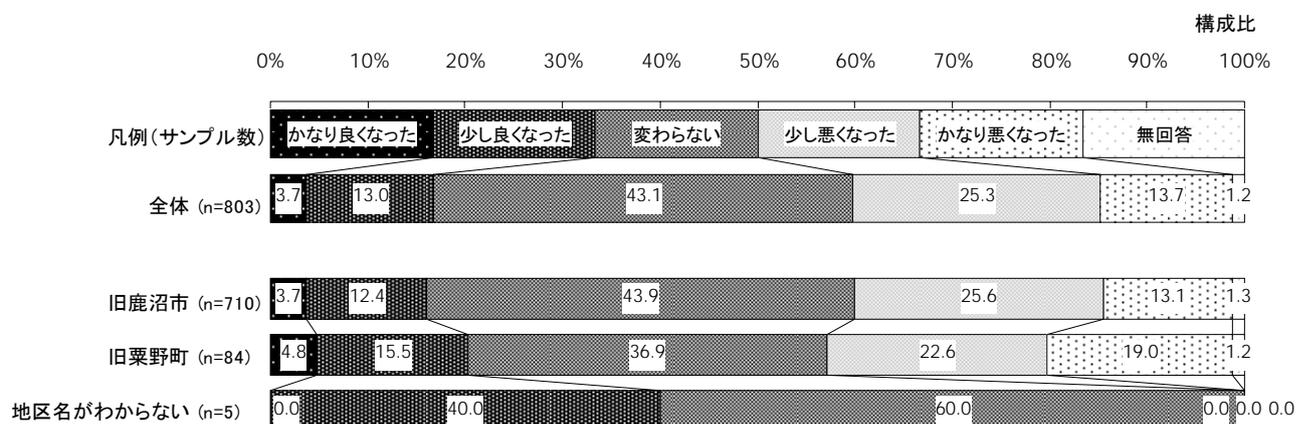
問 1 暮らしの変化 (S A) 【職業】



問 1 暮らしの変化 (SA)【居住地区 (15 区分)】



問 1 暮らしの変化 (SA)【居住地区 (2 区分)】



問1 暮らしの変化

～「悪くなった」が4割弱、「変わらない」が4割強～

【全体】

- ・ここ2～3年の暮らし向きの変化についてたずねたところ、「少し悪くなった」25.3%と「かなり悪くなった」13.7%をあわせた「悪くなった」が39.0%を占め、「かなり良くなった」3.7%と「少し良くなった」13.0%をあわせた「良くなった」16.7%を大きく上回る結果となった。また、「変わらない」は43.1%を占める。
- ・前回の平成21年度調査では、「悪くなった」が47.0%で、今回調査では8.0ポイント減少している。一方、「良くなった」は前回の15.0%に比べて1.7ポイント増加、「変わらない」は、前回の36.6%に比べて、6.5ポイント増加している。

【性別】

- ・男性の「良くなった」という回答が13.1%であるのに対して、女性は19.5%と男性より6.4ポイント高い。前回調査と比較すると、男女ともに、「悪くなった」が、男性では前回の46.9%から8.8ポイント、女性では前回の47.2%から8.0ポイントとそれぞれ減少し、「変わらない」が増加している。

【年代】

- ・20代では、他の年代に比べて「悪くなった」が21.3%で最も低く、「変わらない」が58.8%で最も高い。30代において「良くなった」が28.3%で最も高く、年齢が高くなるにつれて、その割合が低くなる傾向がみられ、40代以上では「悪くなった」が40%以上を占める。しかし、前回の40代、50代では「悪くなった」が50%を超えていたが、今回は40代で42.9%、50代で40.0%と、それぞれ減少している。

【職業】

- ・学生は「良くなった」と回答した人が31.3%と他に比べて高い。一方、自営業や管理職、パート・アルバイトにおいて「悪くなった」と回答した人の割合が45～50%と高い。

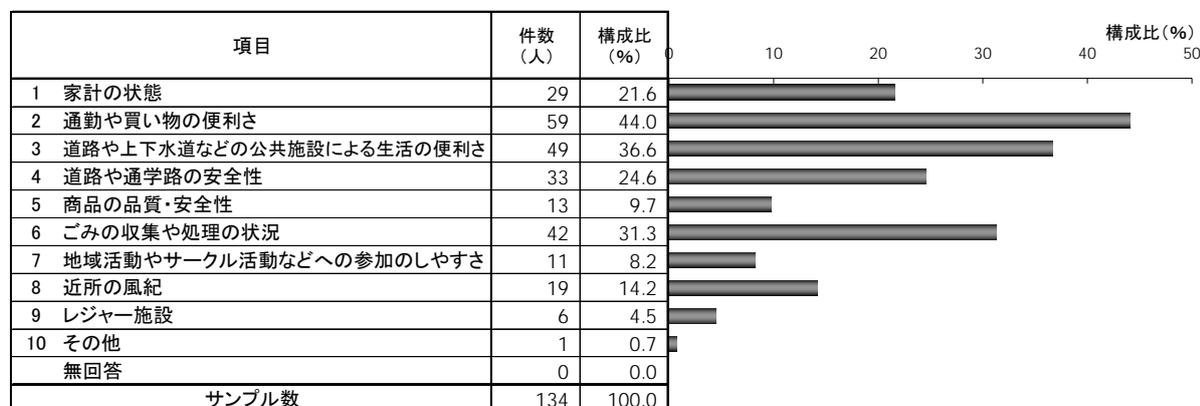
【居住地区】

- ・南摩では「良くなった」が32.1%で他の地区に比べて高い。一方、板荷、加蘇、南押原の3地区において「悪くなった」が50%以上と高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問1-1 問1で1番あるいは2番とお答えの方にお聞きます。どういうところが良くなったと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問1-1 良くなったところ (MA)



問1-1 暮らしの変化“良くなったところ”

～「通勤や買い物の便利さ」、「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」が4割前後～

【全体】

- ・ここ2～3年の間に良くなったところは、「通勤や買い物の便利さ」が44.0%で最も高く、「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」36.6%、「ごみの収集や処理の状況」31.3%と続く。
- ・上位3位の項目は前回調査と変わらないが、「ごみの収集や処理の状況」は前回41.4%から10.1ポイント減少している。一方、「近所の風紀」は前回6.8%から7.4ポイント増加している。

【性別】

- ・女性は男性よりも「通勤や買い物の便利さ」「道路や通学路の安全性」「商品の品質・安全性」「ごみの収集や処理の状況」が良くなったと回答する割合が高い。一方、男性は女性よりも「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」「近所の風紀」が良くなったと回答する割合が高い。

【年代】

- ・20代は「通勤や買い物の便利さ」や「道路や通学路の安全性」が良くなったと回答する割合が高い。30代では「近所の風紀」が他の年代より高く、40代では「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」が高い。60代と70歳以上では「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」「ごみの収集や処理の状況」が高く、70歳以上では「地域活動やサークル活動などへの参加のしやすさ」も高い。

【職業】

- ・事務・技術職と主に家事・育児の人は「通勤や買い物の便利さ」が良くなったと回答する割合が高い。農林水産業従事者は「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」、パート・アルバイトは「道路や通学路の安全性」、無職は「ごみの収集や処理の状況」を良くなったと回答する割合が高い。

【居住地区】

- ・旧鹿沼市、旧栗野町別にみると、旧鹿沼市では「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」「ごみの収集や処理の状況」「近所の風紀」が良くなったと回答する割合が旧栗野町に比べて高く、旧栗野町では「通勤や買い物の便利さ」が良くなったと回答する割合が旧鹿沼市よりも高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

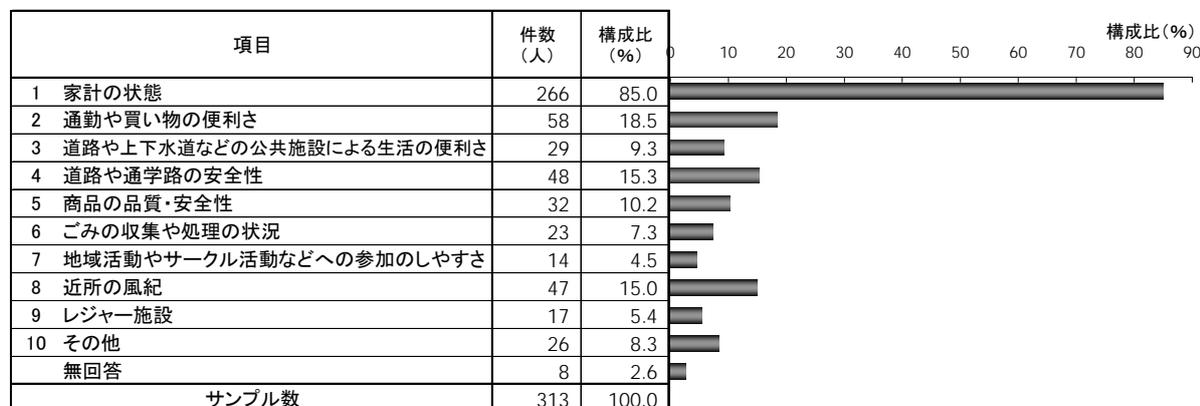
問1-1 良くなったところ (MA) 【性別】【年代】【職業】【居住地区 (15区分)】【居住地区 (2区分)】

	サンプル数	家計の状態	通勤や買い物 の利便さ	道路や上下 水道などの 公共施設に よる生活の 利便さ	道路や通学 路の安全性	商品の品 質・安全性	ごみの収集 や処理の状 況	地域活動や サークル活 動などへの 参加のしや すさ	近所の風紀	レジャー施 設	その他	無回答	
合計	134 100.0	29 21.6	59 44.0	49 36.6	33 24.6	13 9.7	42 31.3	11 8.2	19 14.2	6 4.5	1 0.7	-	
性別	男性	44 100.0	9 20.5	16 36.4	20 45.5	8 18.2	2 4.5	11 25.0	4 9.1	8 18.2	1 2.3	-	
	女性	90 100.0	20 22.2	43 47.8	29 32.2	25 27.8	11 12.2	31 34.4	7 7.8	11 12.2	5 5.6	1 1.1	
年代	20代	16 100.0	3 18.8	10 62.5	5 31.3	6 37.5	- 6.3	1 6.3	1 6.3	- 6.3	- 6.3	-	
	30代	28 100.0	8 28.6	11 39.3	3 10.7	3 10.7	2 7.1	4 14.3	2 7.1	6 21.4	2 7.1	-	
	40代	21 100.0	5 23.8	9 42.9	11 52.4	6 28.6	3 14.3	6 28.6	- 9.5	2 9.5	2 9.5	-	
	50代	21 100.0	6 28.6	10 47.6	8 38.1	5 23.8	2 9.5	5 23.8	- 14.3	3 14.3	- 14.3	-	
	60代	30 100.0	5 16.7	12 40.0	14 46.7	7 23.3	4 13.3	15 50.0	4 13.3	6 20.0	- 20.0	- 20.0	-
	70歳以上	17 100.0	2 11.8	6 35.3	8 47.1	6 35.3	2 11.8	11 64.7	4 23.5	1 5.9	2 11.8	1 5.9	-
	職業	専門職	3 100.0	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	-
管理職		3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	
事務・技術職		19 100.0	5 26.3	11 57.9	9 47.4	5 26.3	1 5.3	5 26.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	-	
販売・生産・労務職		17 100.0	3 17.6	9 52.9	6 35.3	2 11.8	1 5.9	5 29.4	1 5.9	3 17.6	- -	-	
農林水産業従事者		10 100.0	2 20.0	2 20.0	6 60.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	- -	-	
自営業		17 100.0	5 29.4	6 35.3	4 23.5	2 11.8	1 5.9	5 29.4	1 5.9	3 17.6	1 5.9	-	
パート・アルバイト		13 100.0	1 7.7	5 38.5	4 30.8	6 46.2	2 15.4	5 38.5	- -	2 15.4	- -	-	
主に家事、育児		15 100.0	6 40.0	9 60.0	3 20.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7	-	
学生		5 100.0	1 20.0	3 60.0	- -	3 60.0	- -	- -	- -	- -	- -	-	
無職		26 100.0	4 15.4	9 34.6	12 46.2	10 38.5	4 15.4	15 57.7	5 19.2	5 19.2	3 11.5	1 3.8	
その他		5 100.0	- -	2 40.0	3 60.0	1 20.0	- -	1 20.0	1 20.0	- -	- -	-	
居住地区 (15区分)		鹿沼(中央・東部・北部)	56 100.0	14 25.0	25 44.6	20 35.7	12 21.4	5 8.9	18 32.1	5 8.9	7 12.5	6 10.7	1 1.8
		板荷	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
	西大芦	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	-	
	加蘇	5 100.0	1 20.0	2 40.0	- -	1 20.0	- -	2 40.0	- -	1 20.0	- -	-	
	北犬飼	11 100.0	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	1 9.1	4 36.4	1 9.1	4 36.4	- -	-	
	南摩	9 100.0	2 22.2	2 22.2	7 77.8	5 55.6	- -	3 33.3	1 11.1	- -	- -	-	
	南押原	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	-	
	東大芦	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	-	
	菊沢	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	- -	- -	- -	-	
	北押原	11 100.0	1 9.1	6 54.5	4 36.4	2 18.2	2 18.2	3 27.3	1 9.1	3 27.3	- -	-	
	東部台	8 100.0	- -	5 62.5	5 62.5	4 50.0	1 12.5	5 62.5	3 37.5	2 25.0	- -	-	
	粟野	9 100.0	3 33.3	8 88.9	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2	- -	1 11.1	- -	-	
	粕尾	2 100.0	- -	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	-	
	永野	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	-	
	清州	4 100.0	- -	2 50.0	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	-	
	地区名がわからない	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	-	
	居住地区 (2区分)	旧鹿沼市	114 100.0	24 21.1	47 41.2	43 37.7	28 24.6	11 9.6	37 32.5	11 9.6	18 15.8	6 5.3	1 0.9
旧粟野町		17 100.0	4 23.5	11 64.7	5 29.4	5 29.4	2 11.8	3 17.6	- -	1 5.9	- -	-	
地区名がわからない		2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	-	

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

問1-2 問1で4番あるいは5番とお答えの方にお聞きます。どういうところが悪くなったと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問1-2 悪くなったところ (MA)



問1-2 暮らしの変化“悪くなったところ”

～「家計の状態」が9割弱～

【全体】

- ・ここ2～3年の間に悪くなったところとして、「家計の状態」をあげた人が85.0%に達している。次いで「通勤や買い物の便利さ」18.5%、「道路や通学路の安全性」15.3%、「近所の風紀」15.0%の順で続く。
- ・前回と比較すると、「ごみの収集や処理の状況」は前回の12.3%から5.0ポイント減少、「近所の風紀」は前回の20.2%から5.2ポイント減少している。

【性別】

- ・女性は男性よりも「家計の状態」が悪くなったと回答する割合が高く、男性は女性よりも「道路や上下水道などの公共施設による生活の便利さ」が悪くなったと回答する割合が高い。

【年代】

- ・50代と60代では「家計の状態」が悪くなったと回答する割合が9割前後と高い。また、20代は「通勤や買い物の便利さ」、40代では「道路や通学路の安全性」が悪くなったと回答する割合が他の年代より高い。

【職業】

- ・パート・アルバイトと主に家事・育児の人において「家計の状態」が悪くなったと回答する割合が90%以上と高い。また、主に家事・育児の人は「道路や通学路の安全性」が悪くなったと回答する割合が他より高い。

【居住地区】

- ・北押原や粟野において「通勤や買い物の便利さ」が悪くなったと回答する割合が他より高く、菊沢において「近所の風紀」が悪くなったと回答する割合が他より高い。また、北犬飼と菊沢において「道路や通学路の安全性」が悪くなったと回答する割合が他より高い。
- ・旧鹿沼市、旧粟野町別にみると、旧鹿沼市では「家計の状態」が悪くなったと回答する割合が旧粟野町に比べて高く、旧粟野町では「通勤や買い物の便利さ」が悪くなったと回答する割合が旧鹿沼市よりも高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問1-2 悪くなったところ (MA) 【性別】【年代】【職業】【居住地区 (15区分)】【居住地区 (2区分)】

	サンプル数	家計の状態	通勤や買い物 の利便さ	道路や上下 水道などの 公共施設に よる生活の 利便さ	道路や通学 路の安全性	商品の品 質・安全性	ごみの収集 や処理の状 況	地域活動や サークル活 動などへの 参加のしや すさ	近所の風紀	レジャー施 設	その他	無回答		
合計	313 100.0	266 85.0	58 18.5	29 9.3	48 15.3	32 10.2	23 7.3	14 4.5	47 15.0	17 5.4	26 8.3	8 2.6		
性別	男性	129 100.0	106 82.2	21 16.3	15 11.6	19 14.7	12 9.3	7 5.4	5 3.9	17 13.2	9 7.0	13 10.1	4 3.1	
	女性	181 100.0	158 87.3	37 20.4	12 6.6	28 15.5	20 11.0	16 8.8	9 5.0	30 16.6	8 4.4	13 7.2	3 1.7	
年代	20代	17 100.0	13 76.5	5 29.4	- -	3 17.6	3 17.6	2 11.8	- -	3 17.6	2 11.8	2 11.8	1 5.9	
	30代	32 100.0	28 87.5	6 18.8	2 6.3	7 21.9	1 3.1	3 9.4	2 6.3	3 9.4	4 12.5	5 15.6	-	
	40代	54 100.0	45 83.3	10 18.5	6 11.1	14 25.9	6 11.1	4 7.4	- 14.8	8 1.9	1 5.6	3 5.6	1 1.9	
	50代	66 100.0	61 92.4	7 10.6	9 13.6	8 12.1	9 13.6	5 7.6	3 4.5	9 13.6	3 4.5	4 6.1	-	
	60代	82 100.0	73 89.0	19 23.2	9 11.0	9 11.0	7 8.5	5 6.1	3 3.7	15 18.3	3 3.7	5 6.1	-	
	70歳以上	61 100.0	45 73.8	11 18.0	2 3.3	6 9.8	6 9.8	4 6.6	6 9.8	9 14.8	4 6.6	7 11.5	6 9.8	
	職業	専門職	5 100.0	4 80.0	- -	1 20.0	1 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 20.0	-
管理職		13 100.0	10 76.9	2 15.4	3 23.1	2 15.4	1 7.7	- -	- -	- -	1 7.7	1 7.7	-	
事務・技術職		40 100.0	35 87.5	8 20.0	5 12.5	7 17.5	6 15.0	5 12.5	- 15.0	6 7.5	3 7.5	1 2.5	-	
販売・生産・労務職		40 100.0	33 82.5	5 12.5	5 12.5	7 17.5	2 5.0	2 5.0	1 2.5	7 17.5	3 7.5	3 7.5	1 2.5	
農林水産業従事者		9 100.0	7 77.8	1 11.1	- -	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	4 44.4	- -	1 11.1	-	
自営業		38 100.0	34 89.5	7 18.4	- -	7 18.4	4 10.5	2 5.3	2 5.3	8 21.1	2 5.3	2 5.3	1 2.6	
パート・アルバイト		38 100.0	35 92.1	5 13.2	4 10.5	5 13.2	6 15.8	2 5.3	1 2.6	4 10.5	2 5.3	3 7.9	-	
主に家事、育児		34 100.0	31 91.2	7 20.6	2 5.9	9 26.5	2 5.9	4 11.8	3 8.8	4 11.8	2 5.9	3 8.8	-	
学生		6 100.0	5 83.3	4 66.7	- -	2 33.3	- -	1 16.7	- -	1 16.7	- -	2 33.3	-	
無職		79 100.0	64 81.0	17 21.5	8 10.1	6 7.6	9 11.4	4 5.1	6 7.6	11 13.9	3 3.8	6 7.6	5 6.3	
その他		9 100.0	8 88.9	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	- -	2 22.2	1 11.1	2 22.2	-	
居住地区 (15区分)		鹿沼(中央・東部・北部)	126 100.0	114 90.5	18 14.3	7 5.6	17 13.5	14 11.1	10 7.9	6 4.8	20 15.9	4 3.2	10 7.9	2 1.6
		板荷	10 100.0	9 90.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	- -	- 20.0	2 -	- 20.0	2 20.0	1 10.0
	西大芦	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- 33.3	-	
	加蘇	12 100.0	10 83.3	2 16.7	3 25.0	- -	- -	- -	- 33.3	4 -	- -	1 8.3	-	
	北犬飼	22 100.0	16 72.7	4 18.2	3 13.6	5 22.7	2 9.1	2 9.1	- -	- 9.1	2 9.1	1 4.5	1 4.5	
	南摩	10 100.0	9 90.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0	- 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	
	南押原	20 100.0	15 75.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	- 15.0	3 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	
	東大芦	12 100.0	8 66.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7	1 8.3	- 8.3	1 8.3	2 16.7	-	
	菊沢	26 100.0	22 84.6	1 3.8	4 15.4	6 23.1	6 23.1	2 7.7	1 3.8	7 26.9	1 3.8	1 3.8	-	
	北押原	26 100.0	23 88.5	8 30.8	- -	4 15.4	2 7.7	1 3.8	- -	4 15.4	2 7.7	2 7.7	-	
	東部台	8 100.0	8 100.0	- -	- -	2 25.0	- -	- -	- -	1 12.5	- -	- -	-	
	栗野	18 100.0	13 72.2	8 44.4	1 5.6	1 5.6	1 5.6	1 5.6	3 16.7	- 11.1	2 11.1	2 11.1	1 5.6	
	粕尾	5 100.0	3 60.0	3 60.0	- -	3 60.0	1 20.0	- -	2 40.0	- 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	
	永野	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- 50.0	1 50.0	- -	- -	-	
	清州	10 100.0	10 100.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	- -	2 20.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	-	
	地区名がわからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	居住地区 (2区分)	旧鹿沼市	275 100.0	237 86.2	42 15.3	25 9.1	40 14.5	30 10.9	19 6.9	8 2.9	43 15.6	12 4.4	22 8.0	5 1.8
		旧栗野町	35 100.0	27 77.1	15 42.9	4 11.4	6 17.1	2 5.7	4 11.4	6 17.1	3 8.6	5 14.3	4 11.4	2 5.7
		地区名がわからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段：件数 (件)、下段：構成比 (%)

2) 市政に対する現状評価について

問2 市では、“花と緑と清流のまち”“笑顔あふれる優しいまち”の創造を目指して様々な業務に取り組んでいます。市政に対して、充実していると思われるものを、次の中から3つ選んで番号をお書きください。(MA・3つまで)

問2 市政において充実していると思うもの (MA・3つまで)

項目	件数 (人)	構成比 (%)	構成比 (%)
1 公園の整備	87	10.8	
2 住宅施策の充実	35	4.4	
3 上水道の整備	101	12.6	
4 下水道の整備	92	11.5	
5 ごみ処理対策	348	43.3	
6 河川の整備	46	5.7	
7 環境衛生対策	24	3.0	
8 公害対策	17	2.1	
9 資源エネルギー対策	12	1.5	
10 中心市街地の整備・区画整理事業の推進	158	19.7	
11 公共交通機関の整備	48	6.0	
12 道路の整備	166	20.7	
13 自然保護・緑化対策	54	6.7	
14 農林業の振興	21	2.6	
15 食料の安定供給の確保	40	5.0	
16 商工業の振興	19	2.4	
17 観光の振興	67	8.3	
18 保健・医療体制の充実	75	9.3	
19 高齢者福祉の充実	76	9.5	
20 障害福祉の充実	18	2.2	
21 子育て・少子化対策の充実	80	10.0	
22 地域における福祉活動	22	2.7	
23 消防・防災対策	66	8.2	
24 交通安全対策	49	6.1	
25 人権が尊重される明るい社会の実現	18	2.2	
26 男女共同参画社会の形成	13	1.6	
27 学校教育の充実	23	2.9	
28 生涯学習の推進	72	9.0	
29 青少年の健全育成	6	0.7	
30 芸術・文化の継承と振興	44	5.5	
31 文化財の保護	68	8.5	
32 スポーツ・レクリエーション施策の充実	72	9.0	
33 地域情報化の推進	13	1.6	
34 国際化の推進	2	0.2	
35 広報・広聴の充実	68	8.5	
無回答	68	8.5	
サンプル数	803	100.0	

問 2 市政において充実していると思うもの

～「ごみ処理対策」が最も高い評価、ハード事業への評価は総じて高い～

【全体】

- ・ 市政において充実しているものとしてあげられたのは、「ごみ処理対策」が 43.3%で最も高く、「道路の整備」20.7%、「中心市街地の整備・区画整理事業の推進」が 19.7%で続き、ハード事業への評価が高くなっている。一方、「公害対策」2.1%、「資源エネルギー対策」1.5%など環境問題への取り組みや、「農林業の振興」2.6%、「商工業の振興」2.4%などの産業振興政策、「障害福祉の充実」2.2%、「地域における福祉活動」2.7%、「人権が尊重される明るい社会の実現」2.2%、「男女共同参画社会の実現」1.6%など福祉や人権問題等に対する取り組み、「学校教育の充実」2.9%、「青少年の健全育成」0.7%などの教育への取り組み、「地域情報化の推進」1.6%、「国際化の推進」0.2%などについての評価は低かった。
- ・ 上位 3 位は、前回調査と変わらない。また、前回調査において回答率の低かったものは、今回調査においても回答率が低い。

【年代】

- ・ 20 代では「観光の振興」への評価が他の年代より高く、70 歳以上では「保健・医療体制の充実」「高齢者福祉の充実」への評価が他の年代より高い。

【居住地区】

- ・ 南摩では「下水道の整備」、北押原では「ごみ処理対策」への評価が高い。また、南摩、東大芦、粟野において「道路の整備」への評価が高い。
- ・ 旧鹿沼市、旧粟野町別にみると、旧鹿沼市では「公園の整備」「上水道の整備」「下水道の整備」「広報・広聴の充実」への評価が旧粟野町より高い。一方、旧粟野町では「公共交通機関の整備」「道路の整備」「高齢者福祉の充実」への評価が旧鹿沼市より高い。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問2 市政において充実していると思うもの（MA・3つまで）【年代】

		サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計		803 100.0	87 10.8	35 4.4	101 12.6	92 11.5	348 43.3	46 5.7	24 3.0	17 2.1	12 1.5	158 19.7	48 6.0	166 20.7
年代	20代	80 100.0	8 10.0	4 5.0	7 8.8	7 8.8	31 38.8	6 7.5	5 6.3	1 1.3	1 1.3	9 11.3	5 6.3	18 22.5
	30代	99 100.0	18 18.2	2 2.0	8 8.1	7 7.1	37 37.4	5 5.1	3 3.0	3 3.0	-	15 15.2	5 5.1	17 17.2
	40代	126 100.0	21 16.7	9 7.1	15 11.9	14 11.1	47 37.3	6 4.8	6 4.8	1 0.8	2 1.6	21 16.7	3 2.4	24 19.0
	50代	165 100.0	14 8.5	6 3.6	15 9.1	18 10.9	80 48.5	9 5.5	2 1.2	2 1.2	3 1.8	32 19.4	18 10.9	28 17.0
	60代	186 100.0	15 8.1	10 5.4	33 17.7	25 13.4	89 47.8	11 5.9	7 3.8	5 2.7	5 2.7	49 26.3	8 4.3	44 23.7
	70歳以上	142 100.0	10 7.0	4 2.8	23 16.2	21 14.8	62 43.7	9 6.3	1 0.7	5 3.5	1 0.7	31 21.8	9 6.3	33 23.2

		サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計		803 100.0	54 6.7	21 2.6	40 5.0	19 2.4	67 8.3	75 9.3	76 9.5	18 2.2	80 10.0	22 2.7	66 8.2	49 6.1
年代	20代	80 100.0	8 10.0	6 7.5	6 7.5	1 1.3	15 18.8	5 6.3	6 7.5	2 2.5	10 12.5	2 2.5	8 10.0	8 10.0
	30代	99 100.0	12 12.1	5 5.1	1 1.0	4 4.0	8 8.1	5 5.1	-	-	15 15.2	1 1.0	13 13.1	8 8.1
	40代	126 100.0	11 8.7	2 1.6	7 5.6	4 3.2	13 10.3	8 6.3	8 6.3	3 2.4	20 15.9	1 0.8	9 7.1	7 5.6
	50代	165 100.0	11 6.7	2 1.2	10 6.1	3 1.8	15 9.1	14 8.5	13 7.9	8 4.8	19 11.5	5 3.0	19 11.5	11 6.7
	60代	186 100.0	7 3.8	4 2.2	11 5.9	4 2.2	11 5.9	14 7.5	19 10.2	4 2.2	10 5.4	9 4.8	9 4.8	7 3.8
	70歳以上	142 100.0	5 3.5	2 1.4	5 3.5	3 2.1	5 3.5	29 20.4	29 20.4	1 0.7	6 4.2	4 2.8	7 4.9	8 5.6

		サンプル数	人権が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計		803 100.0	18 2.2	13 1.6	23 2.9	72 9.0	6 0.7	44 5.5	68 8.5	72 9.0	13 1.6	2 0.2	68 8.5	68 8.5
年代	20代	80 100.0	-	-	2 2.5	3 3.8	2 2.5	3 3.8	12 15.0	8 10.0	3 3.8	1 1.3	7 8.8	4 5.0
	30代	99 100.0	1 1.0	-	5 5.1	5 5.1	-	11 11.1	16 16.2	15 15.2	3 3.0	-	16 16.2	8 8.1
	40代	126 100.0	2 1.6	3 2.4	5 4.0	11 8.7	-	11 8.7	18 14.3	9 7.1	1 0.8	1 0.8	6 4.8	10 7.9
	50代	165 100.0	-	2 1.2	5 3.0	20 12.1	2 1.2	12 7.3	10 6.1	11 6.7	10 6.1	1 0.6	-	16 9.7
	60代	186 100.0	8 4.3	4 2.2	2 1.1	22 11.8	1 0.5	5 2.7	6 3.2	20 10.8	5 2.7	-	-	8 4.3
	70歳以上	142 100.0	7 4.9	4 2.8	4 2.8	10 7.0	1 0.7	2 1.4	5 3.5	9 6.3	-	-	-	13 9.2

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

問2 市政において充実していると思うもの（MA・3つまで）【居住地区（15区分）】

	サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計	803	87	35	101	92	348	46	24	17	12	158	48	166
鹿沼(中央・東部・北部)	337	40	18	48	46	139	20	6	9	5	61	13	64
板荷	18	-	2	2	1	8	2	1	-	1	3	1	2
西大声	10	2	-	1	1	6	-	-	1	-	3	-	4
加蘇	22	-	-	3	2	4	6	-	-	1	6	2	5
北犬飼	58	10	-	4	2	22	2	3	1	1	9	5	9
南摩	28	2	-	4	7	14	3	5	1	1	15	8	15
南押原	39	3	1	5	4	17	2	1	1	1	9	4	8
東大声	34	4	4	4	2	15	2	-	1	-	8	1	11
菊沢	63	7	2	9	8	28	4	3	-	2	11	1	11
北押原	67	9	2	10	10	41	3	6	1	-	18	4	9
東部台	34	7	-	4	4	14	2	-	1	-	6	3	8
栗野	37	-	2	2	3	17	1	2	1	-	8	3	12
粕尾	14	1	2	1	-	4	-	-	-	-	3	4	3
永野	8	1	1	-	1	3	-	1	-	-	-	-	2
清州	25	-	1	3	1	10	1	1	-	1	5	5	4
地区名がわからない	5	1	-	1	-	3	1	-	-	-	2	-	-

	サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計	803	54	21	40	19	67	75	76	18	80	22	66	49
鹿沼(中央・東部・北部)	337	20	6	14	10	23	31	29	6	39	11	29	24
板荷	18	2	-	-	-	1	2	2	-	-	-	1	-
西大声	10	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
加蘇	22	1	-	1	1	-	2	1	-	2	1	1	6
北犬飼	58	7	2	5	1	6	9	3	-	9	4	4	27
南摩	28	2	-	8	1	10	15	5	1	12	1	6	6
南押原	39	1	3	1	1	2	4	4	1	7	3	10	7
東大声	34	2	-	-	-	3	6	4	2	5	2	7	10
菊沢	63	5	2	6	2	8	17	11	5	9	2	2	9
北押原	67	4	2	4	-	6	12	7	4	7	-	9	2
東部台	34	2	-	4	2	6	2	3	2	4	-	2	1
栗野	37	5	1	2	5	3	4	6	4	4	2	1	1
粕尾	14	-	-	5	-	3	10	16	-	10	5	2	2
永野	8	2	-	1	-	2	1	1	1	1	1	-	-
清州	25	1	3	1	2	1	3	3	-	2	1	3	1
地区名がわからない	5	1	1	4	8	1	12	12	-	8	4	12	4

	サンプル数	人材が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計	803	18	13	23	72	6	44	68	72	13	2	68	68
鹿沼(中央・東部・北部)	337	2	1	2	9	0	5	5	9	1	0	8	8
板荷	18	1	-	-	3	-	1	1	2	-	-	1	2
西大声	10	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	1
加蘇	22	1	-	1	2	1	1	-	1	-	-	2	4
北犬飼	58	3	1	2	4	1	6	6	10	1	-	7	3
南摩	28	-	1	2	1	-	3	1	2	-	-	2	-
南押原	39	-	1	2	4	1	2	3	3	-	-	3	4
東大声	34	2	-	1	2	-	3	6	4	-	-	3	1
菊沢	63	-	2	2	8	1	2	6	8	3	-	2	6
北押原	67	1	2	1	7	-	1	3	6	-	-	7	4
東部台	34	1	1	-	1	-	2	2	6	-	-	5	1
栗野	37	1	-	2	5	1	3	4	2	1	-	1	3
粕尾	14	-	-	1	-	-	1	1	1	1	-	1	1
永野	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
清州	25	-	-	1	2	-	2	1	1	2	-	-	4
地区名がわからない	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

問2 市政において充実していると思うもの（MA・3つまで）【居住地区（2区分）】

		サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計		803 100.0	87 10.8	35 4.4	101 12.6	92 11.5	348 43.3	46 5.7	24 3.0	17 2.1	12 1.5	158 19.7	48 6.0	166 20.7
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	84 11.8	29 4.1	94 13.2	87 12.3	308 43.4	43 6.1	20 2.8	15 2.1	11 1.5	140 19.7	36 5.1	144 20.3
	旧栗野町	84 100.0	2 2.4	6 7.1	6 7.1	5 6.0	34 40.5	2 2.4	4 4.8	1 1.2	1 1.2	16 19.0	12 14.3	21 25.0
	地区名がわからない	5 100.0	1 20.0	-	1 20.0	-	3 60.0	1 20.0	-	-	-	2 40.0	-	-

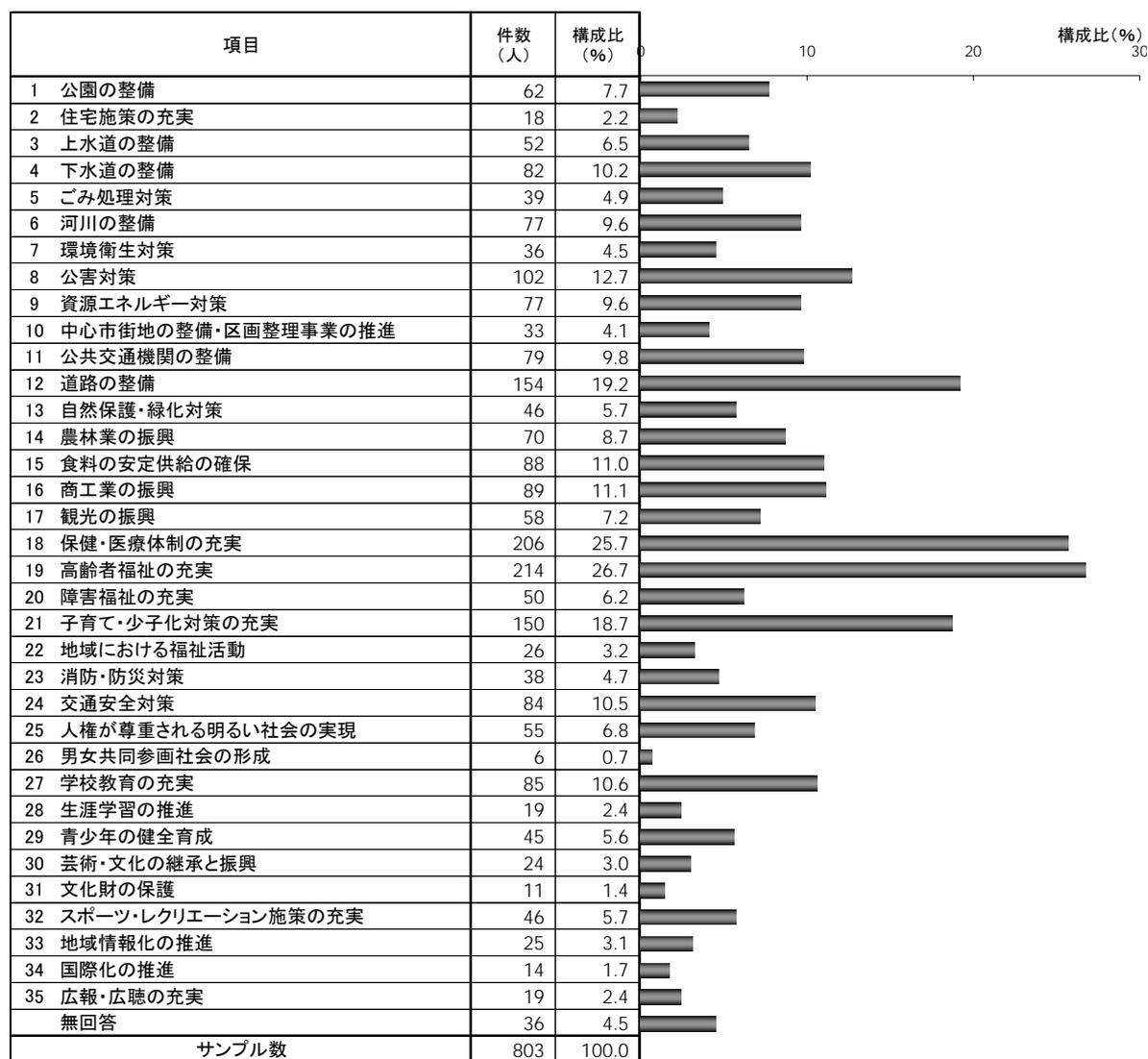
		サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計		803 100.0	54 6.7	21 2.6	40 5.0	19 2.4	67 8.3	75 9.3	76 9.5	18 2.2	80 10.0	22 2.7	66 8.2	49 6.1
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	44 6.2	15 2.1	36 5.1	17 2.4	58 8.2	65 9.2	63 8.9	16 2.3	70 9.9	16 2.3	60 8.5	46 6.5
	旧栗野町	84 100.0	9 10.7	4 4.8	4 4.8	2 2.4	7 8.3	9 10.7	13 15.5	2 2.4	8 9.5	6 7.1	6 7.1	3 3.6
	地区名がわからない	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-	-	2 40.0	-	-	-

		サンプル数	人権が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計		803 100.0	18 2.2	13 1.6	23 2.9	72 9.0	6 0.7	44 5.5	68 8.5	72 9.0	13 1.6	2 0.2	68 8.5	68 8.5
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	17 2.4	13 1.8	19 2.7	65 9.2	5 0.7	38 5.4	60 8.5	68 9.6	9 1.3	1 0.1	66 9.3	57 8.0
	旧栗野町	84 100.0	1 1.2	-	4 4.8	7 8.3	1 1.2	6 7.1	7 8.3	4 4.8	4 4.8	-	2 2.4	10 11.9
	地区名がわからない	5 100.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

問3 市政に対して、今後、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中から3つ選んで番号をお書きください。(MA・3つまで)

問3 市政において力を入れてほしいこと (MA・3つまで)



問 3 市政において力を入れてほしいこと

～福祉・保健・子育て支援の充実に加え、資源エネルギー対策を望む声が増加～

【全体】

- ・市政において、今後力を入れてほしいことは、「高齢者福祉の充実」が 26.7%で最も高く、「保健・医療体制の充実」25.7%、「道路の整備」19.2%、「子育て・少子化対策の充実」18.7%で続く。
- ・前回調査では、1位は「高齢者福祉の充実」36.0%、2位は「保健・医療体制の充実」30.8%で、前回と順位は変わらないが、どちらも前回より5ポイント以上減少している。一方、「資源エネルギー対策」9.6%は前回3.1%より6.5ポイント増加している。

【年代】

- ・20代と30代では、「子育て・少子化対策の充実」、30代と40代では「学校教育の充実」、70歳以上では「高齢者福祉の充実」の割合が高く、それぞれのライフステージにより求める市政に違いがみられた。他に、30代で「公園の整備」「商工業の振興」「観光の振興」、60代で「河川の整備」、70歳以上で「公共交通機関の整備」などの割合も高い。

【居住地区】

- ・板荷と南押原では「上水道の整備」「下水道の整備」「道路の整備」、加蘇では「下水道の整備」「道路の整備」「農林業の振興」、南摩では「上水道の整備」「公害対策」「農林業の振興」、東大芦では「農林業の振興」「保健・医療体制の充実」、北押原では「高齢者福祉の充実」、東部台では「公共交通機関の整備」「自然保護・緑化対策」の割合が他の地区より高い。
- ・旧鹿沼市、旧粟野町別にみると、旧鹿沼市では「公害対策」「食料の安定供給の確保」が旧粟野町より高く、旧粟野町では「河川の整備」「道路の整備」「スポーツ・レクリエーション施策の充実」が旧鹿沼市より高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 3 市政において力を入れてほしいこと (MA・3つまで)【年代】

		サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計		803 100.0	62 7.7	18 2.2	52 6.5	82 10.2	39 4.9	77 9.6	36 4.5	102 12.7	77 9.6	33 4.1	79 9.8	154 19.2
年代	20代	80 100.0	10 12.5	-	2 2.5	3 3.8	3 3.8	6 7.5	-	14 17.5	4 5.0	1 1.3	6 7.5	15 18.8
	30代	99 100.0	14 14.1	3 3.0	2 2.0	4 4.0	3 3.0	7 7.1	6 6.1	12 12.1	7 7.1	5 5.1	9 9.1	21 21.2
	40代	126 100.0	10 7.9	1 0.8	11 8.7	16 12.7	7 5.6	12 9.5	8 6.3	11 8.7	8 6.3	6 4.8	18 14.3	28 22.2
	50代	165 100.0	11 6.7	2 1.2	16 9.7	19 11.5	15 9.1	9 5.5	12 7.3	20 12.1	17 10.3	6 3.6	12 7.3	28 17.0
	60代	186 100.0	11 5.9	6 3.2	14 7.5	26 14.0	5 2.7	28 15.1	7 3.8	23 12.4	25 13.4	8 4.3	12 6.5	36 19.4
	70歳以上	142 100.0	6 4.2	6 4.2	7 4.9	13 9.2	6 4.2	14 9.9	3 2.1	21 14.8	16 11.3	7 4.9	21 14.8	26 18.3

		サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計		803 100.0	46 5.7	70 8.7	88 11.0	89 11.1	58 7.2	206 25.7	214 26.7	50 6.2	150 18.7	26 3.2	38 4.7	84 10.5
年代	20代	80 100.0	6 7.5	5 6.3	11 13.8	8 10.0	7 8.8	23 28.8	17 21.3	6 7.5	25 31.3	2 2.5	1 1.3	10 12.5
	30代	99 100.0	6 6.1	6 6.1	5 5.1	16 16.2	13 13.1	28 28.3	10 10.1	2 2.0	43 43.4	-	6 6.1	13 13.1
	40代	126 100.0	8 6.3	9 7.1	13 10.3	13 10.3	11 8.7	35 27.8	25 19.8	7 5.6	26 20.6	4 3.2	7 5.6	17 13.5
	50代	165 100.0	9 5.5	19 11.5	20 12.1	16 9.7	7 4.2	50 30.3	44 26.7	13 7.9	26 15.8	3 1.8	8 4.8	19 11.5
	60代	186 100.0	9 4.8	23 12.4	26 14.0	25 13.4	10 5.4	48 25.8	54 29.0	13 7.0	21 11.3	7 3.8	7 3.8	16 8.6
	70歳以上	142 100.0	8 5.6	7 4.9	12 8.5	10 7.0	10 7.0	21 14.8	64 45.1	7 4.9	9 6.3	10 7.0	9 6.3	9 6.3

		サンプル数	人権が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計		803 100.0	55 6.8	6 0.7	85 10.6	19 2.4	45 5.6	24 3.0	11 1.4	46 5.7	25 3.1	14 1.7	19 2.4	36 4.5
年代	20代	80 100.0	6 7.5	3 3.8	12 15.0	4 5.0	6 7.5	6 7.5	1 1.3	5 6.3	3 3.8	3 3.8	2 2.5	1 1.3
	30代	99 100.0	4 4.0	-	18 18.2	-	7 7.1	2 2.0	1 1.0	9 9.1	2 2.0	1 1.0	6 6.1	2 2.0
	40代	126 100.0	7 5.6	-	22 17.5	1 0.8	10 7.9	1 0.8	2 1.6	11 8.7	1 0.8	4 3.2	3 2.4	1 0.8
	50代	165 100.0	13 7.9	-	18 10.9	4 2.4	6 3.6	8 4.8	1 0.6	12 7.3	4 2.4	2 1.2	4 2.4	5 3.0
	60代	186 100.0	14 7.5	-	9 4.8	6 3.2	7 3.8	5 2.7	3 1.6	7 3.8	11 5.9	3 1.6	1 0.5	9 4.8
	70歳以上	142 100.0	10 7.0	3 2.1	6 4.2	3 2.1	9 6.3	2 1.4	3 2.1	2 1.4	4 2.8	1 0.7	3 2.1	17 12.0

上段：件数(件)、下段：構成比(%)

問3 市政において力を入れてほしいこと (MA・3つまで)【居住地区(15区分)】

	サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計	803 100.0	62 7.7	18 2.2	52 6.5	82 10.2	39 4.9	77 9.6	36 4.5	102 12.7	77 9.6	33 4.1	79 9.8	154 19.2
鹿沼(中央・東部・北部)	337 100.0	34 10.1	13 3.9	8 2.4	20 5.9	20 5.9	28 8.3	15 4.5	46 13.6	37 11.0	18 5.3	32 9.5	60 17.8
板荷	18 100.0	1 5.6	-	6 33.3	5 27.8	-	2 11.1	-	2 11.1	2 11.1	-	1 5.6	5 27.8
西大声	10 100.0	1 10.0	-	2 20.0	2 20.0	-	4 40.0	1 10.0	-	-	-	-	3 30.0
加蘇	22 100.0	2 9.1	-	2 9.1	7 31.8	-	3 13.6	1 4.5	1 4.5	1 4.5	-	-	8 36.4
北犬飼	58 100.0	6 10.3	-	6 10.3	8 13.8	4 6.9	5 8.6	1 1.7	10 17.2	5 8.6	2 3.4	8 13.8	12 20.7
南摩	28 100.0	-	-	8 28.6	4 14.3	1 3.6	2 7.1	3 10.7	6 21.4	5 17.9	-	4 14.3	2 7.1
南押原	39 100.0	1 2.6	-	9 23.1	9 23.1	-	2 5.1	-	3 7.7	2 5.1	-	4 10.3	12 30.8
東大声	34 100.0	-	-	3 8.8	3 8.8	1 2.9	4 11.8	2 5.9	6 17.6	3 8.8	2 5.9	3 8.8	5 14.7
菊沢	63 100.0	2 3.2	-	5 7.9	9 14.3	5 7.9	6 9.5	2 3.2	7 11.1	4 6.3	5 7.9	3 4.8	8 12.7
北押原	67 100.0	4 6.0	2 3.0	-	7 10.4	4 6.0	5 7.5	6 9.0	10 14.9	6 9.0	-	4 6.0	11 16.4
東部台	34 100.0	3 8.8	-	-	-	2 5.9	2 5.9	3 8.8	4 11.8	3 8.8	3 8.8	8 23.5	7 20.6
栗野	37 100.0	2 5.4	1 2.7	1 2.7	4 10.8	-	6 16.2	2 5.4	2 5.4	3 8.1	1 2.7	7 18.9	5 13.5
粕尾	14 100.0	-	1 7.1	-	-	1 7.1	3 21.4	-	2 14.3	-	-	1 7.1	7 50.0
永野	8 100.0	1 12.5	-	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5	2 25.0	-	-	2 25.0
清州	25 100.0	4 16.0	-	1 4.0	2 8.0	-	3 12.0	-	1 4.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0	6 24.0
地区名がわからない	5 100.0	1 20.0	-	-	-	-	-	-	2 20.0	-	-	2 20.0	1 20.0

	サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計	803 100.0	46 5.7	70 8.7	88 11.0	89 11.1	58 7.2	206 25.7	214 26.7	50 6.2	150 18.7	26 3.2	38 4.7	84 10.5
鹿沼(中央・東部・北部)	337 100.0	18 5.3	8 2.4	38 11.3	38 11.3	31 9.2	92 27.3	92 27.3	24 7.1	76 22.6	9 2.7	13 3.9	36 10.7
板荷	18 100.0	1 5.6	2 11.1	2 11.1	1 5.6	-	2 11.1	2 11.1	-	-	-	-	1 5.6
西大声	10 100.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	2 20.0	-	-	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0
加蘇	22 100.0	1 4.5	6 27.3	3 13.6	4 18.2	1 4.5	5 22.7	3 13.6	2 9.1	1 4.5	1 4.5	-	1 4.5
北犬飼	58 100.0	2 3.4	7 12.1	9 15.5	6 10.3	4 6.9	17 29.3	13 22.4	2 3.4	4 19.0	-	3 5.2	5 8.6
南摩	28 100.0	3 10.7	6 21.4	2 7.1	3 10.7	1 3.6	6 21.4	4 14.3	2 7.1	3 10.7	1 3.6	2 7.1	5 17.9
南押原	39 100.0	-	5 12.8	4 10.3	5 12.8	3 7.7	5 12.8	12 30.8	2 5.1	4 10.3	1 2.6	3 7.7	6 15.4
東大声	34 100.0	-	10 29.4	2 5.9	6 17.6	2 5.9	12 35.3	8 23.5	1 2.9	6 17.6	2 5.9	3 8.8	4 11.8
菊沢	63 100.0	4 6.3	9 14.3	5 7.9	9 14.3	8 12.7	17 27.0	8 12.7	4 6.3	11 17.5	4 6.3	3 4.8	7 11.1
北押原	67 100.0	7 10.4	9 13.4	9 13.4	9 13.4	5 7.5	15 22.4	25 37.3	4 6.0	13 19.4	2 3.0	2 3.0	4 6.0
東部台	34 100.0	6 17.6	-	6 17.6	4 11.8	2 5.9	8 23.5	8 23.5	3 8.8	5 14.7	1 2.9	2 5.9	4 11.8
栗野	37 100.0	1 2.7	5 13.5	2 5.4	3 8.1	1 2.7	11 29.7	15 40.5	2 5.4	3 8.1	2 5.4	3 8.1	4 10.8
粕尾	14 100.0	-	2 14.3	1 7.1	1 7.1	-	5 35.7	4 28.6	1 7.1	4 28.6	-	-	2 14.3
永野	8 100.0	-	-	1 12.5	-	-	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-
清州	25 100.0	2 8.0	3 12.0	2 8.0	2 8.0	2 8.0	3 12.0	4 16.0	1 4.0	2 8.0	1 4.0	2 8.0	4 16.0
地区名がわからない	5 100.0	-	-	-	2 20.0	-	1 20.0	4 40.0	2 20.0	1 20.0	-	-	-

	サンプル数	人権が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計	803 100.0	55 6.8	6 0.7	85 10.6	19 2.4	45 5.6	24 3.0	11 1.4	46 5.7	25 3.1	14 1.7	19 2.4	36 4.5
鹿沼(中央・東部・北部)	337 100.0	24 7.1	3 0.9	32 9.5	5 1.5	25 7.4	10 3.0	5 1.5	20 5.9	9 2.7	9 2.7	11 3.3	15 4.5
板荷	18 100.0	3 16.7	-	2 11.1	-	1 5.6	-	-	1 5.6	-	-	-	3 16.7
西大声	10 100.0	-	-	-	-	-	1 10.0	-	-	-	-	-	1 10.0
加蘇	22 100.0	2 9.1	-	5 22.7	2 9.1	2 9.1	1 4.5	-	-	-	-	-	-
北犬飼	58 100.0	5 8.6	-	8 13.8	1 1.7	3 5.2	1 1.7	1 1.7	2 3.4	3 5.2	-	1 1.7	-
南摩	28 100.0	1 3.6	-	2 7.1	-	2 7.1	2 7.1	-	3 10.7	-	-	-	1 3.6
南押原	39 100.0	4 10.3	1 2.6	6 15.4	1 2.6	2 5.1	1 2.6	-	1 2.6	1 2.6	-	-	2 5.1
東大声	34 100.0	4 11.8	-	5 14.7	1 2.9	2 5.9	-	1 2.9	-	-	-	1 2.9	-
菊沢	63 100.0	2 3.2	-	6 9.5	2 3.2	2 3.2	2 3.2	-	6 9.5	1 1.6	1 1.6	4 6.3	3 4.8
北押原	67 100.0	3 4.5	-	8 11.9	2 3.0	-	4 6.0	3 4.5	1 1.5	6 9.0	2 3.0	-	2 3.0
東部台	34 100.0	4 11.8	-	2 5.9	1 2.9	2 5.9	1 2.9	-	2 5.9	1 2.9	-	-	2 5.9
栗野	37 100.0	1 2.7	2 5.4	2 5.4	3 8.1	1 2.7	-	-	4 10.8	2 5.4	2 5.4	1 2.7	2 5.4
粕尾	14 100.0	-	-	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1	-	-	-	-	-	1 7.1
永野	8 100.0	-	-	-	-	-	-	-	2 25.0	-	-	-	2 25.0
清州	25 100.0	1 4.0	-	4 16.0	-	3 12.0	-	1 4.0	3 12.0	2 8.0	-	1 4.0	4 16.0
地区名がわからない	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-

上段：件数(件)、下段：構成比(%)

問 3 市政において力を入れてほしいこと (MA・3つまで)【居住地区(2区分)】

		サンプル数	公園の整備	住宅施策の充実	上水道の整備	下水道の整備	ごみ処理対策	河川の整備	環境衛生対策	公害対策	資源エネルギー対策	中心市街地の整備・区画整理事業の推進	公共交通機関の整備	道路の整備
合計		803 100.0	62 7.7	18 2.2	52 6.5	82 10.2	39 4.9	77 9.6	36 4.5	102 12.7	77 9.6	33 4.1	79 9.8	154 19.2
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	54 7.6	15 2.1	49 6.9	74 10.4	37 5.2	63 8.9	34 4.8	95 13.4	68 9.6	30 4.2	67 9.4	133 18.7
	旧粟野町	84 100.0	7 8.3	2 2.4	2 2.4	7 8.3	2 2.4	13 15.5	2 2.4	6 7.1	9 10.7	3 3.6	10 11.9	20 23.8
	地区名がわからない	5 100.0	1 20.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	-	-	1 20.0	1 20.0

		サンプル数	自然保護・緑化対策	農林業の振興	食料の安定供給の確保	商工業の振興	観光の振興	保健・医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害福祉の充実	子育て・少子化対策の充実	地域における福祉活動	消防・防災対策	交通安全対策
合計		803 100.0	46 5.7	70 8.7	88 11.0	89 11.1	58 7.2	206 25.7	214 26.7	50 6.2	150 18.7	26 3.2	38 4.7	84 10.5
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	43 6.1	60 8.5	82 11.5	81 11.4	54 7.6	185 26.1	187 26.3	44 6.2	131 18.5	23 3.2	33 4.6	74 10.4
	旧粟野町	84 100.0	3 3.6	10 11.9	5 6.0	6 7.1	4 4.8	20 23.8	25 29.8	5 6.0	15 17.9	3 3.6	5 6.0	10 11.9
	地区名がわからない	5 100.0	-	-	-	1 20.0	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	-	-	-

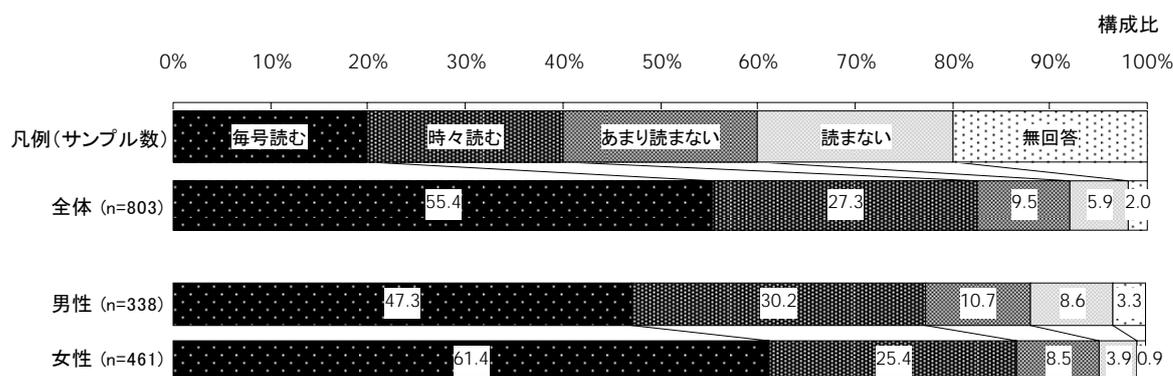
		サンプル数	人権が尊重される明るい社会の実現	男女共同参画社会の形成	学校教育の充実	生涯学習の推進	青少年の健全育成	芸術・文化の継承と振興	文化財の保護	スポーツ・レクリエーション施策の充実	地域情報化の推進	国際化の推進	広報・広聴の充実	無回答
合計		803 100.0	55 6.8	6 0.7	85 10.6	19 2.4	45 5.6	24 3.0	11 1.4	46 5.7	25 3.1	14 1.7	19 2.4	36 4.5
(2区分) 居住地区	旧鹿沼市	710 100.0	52 7.3	4 0.6	76 10.7	15 2.1	41 5.8	23 3.2	10 1.4	36 5.1	21 3.0	12 1.7	17 2.4	29 4.1
	旧粟野町	84 100.0	2 2.4	2 2.4	7 8.3	4 4.8	4 4.8	1 1.2	1 1.2	9 10.7	4 4.8	2 2.4	2 2.4	6 7.1
	地区名がわからない	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-

上段：件数(件)、下段：構成比(%)

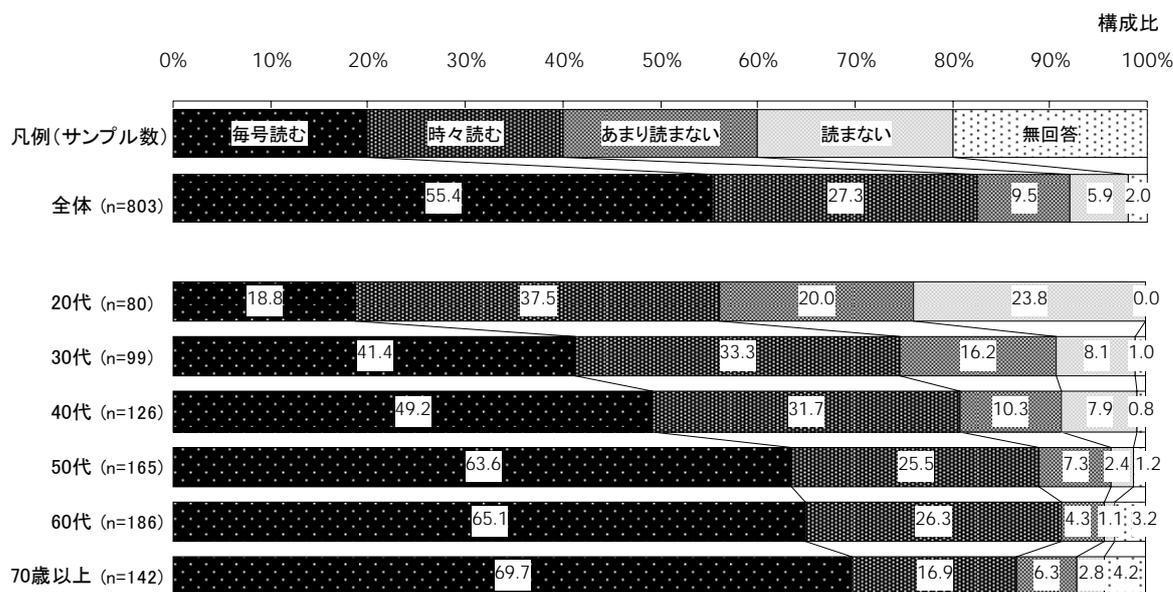
3) 広報活動について

問 4 広報かぬまを読んでいますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 4 「広報かぬま」を読む頻度 (S A) 【性別】



問 4 「広報かぬま」を読む頻度 (S A) 【年代】



問 4 広報かぬまを読む頻度

～前回同様に「毎号読む」人が半数以上、男性より女性、年齢が高いほど「毎号読む」割合は増加～

【全体】

- ・ 広報かぬまを「毎号読む」と回答した人の割合が 55.4%で最も高く、「時々読む」が 27.3%、「あまり読まない」が 9.5%、「読まない」が 5.9%で続く。この傾向は前回調査と変わらない。

【性別】

- ・ 女性は男性より「毎号読む」割合が高く、61.4%となっている。

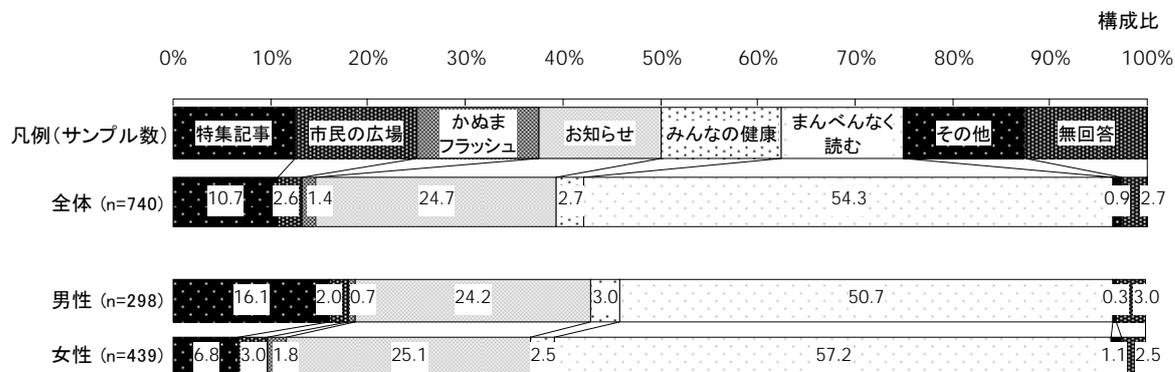
【年代】

- ・ 年齢が高くなるにつれて「毎号読む」割合は高くなる傾向があり、20代では 18.8%なのに対し、50代で 63.6%、60代で 65.1%、70歳以上では 69.7%に達している。また、20代ではおよそ 4分の1の人が「読まない」と回答している。

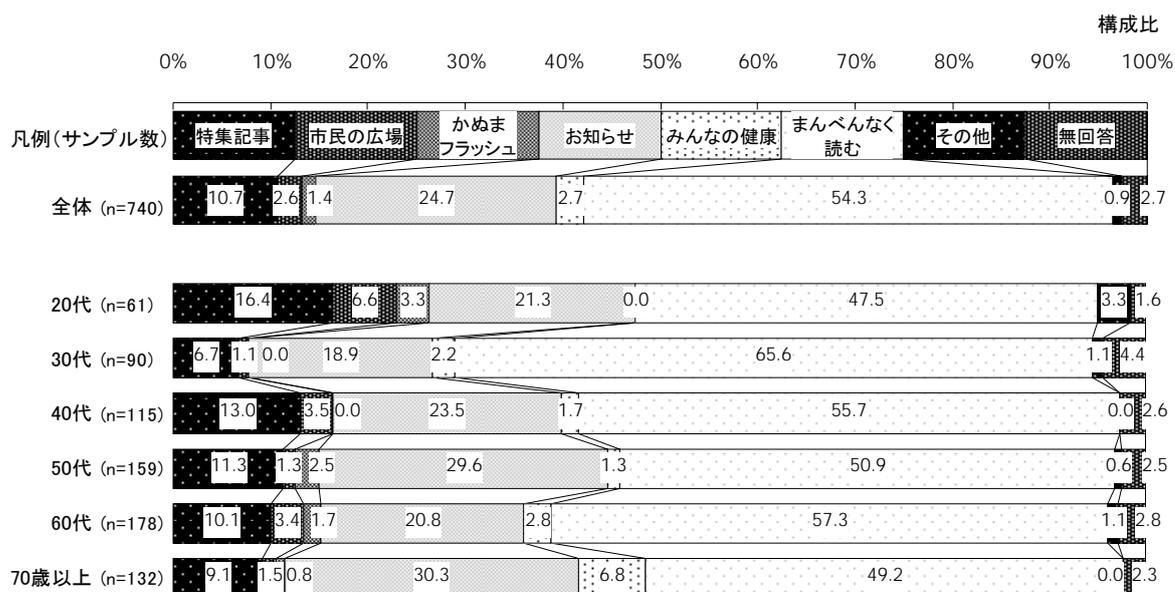
※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 5 広報かぬまのどんな記事をよく読みますか。次の中から1つ選んでください。(SA)

問 5 広報かぬまでよく読む記事 (SA) 【性別】



問 5 広報かぬまでよく読む記事 (SA) 【年代】



問5 広報かぬまでよく読む記事
～「まんべんなく読む」が半数以上を占める～

【全体】

- ・広報かぬまでよく読む記事をたずねたところ、「まんべんなく読む」が54.3%で最も高く、「お知らせ」が24.7%、「特集記事」が10.7%で続く。

【性別】

- ・男女ともに「まんべんなく読む」が半数以上を占め、特に女性では57.2%となっており、男性よりも6.5ポイント高い。また、男性では「特集記事」を読む割合が16.1%で女性より9.3ポイント高い。

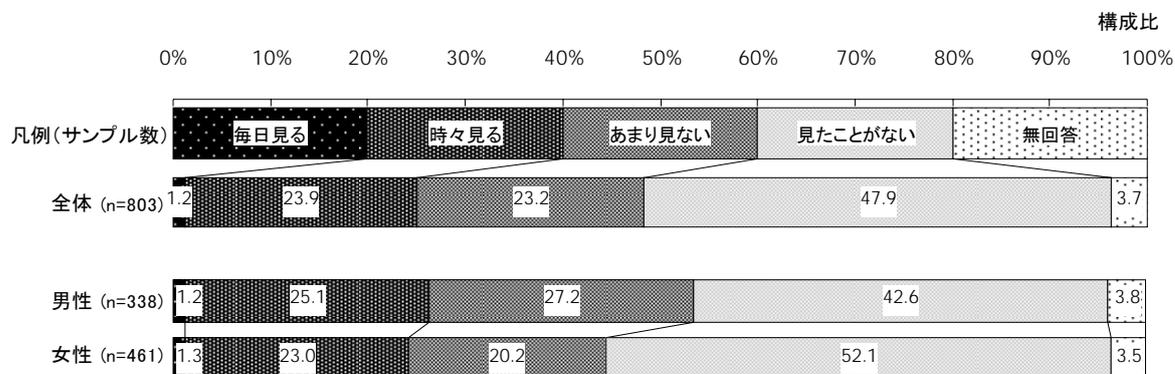
【年代】

- ・全ての年代で「まんべんなく読む」が最も高い。また、20代では「特集記事」、50代と70歳以上では「お知らせ」を読む割合が他の年代よりも高い。

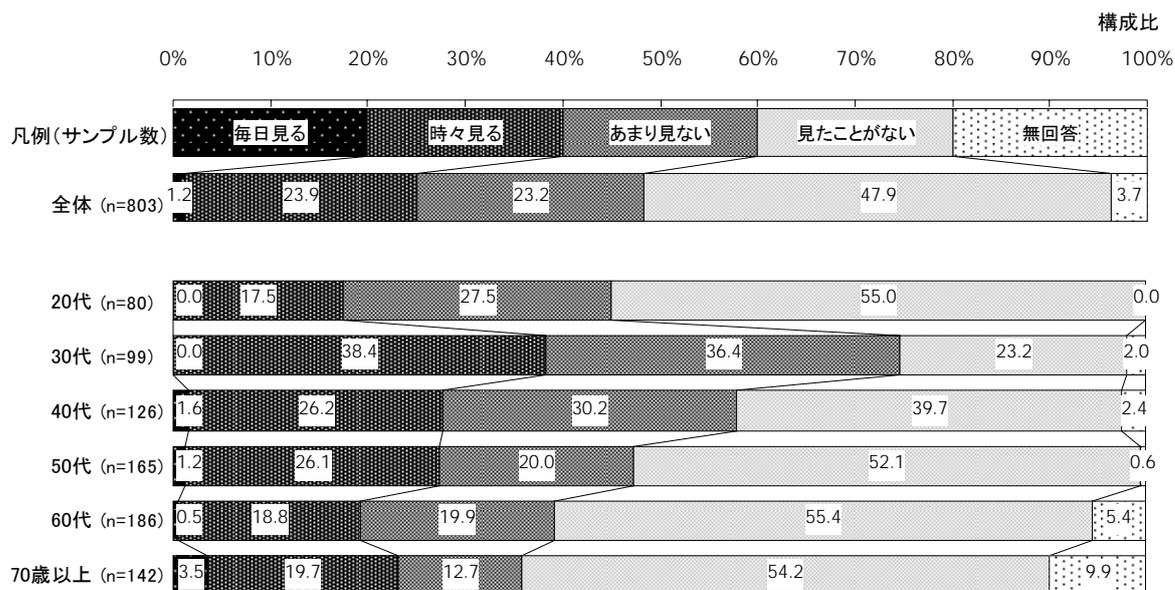
※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 6 市のホームページを見たことがありますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

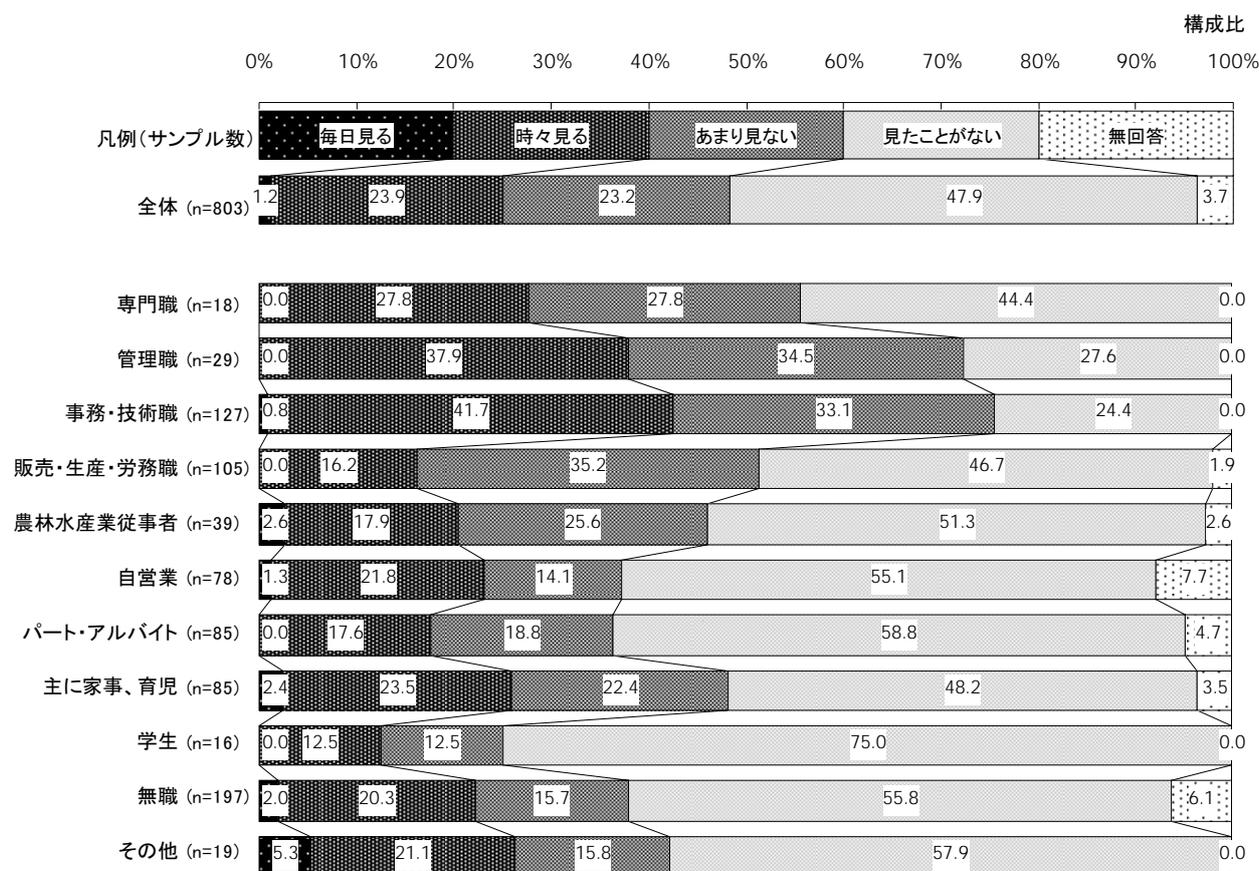
問 6 市のホームページの閲覧経験 (S A) 【性別】



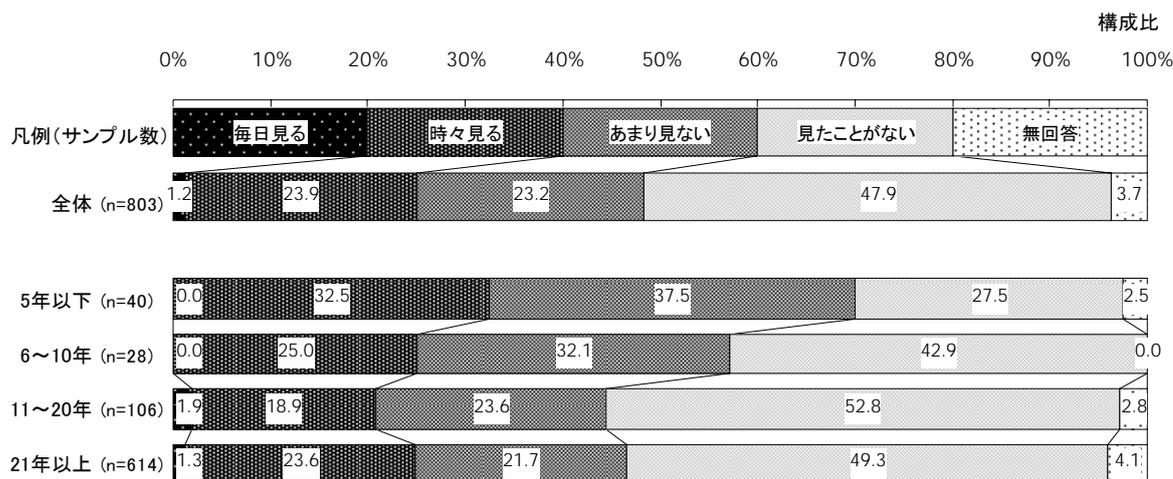
問 6 市のホームページの閲覧経験 (S A) 【年代】



問 6 市のホームページの閲覧経験（S A）【職業】



問 6 市のホームページの閲覧経験（S A）【居住年数】



問6 市ホームページの閲覧経験

～「見たことがない」が半数程度で、前回調査より20ポイント減少～

【全体】

- ・市のホームページを「毎日見る」1.2%、「時々見る」23.9%、「あまり見ない」23.2%をあわせた「見たことがある」の合計は48.3%となっている。一方、「見たことがない」と回答した人の割合は47.9%を占める。前回調査と比べると、「見たことがない」は前回68.0%より20.1ポイント減少している。

【性別】

- ・女性では「見たことがない」割合が52.1%で、男性より9.5ポイント高い。

【年代】

- ・20代で「見たことがない」が55.0%を占めるが、30代以上においては、30代で23.2%と最も低く、年齢が高くなるにつれて「見たことがない」割合が高くなる傾向がみられる。また、「毎日見る」と「時々見る」を合わせた「見る」人の割合に着目すると、30代では4割弱、40代と50代では3割弱を占める。

【職業】

- ・学生は「見たことがない」が75.0%で、他の職業よりも割合が高い。また、事務・技術職、管理職では、「毎日見る」と「時々見る」を合わせた「見る」割合が、それぞれ42.5%、37.9%と他よりも高い。

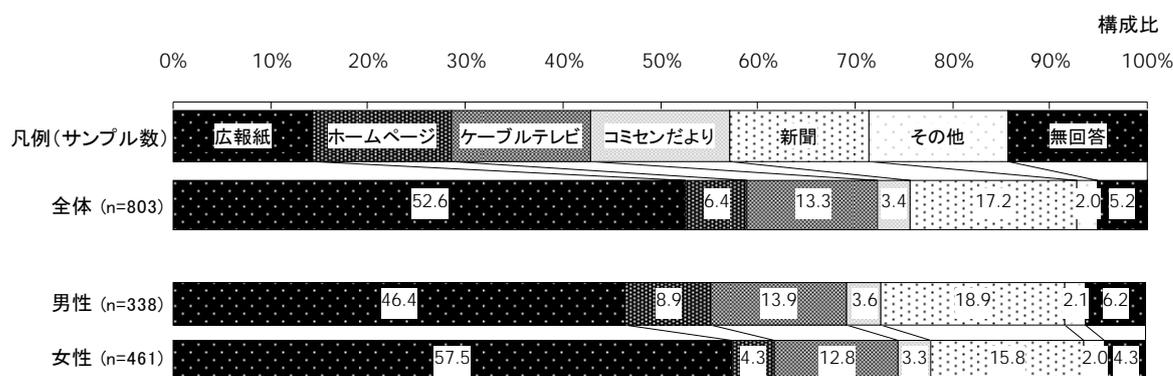
【居住年数】

- ・「見たことがある」割合は、居住年数が5年以下で70.0%と最も高く、居住年数が長くなるにつれて「見たことがある」割合が低くなる傾向がみられる。

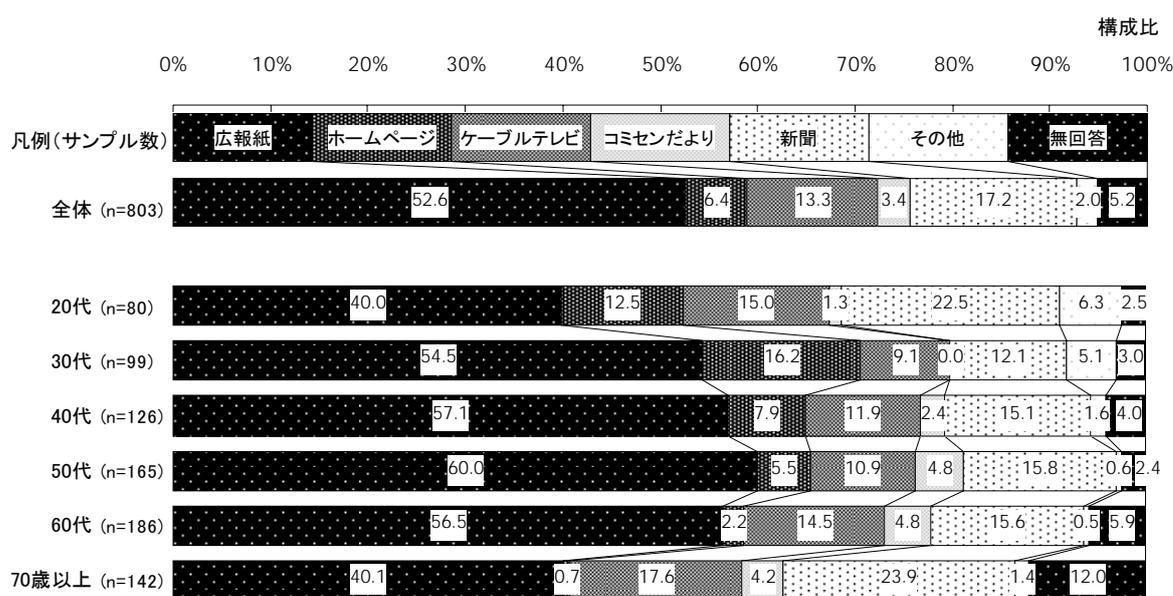
※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 7 行政情報を主にどんなメディア（情報媒体）から入手していますか。次の中から1つ選んでください。（S A）

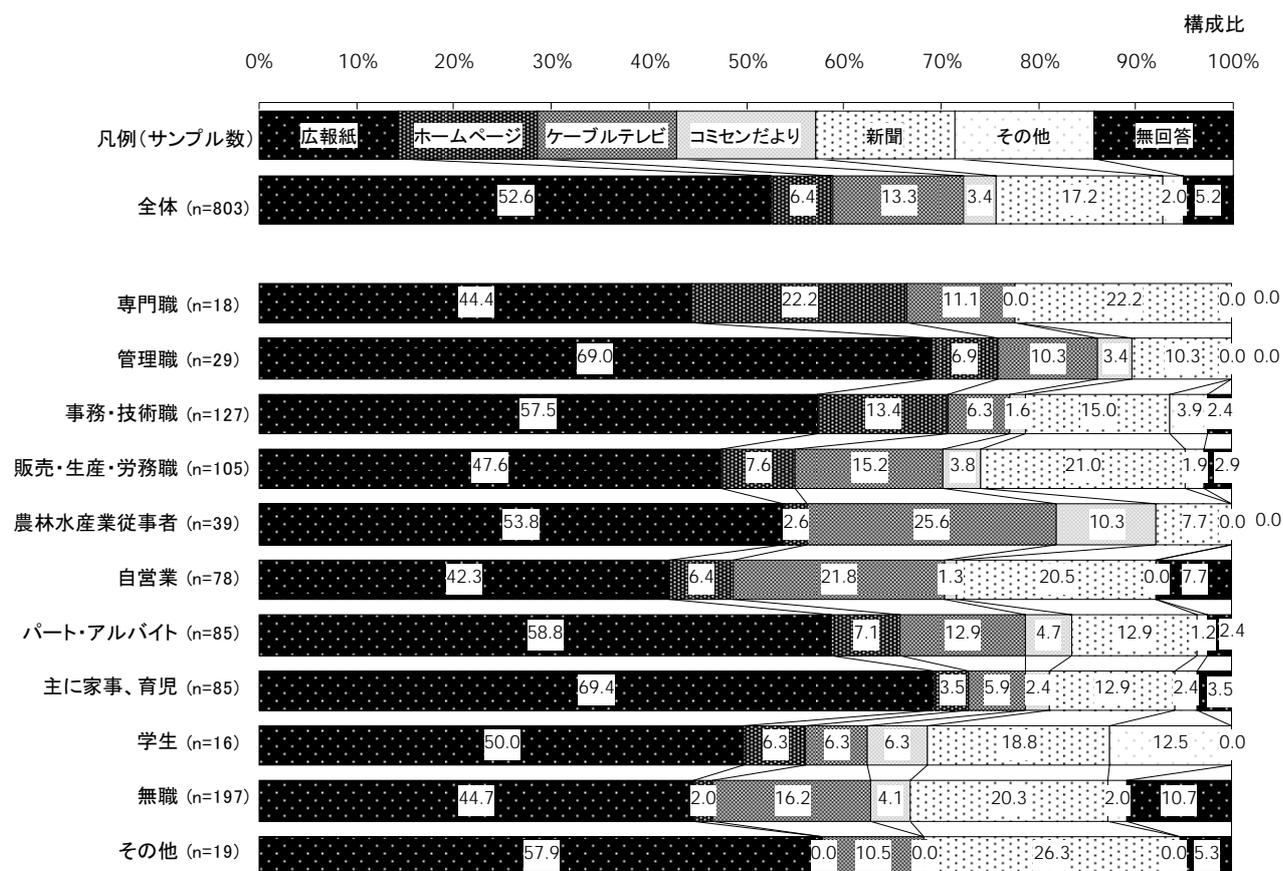
問 7 行政情報の主な入手媒体（S A）【性別】



問 7 行政情報の主な入手媒体（S A）【年代】



問 7 行政情報の主な入手媒体 (S A) 【職業】



問 7 行政情報の主な入手媒体
～半数以上の方が「広報紙」から情報を入手～

【全体】

・行政情報の主な入手媒体は、「広報紙」が最も高く 52.6%で、「新聞」が 17.2%、「ケーブルテレビ」が 13.3%で続く。

【性別】

・女性では「広報紙」と回答した人の割合が 57.5%で、男性より 11.1 ポイント高い。一方、男性では「ホームページ」や「新聞」の割合が女性よりも高い。

【年代】

・30代～60代において「広報紙」から情報を入手している人が半数以上を占める。一方、20代と70歳以上では「広報紙」は4割にとどまり、「新聞」が2割以上を占める。また、20代と30代では「ホームページ」の割合が高く、30代をピークに年齢が高くなるほど「ホームページ」の割合が低くなる傾向がある。

【職業】

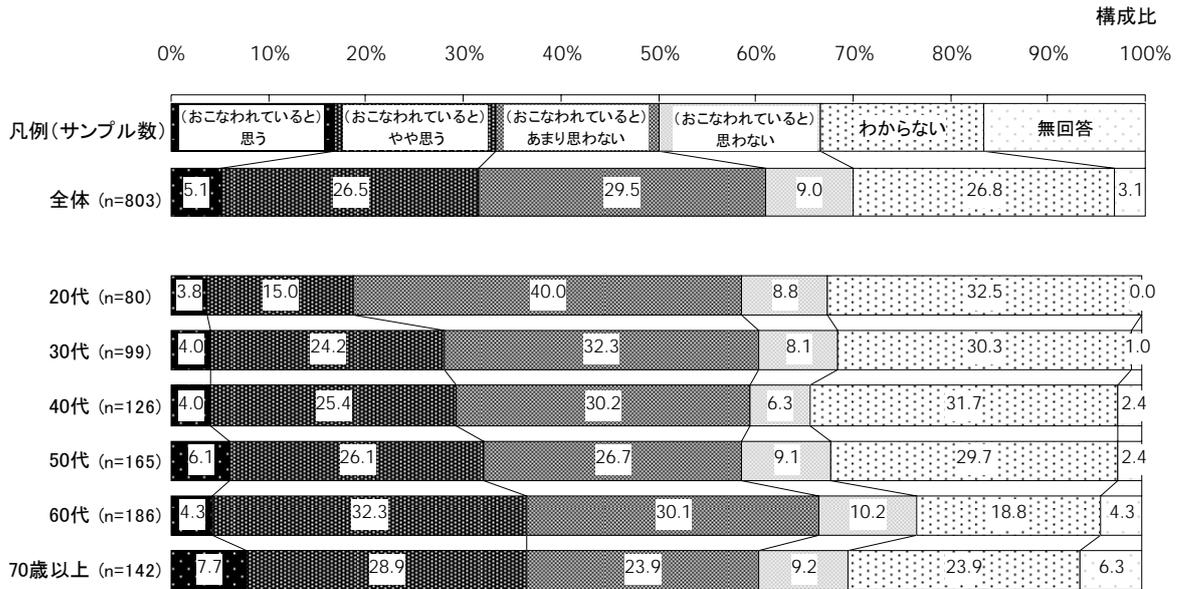
・管理職と主に家事・育児の人は「広報紙」から情報を入手する割合が70%程度と高い。専門職と事務・技術職では「ホームページ」の割合が他より高く、農林水産業従事者や自営業では「ケーブルテレビ」の割合が高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

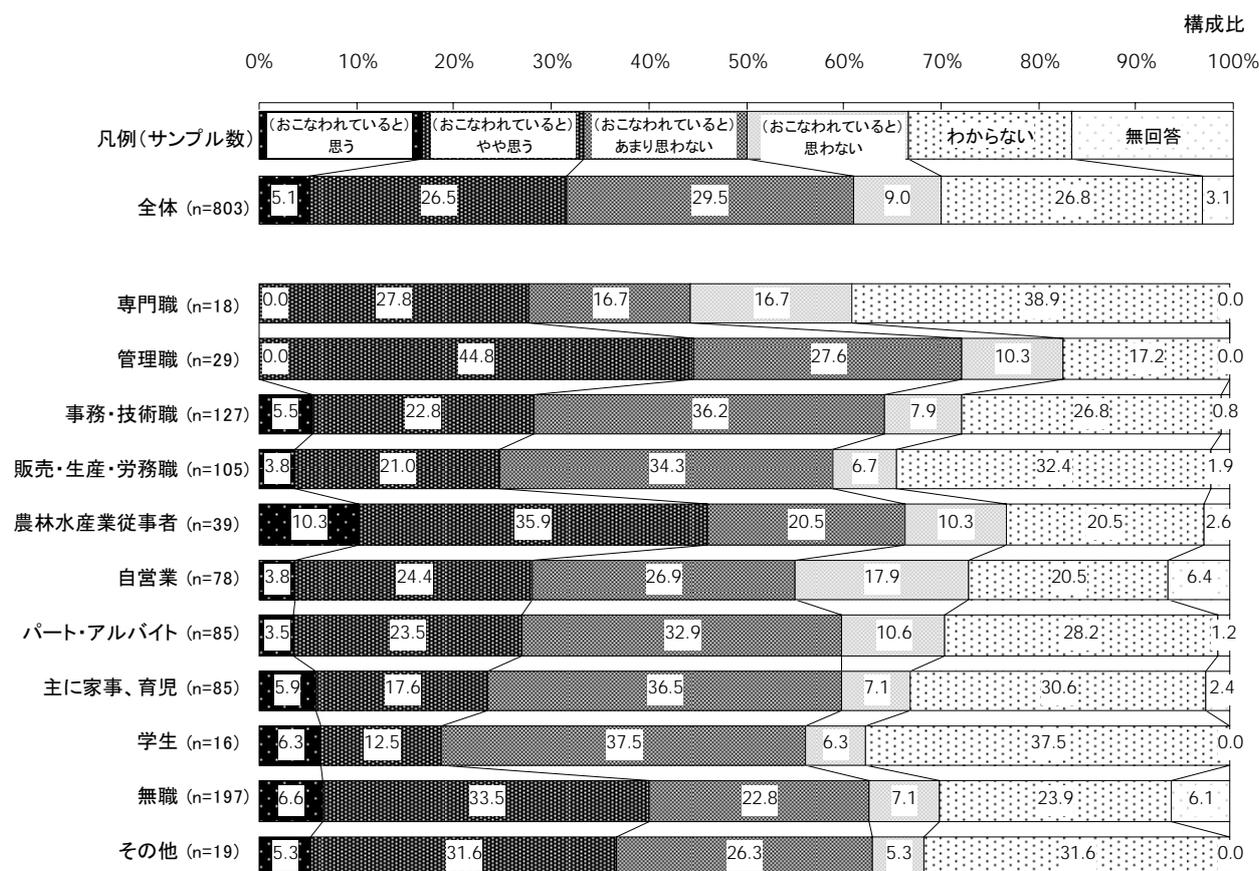
4)行政改革の推進について

問 8 社会経済環境の変化に適切に対応し、限りある行政資源を活用して、最小の資源で最大の効果をあげていくためには行政改革が必要です。あなたは、「鹿沼市は健全で効率的な行政経営がおこなわれている」と思いますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 8 市の行政経営に対する評価（健全で効率的な行政経営がおこなわれていると思うか）(S A)【年代】



問 8 市の行政経営に対する評価（健全で効率的な行政経営がおこなわれていると思うか）（S A）【職業】



問 8 市の行政経営に対する評価（健全で効率的な行政経営がおこなわれていると思うか）

～「思わない」人の合計が 4 割弱で、「思う」人の合計を上回る～

【全体】

・鹿沼市では健全で効率的な行政経営がおこなわれていると「思う」5.1%、「やや思う」26.5%で、思う人の合計は 31.6%となっている。一方、「あまり思わない」29.5%、「思わない」9.0%で、思わない人の合計は 38.5%となり、思う人の合計を 6.9 ポイント上回っている。

【年代】

・おこなわれていると思う人の合計は、20代で 18.8%と最も低く、年齢が高くなるにつれて思う人の割合は高くなる傾向がみられる。70歳以上の人のみ、思う人の合計が、思わない人の合計を上回っており、その差は 3.5 ポイントとなっている。

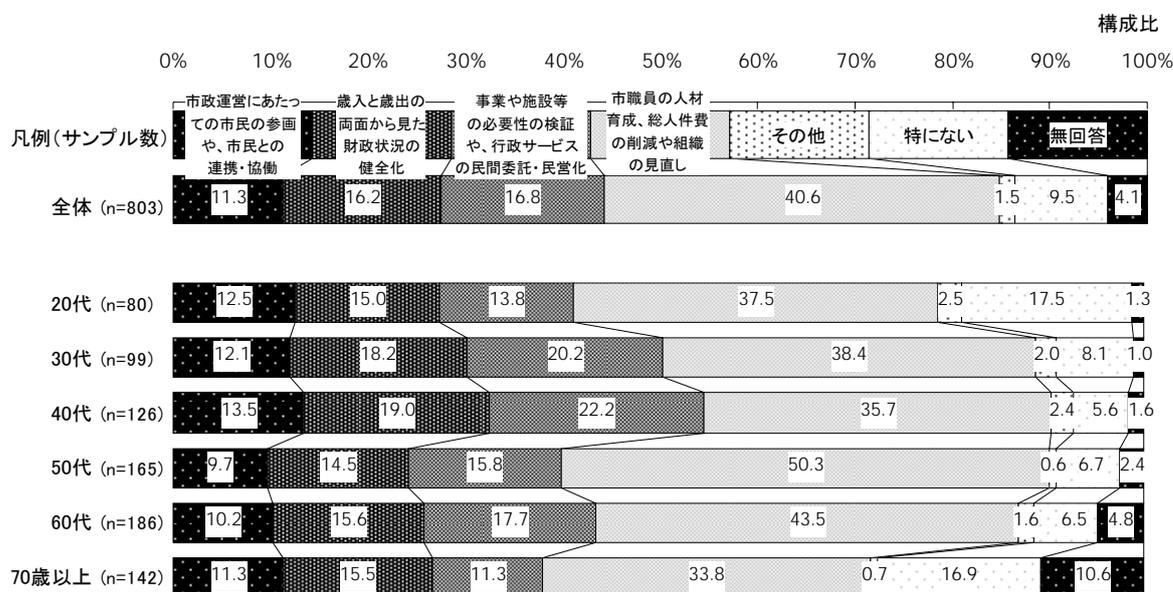
【職業】

・管理職、農林水産業従事者、無職の人においては、おこなわれていると思う人の合計が、思わない人の合計を上回っている。それ以外の職業では思わない人の合計の方が上回っている。

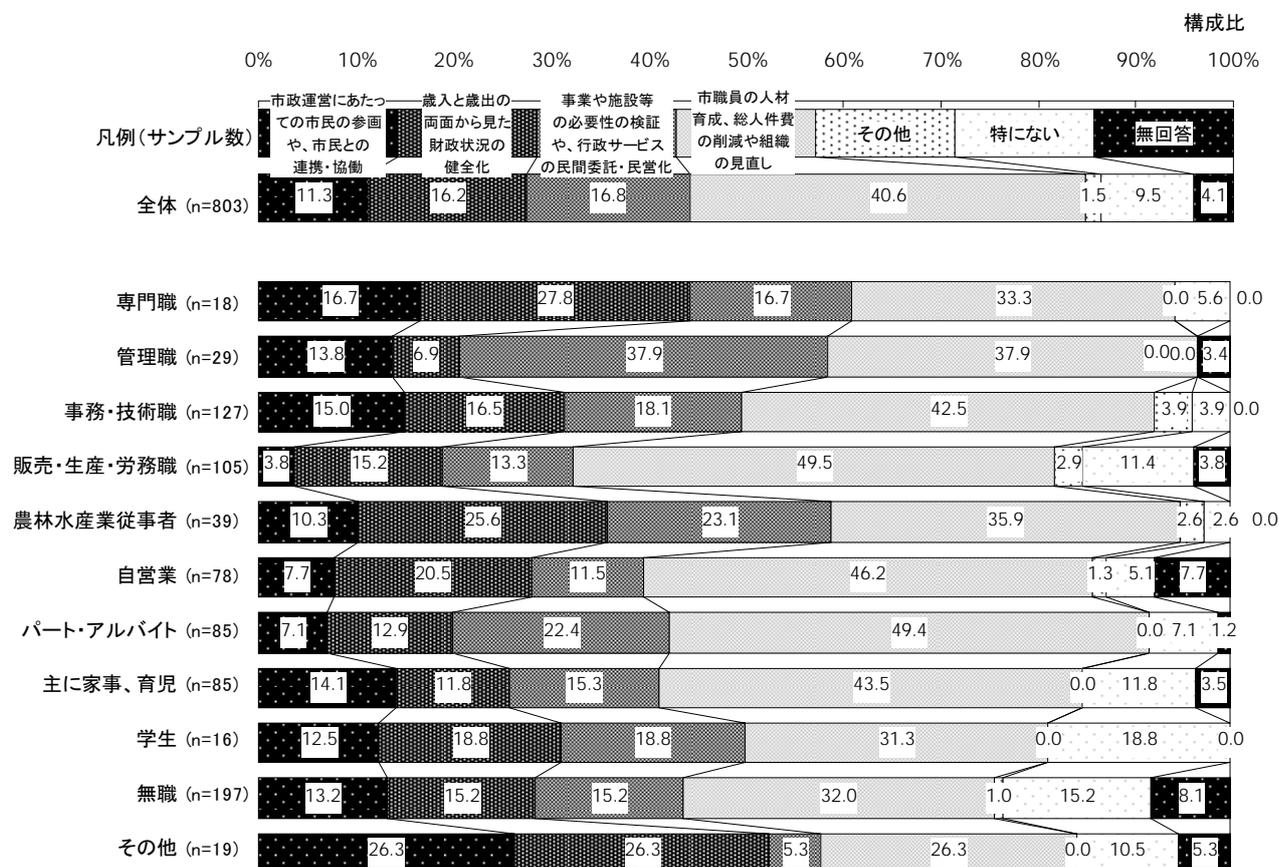
※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 9 行政改革を進めるにあたって、足りないもの、強化してほしいものは何ですか。次の中から1つ選んでください。(SA)

問 9 行政改革を進めるにあたって足りないもの、強化してほしいもの (SA) 【年代】



問 9 行政改革を進めるにあたって足りないもの、強化してほしいもの (SA) 【職業】



問 9 行政改革を進めるにあたって足りないもの、強化してほしいもの
～「市職員の人材育成、総人件費の削減や組織の見直し」が 4 割～

【全体】

- ・行政改革を進めるにあたって足りないもの、強化してほしいものは、「市職員の人材育成、総人件費の削減や組織の見直し」の割合が 40.6%で最も高く、「事業や施設等の必要性の検証や、行政サービスの民間委託・民営化」16.8%、「歳入と歳出の両面から見た財政状況の健全化」16.2%、「市政運営にあたっての市民の参画や、市民との連携・協働」11.3%となっている。

【年代】

- ・50代で「市職員の人材育成、総人件費の削減や組織の見直し」50.3%となっており、他の年代より高い。また、30代と40代では「事業や施設等の必要性の検証や、行政サービスの民間委託・民営化」が他の年代より高い。

【職業】

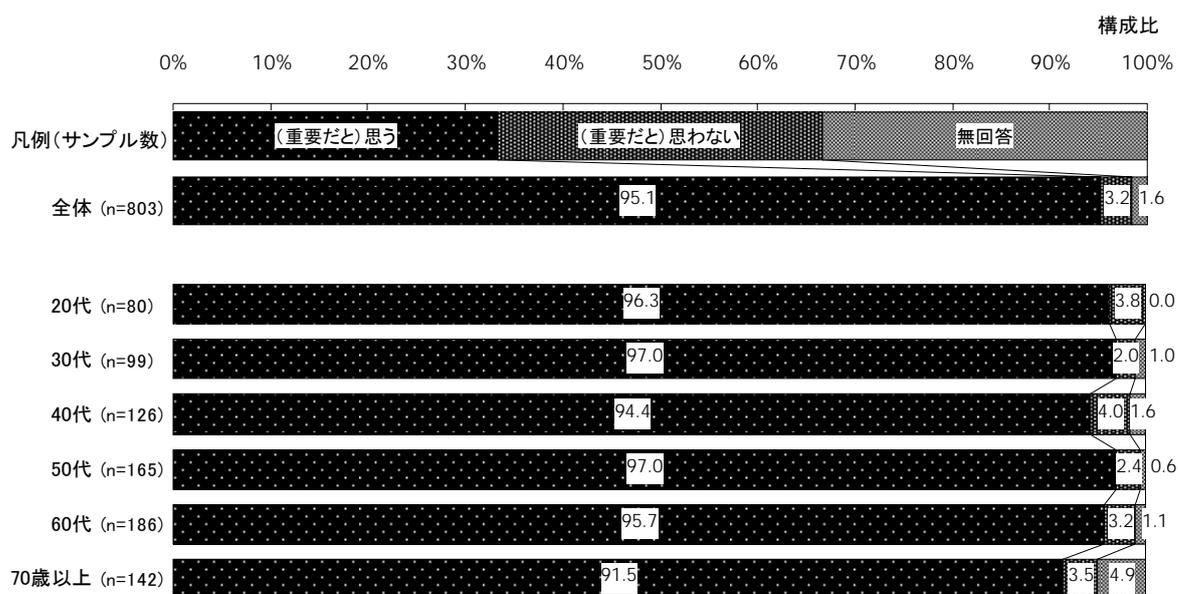
- ・専門職では「歳入と歳出の両面から見た財政状況の健全化」が他の職業より高く、管理職では「事業や施設等の必要性の検証や、行政サービスの民間委託・民営化」が他の職業より高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

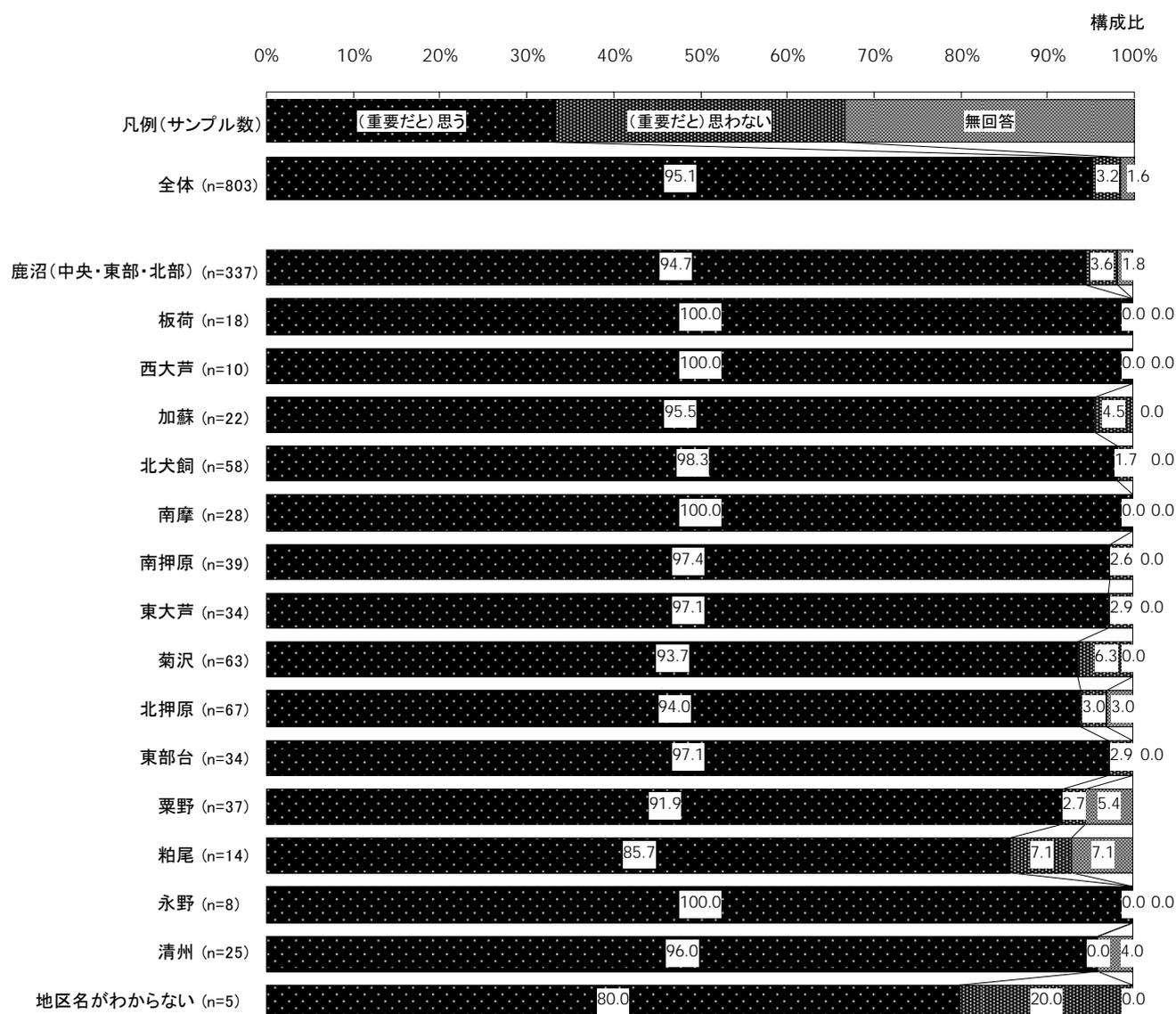
5)環境行政について

問 1 0 資源の少ない日本では、ごみを分別して資源物をリサイクルする必要があります。分別は重要だと思いますか。(S A)

問 1 0 ごみの分別は重要だと思うか (S A) 【年代】



問 1 0 ごみの分別は重要だと思うか (S A)【居住地区 (15 区分)】



問 1 0 ごみの分別は重要だと思うか
 ~ごみの分別は重要だと思う人が 95%~

【全体】

・ごみの分別は「(重要だと) 思う」人の割合が 95.1%に達している。

【年代】

・すべての年代で「(重要だと) 思う」人の割合が 90%以上となっている。

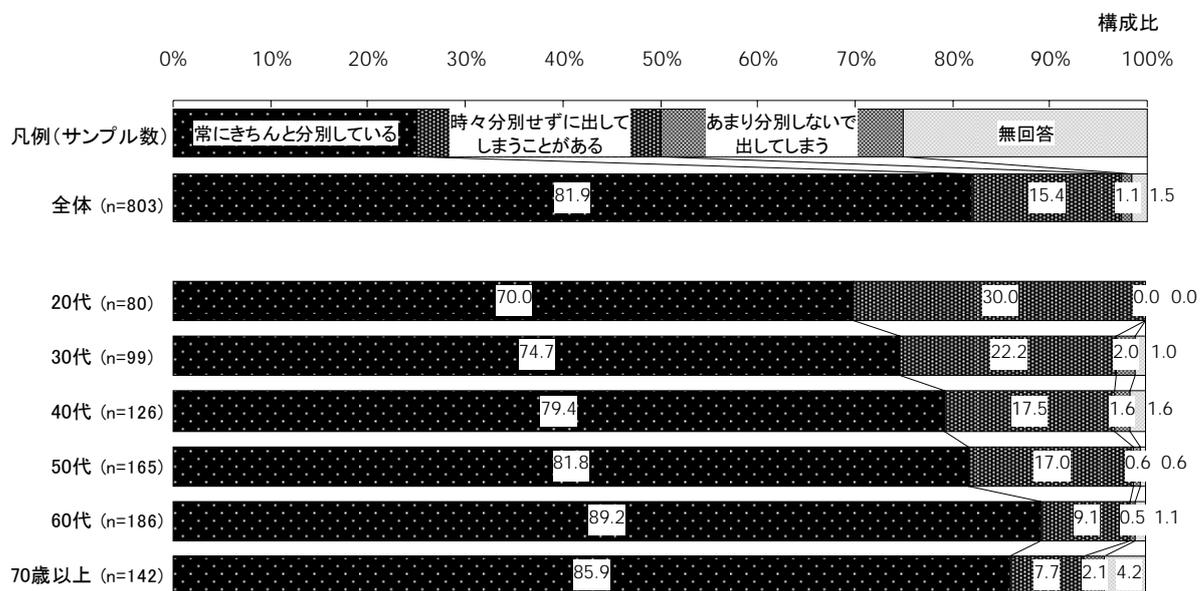
【居住地区】

・粕尾で「(重要だと) 思う」人の割合が 85.7%だったものの、その他の地区では 9 割以上の人「(重要だと) 思う」と回答している。

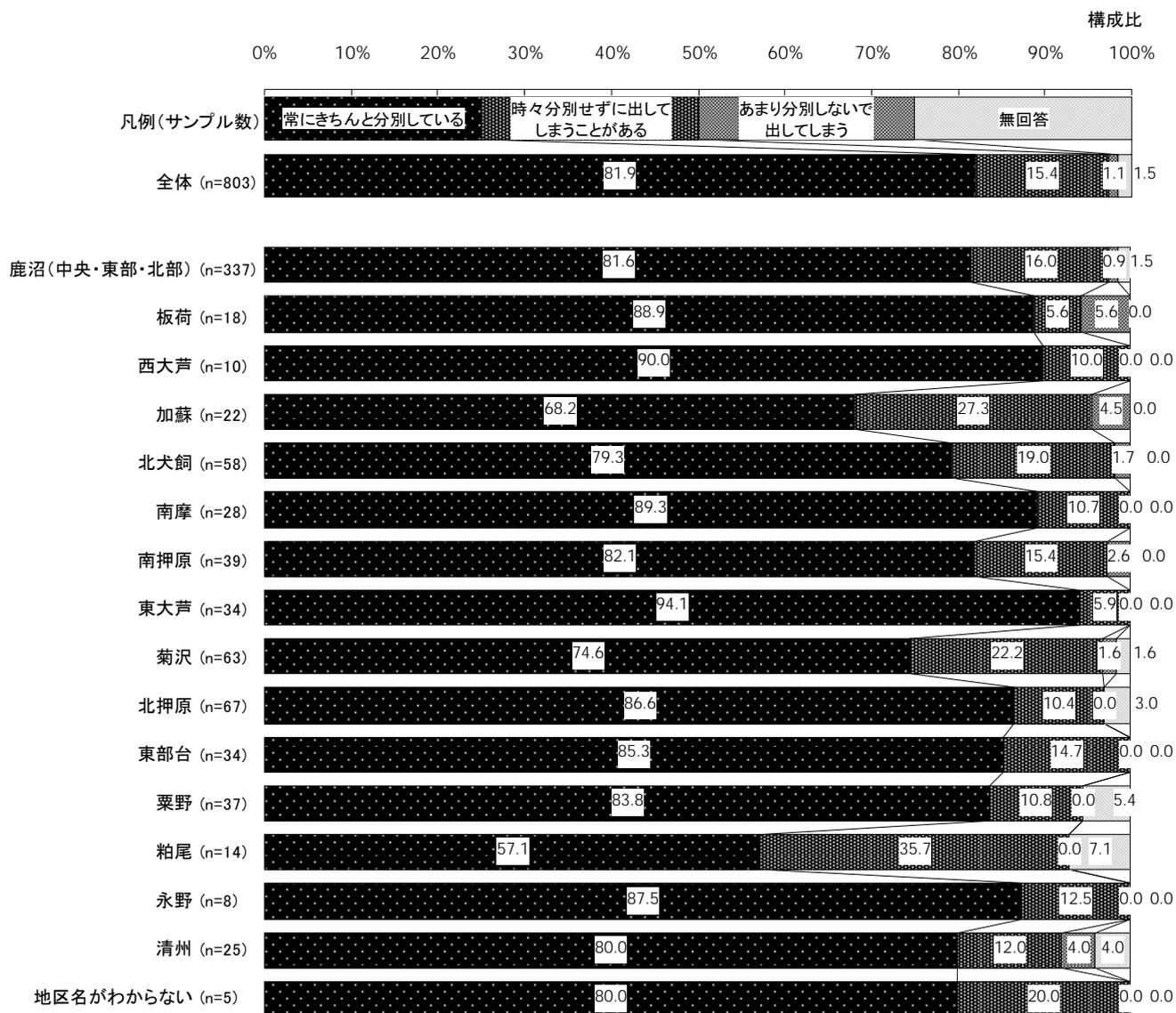
※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 1 現在、ごみの分別はきちんと行っていますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 1 1 ごみの分別の実施状況 (S A)【年代】



問 1 1 ごみの分別の実施状況 (S A) 【居住地区 (15 区分)】



問 1 1 ごみの分別の実施状況
～「常にきちんと分別している」人が 8 割以上～

【全体】

- ・ごみの分別の実施状況をたずねたところ、「常にきちんと分別している」と回答した人の割合が 81.9%で最も高く、「時々分別せずに出してしまうことがある」人が 15.4%であった。一方、「あまり分別しないで出してしまう」人が 1.1%であった。

【年代】

- ・「常にきちんと分別している」人の割合は 60 代が 89.2%で最も高い。年齢が高くなるにつれ、「常にきちんと分別している」人の割合が高くなる傾向がみられる。

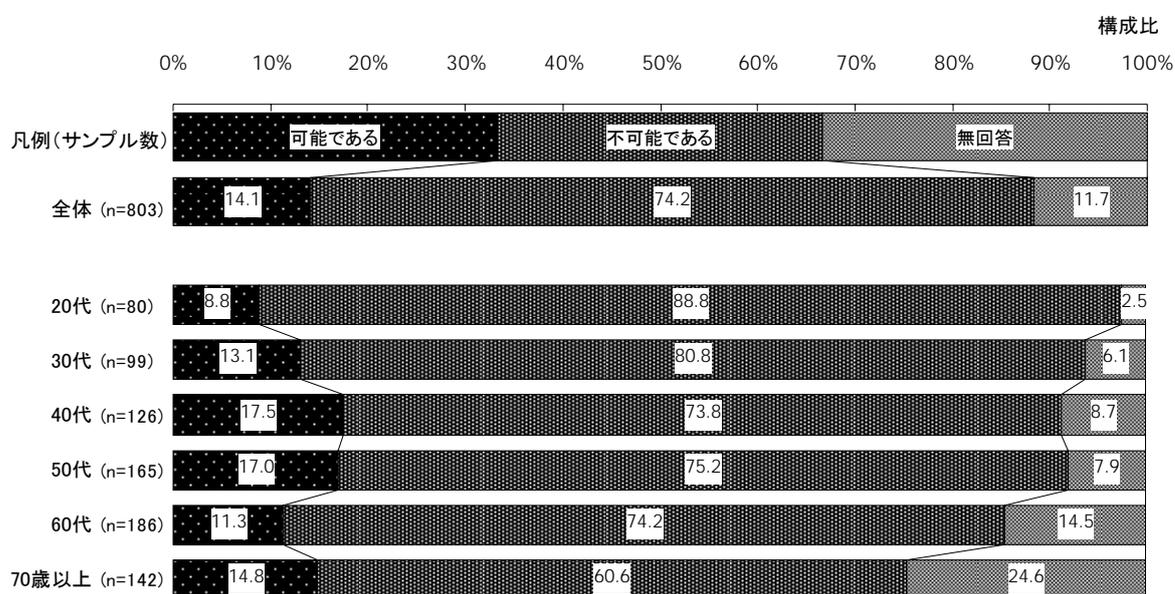
【居住地区】

- ・加蘇と粕尾において、「時々分別せずに出してしまうことがある」と回答した人の割合が他の地区より高い。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

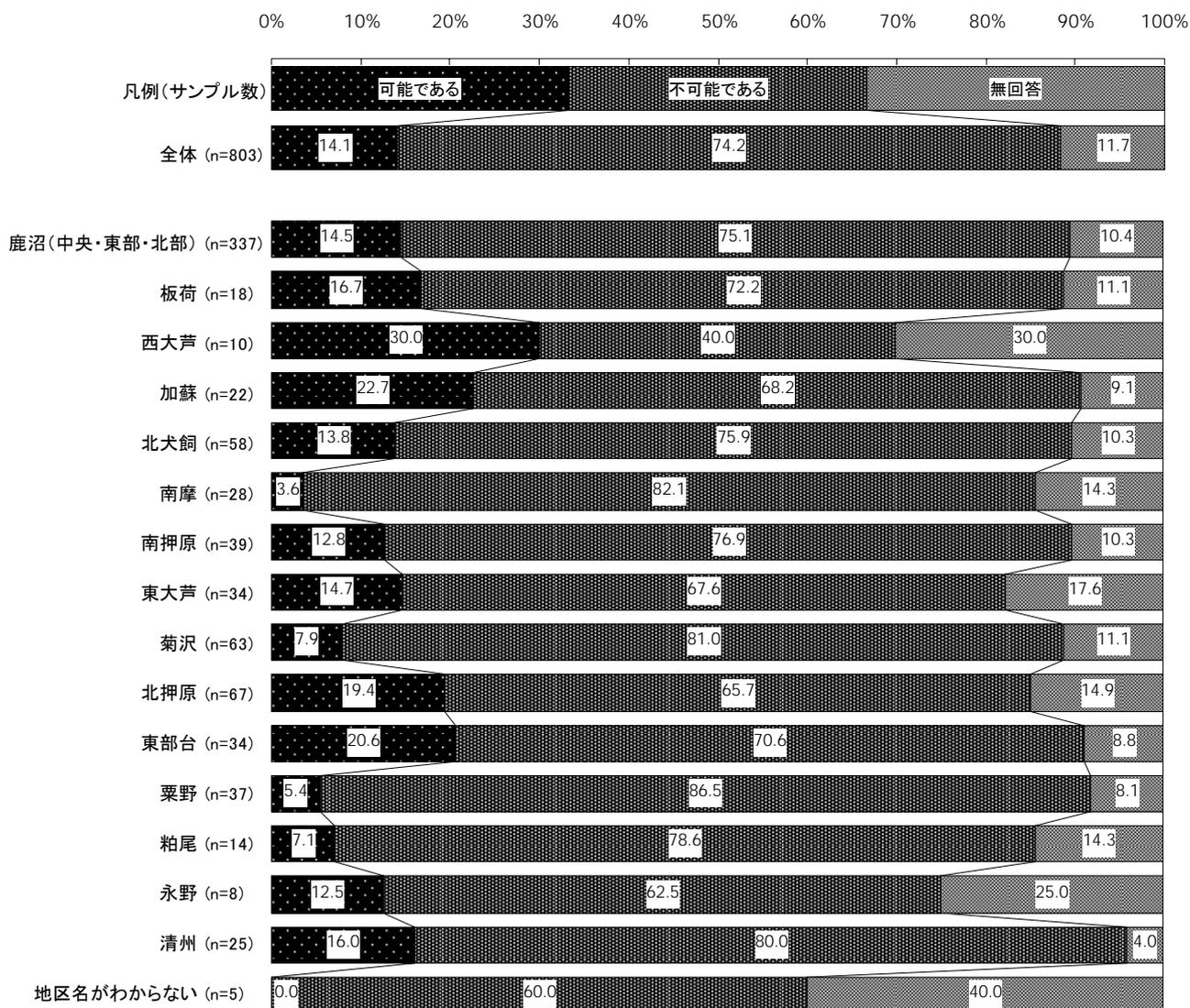
問 1 2 現在 5 種 1 4 分別ですが、さらに分別を拡大できると思いますか。(S A)

問 1 2 ごみの分別方法の拡大の可能性 (S A)【年代】



問 1 2 ごみの分別方法の拡大の可能性 (S A) 【居住地区 (15 区分)】

構成比



問12 ごみの分別方法の拡大の可能性

～ごみ分別拡大は「不可能」と回答した人が7割強～

【全体】

- ・ごみの分別方法拡大の可能性については、「不可能である」と回答した人の割合は74.2%で、「可能である」と回答した人の割合14.1%を大きく上回っている。

【年代】

- ・全ての年代において「不可能である」と回答した人の割合が6～8割で「可能である」を大きく上回っており、特に20代、30代では8割以上を占める。一方、40代、50代では「可能である」と回答した人の割合は、他の年代よりもやや高い。

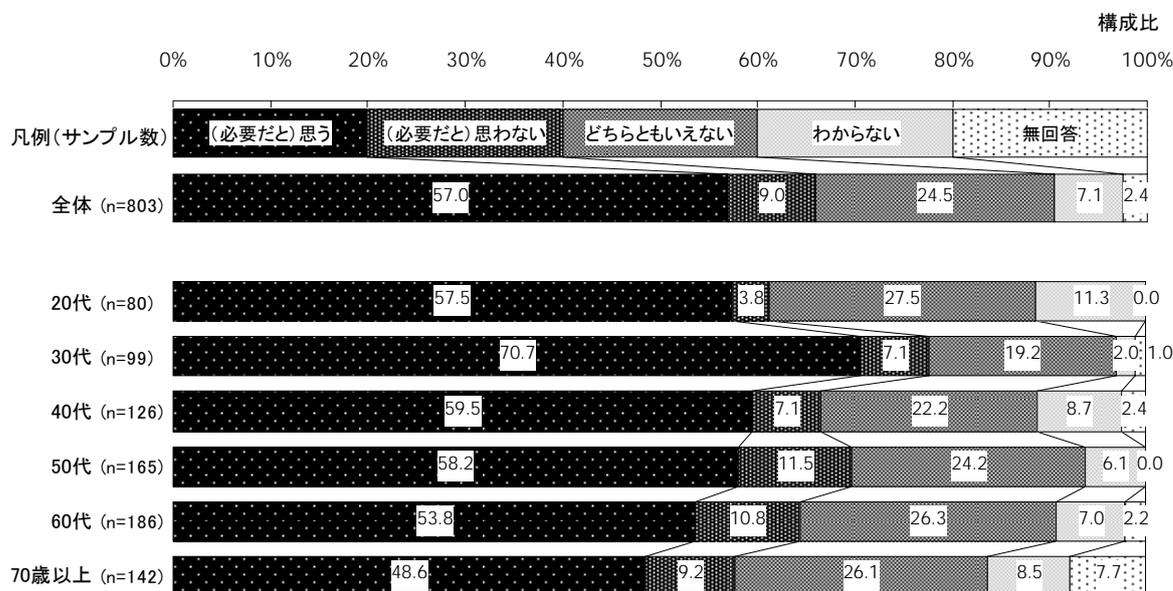
【居住地区】

- ・西大芦、加蘇、北押原、東部台の4地区では、「可能である」と回答した人の割合は全体より5ポイント以上高い。一方、栗野では「不可能である」と回答した人の割合が他の地区に比べて高い。

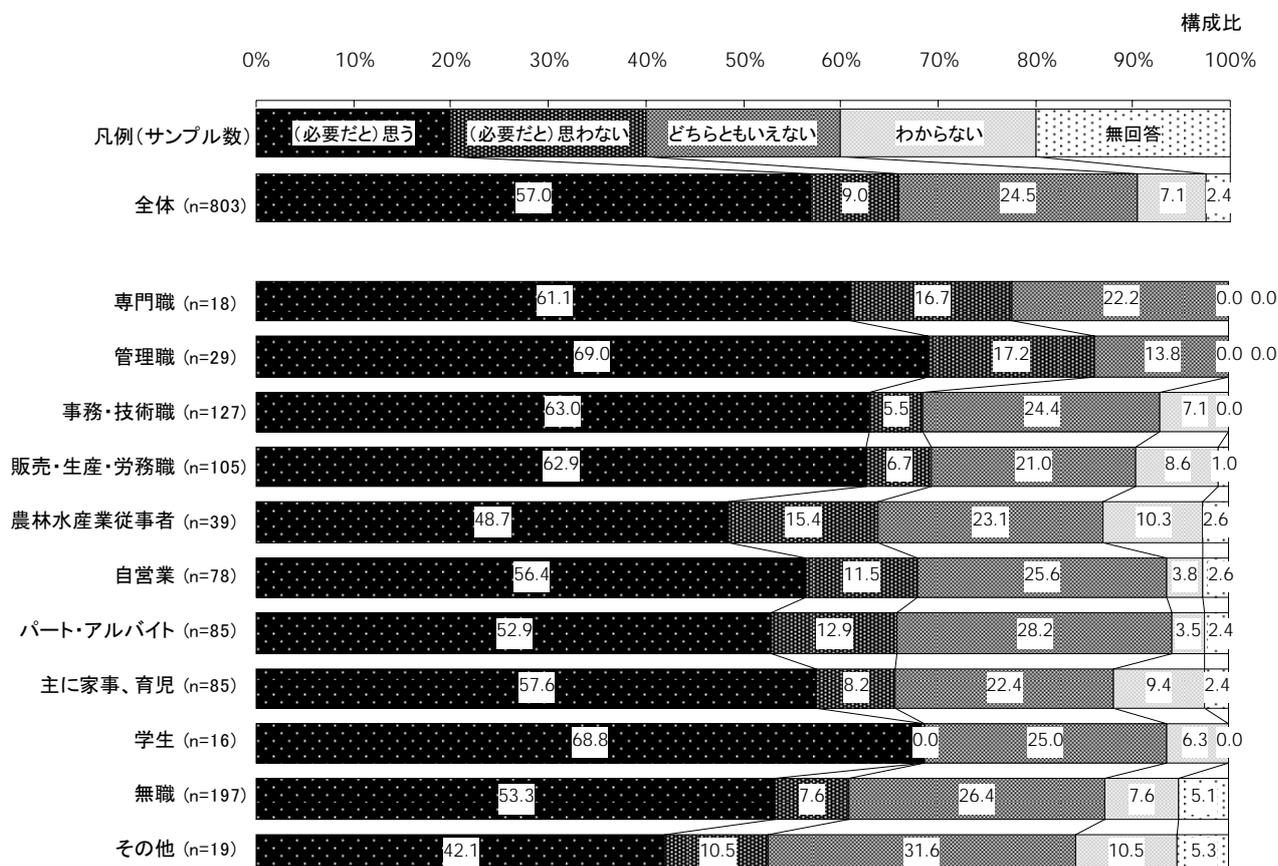
※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 3 ご家庭に新エネルギー設備（太陽光発電システム等）を設置するに当たり、国や県の補助制度のほかに、市の補助制度は必要であると思いますか。次の中から 1 つ選んでください。（S A）

問 1 3 新エネルギー設備設置にあたり市補助制度が必要だと思うか（S A）【年代】



問 1 3 新エネルギー設備設置にあたり市補助制度が必要だと思うか（S A）【職業】



問 13 新エネルギー設備設置にあたり市補助制度が必要だと思うか
～市補助制度が必要だと思う人が 6 割弱～

【全体】

- ・新エネルギー設備設置に対する市の補助制度が必要かたずねたところ、必要だと「思う」人の割合が 57.0%で、「思わない」人の割合 9.0%を大きく上回った。一方、「どちらともいえない」が 24.5%、「わからない」が 7.1%となっている。

【年代】

- ・30代では必要だと「思う」人の割合が 70.7%と他の年代に比べて高い。年齢が低くなるにつれて必要だと「思う」人の割合は高くなる傾向がみられる。

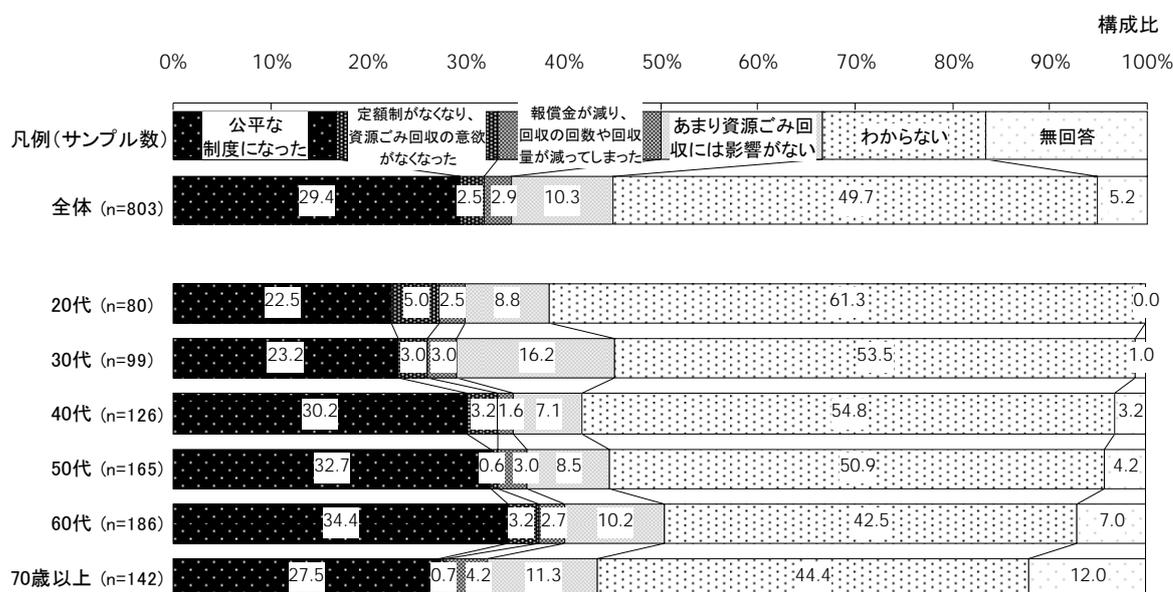
【職業】

- ・管理職、学生では、必要だと「思う」人の割合は全体よりそれぞれ 10 ポイント以上高い。

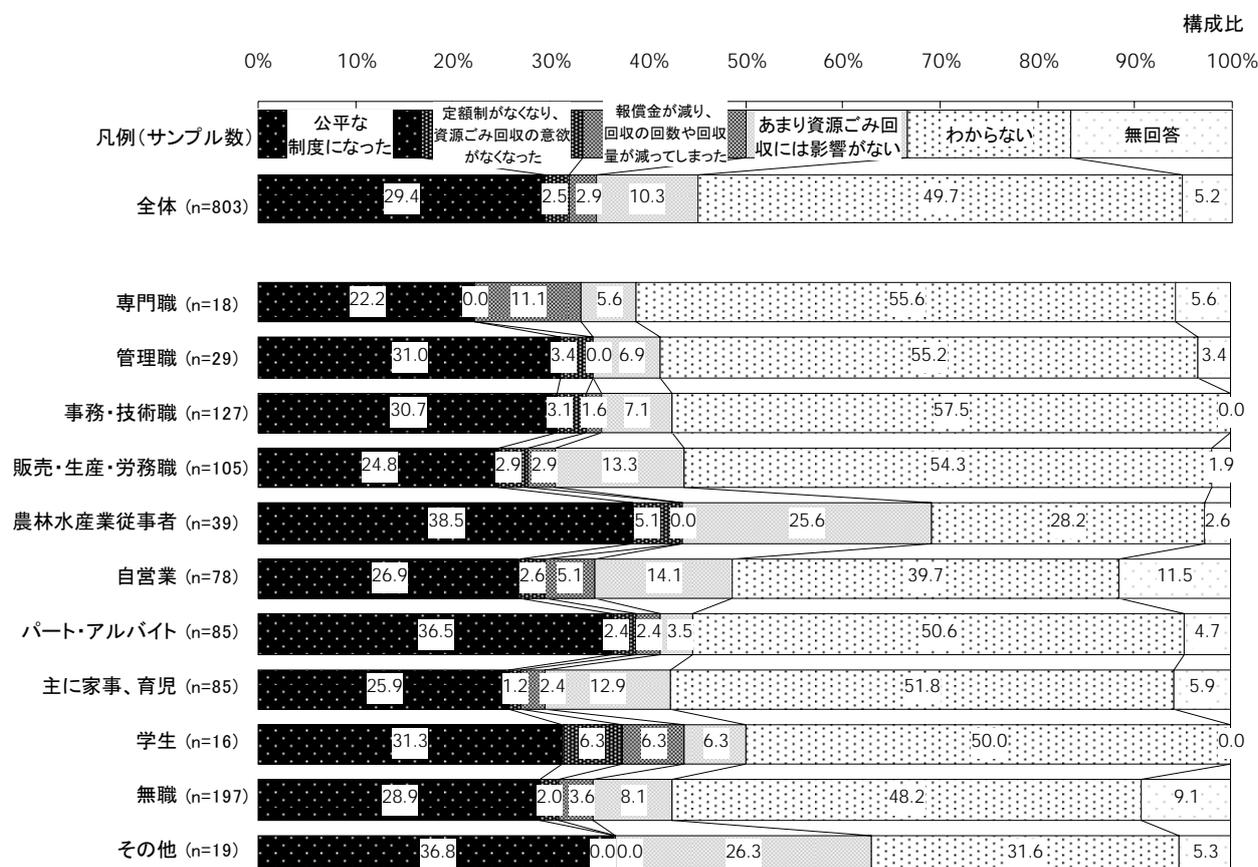
※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 4 資源ごみ回収報償金制度の報償金について、平成 2 3 年度から一部定額制から完全従量制（回収重量に応じて報償金を計算するもの）に変更したことについて、次の中から 1 つ選んでください。（S A）

問 1 4 資源ごみ回収の報償金が完全従量制となったことによる回収状況の変化（S A）【年代】



問 1 4 資源ごみ回収の報償金が完全従量制となったことによる回収状況の変化（S A）【職業】



問 1 4 資源ごみ回収の報償金が完全従量制となったことによる回収状況の変化
～「公平な制度になった」と思う人が 3 割弱、一方「わからない」が約半数を占める～

【全体】

- ・資源ごみ回収報償金の完全従量制について、「公平な制度になった」が 29.4%で、「あまり資源ごみ回収には影響がない」が 10.3%となっている。一方、「わからない」が 49.7%と約半数に達している。

【年代】

- ・20 代～60 代では、年齢が高くなるにつれ、「公平な制度になった」と回答した人の割合は高くなる傾向がみられる。

【職業】

- ・農林水産業従事者の人は、「公平な制度になった」と回答した人が最も多く 4 割弱を占め、「あまり資源ごみ回収に影響がない」も 2 割半を占める。「わからない」に着目すると、農林水産業従事者の人においては 3 割弱にとどまる。一方、それ以外の職業の人においては、「わからない」と回答した人が最も多く、それぞれ 4～5 割を占める。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 5 リサイクル推進協力店で、特に取り組んでほしいと思うものは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問 1 5 リサイクル推進協力店で特に取り組んでほしいこと (MA)

項目	件数 (人)	構成比 (%)	構成比 (%)
1 白色トレイなどの資源物を店頭で回収すること	180	22.4	22.4
2 過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること	493	61.4	61.4
3 使い捨ての容器や商品の販売・使用を自粛すること	259	32.3	32.3
4 再生資源で生産された商品又は環境保全商品の販売を促進すること	187	23.3	23.3
5 製品、商品の修理及び修繕を行うこと	238	29.6	29.6
6 地域におけるリサイクル活動を支援すること	205	25.5	25.5
7 小売店の従業員全員がごみ減量化やリサイクルに係る学習をし、またはその指導教育を受けていること	117	14.6	14.6
8 その他	10	1.2	1.2
無回答	45	5.6	5.6
サンプル数	803	100.0	

問 1 5 リサイクル推進協力店で特に取り組んでほしいこと
～「過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること」が6割以上～

【全体】

・リサイクル推進協力店で取り組んでほしいことは、「過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること」が61.4%で最も高く、「使い捨ての容器や商品の販売・使用を自粛すること」32.3%、「製品、商品の修理及び修繕を行うこと」29.6%で続く。

【年代】

・30代では「過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること」と回答した人の割合が他の年代より高い。また、50代では「製品、商品の修理及び修繕を行うこと」、60代では「使い捨ての容器や商品の販売・使用を自粛すること」「地域におけるリサイクル活動を支援すること」「小売店の従業員全員がごみ減量化やリサイクルに係る学習をし、またはその指導教育を受けていること」と回答した人の割合が、他の年代より高い。

【職業】

・学生では「白色トレイなどの資源物を店頭で回収すること」と回答した人の割合が他の年代より高い。専門職、事務・技術職では「過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること」、管理職では「製品、商品の修理及び修繕を行うこと」と回答した人の割合が、他の年代より高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問15 リサイクル推進協力店で特に取り組んでほしいこと (MA) 【年代】【職業】

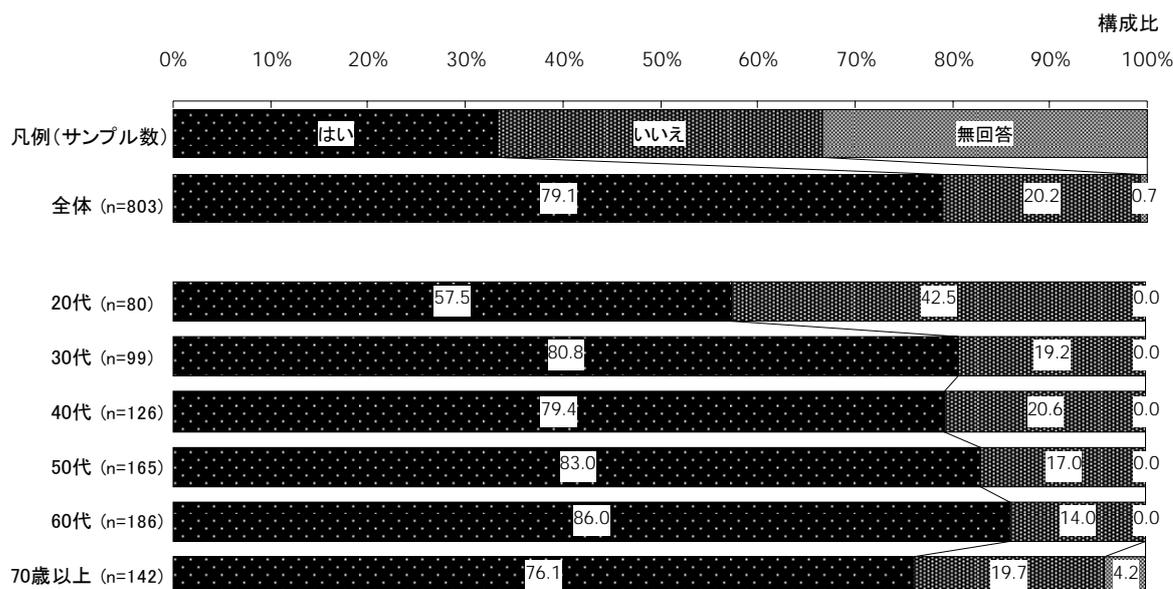
		サンプル数	白色トレイなどの資源物を店頭で回収すること	過剰包装を自粛し、簡易包装を推進すること	使い捨ての容器や商品の販売・使用を自粛すること	再生資源で生産された商品又は環境保全商品の販売を促進すること	製品、商品の修理及び修繕を行うこと	地域におけるリサイクル活動を支援すること	小売店の従業員全員がごみ減量化やリサイクルに係る学習をし、またはその指導教育を受けていること	その他	無回答
合計		803	180	493	259	187	238	205	117	10	45
		100.0	22.4	61.4	32.3	23.3	29.6	25.5	14.6	1.2	5.6
年代	20代	80	21	42	20	12	18	21	10	-	1
		100.0	26.3	52.5	25.0	15.0	22.5	26.3	12.5	-	1.3
	30代	99	21	69	24	21	24	23	9	2	4
		100.0	21.2	69.7	24.2	21.2	24.2	23.2	9.1	2.0	4.0
	40代	126	31	83	43	28	36	29	13	3	4
		100.0	24.6	65.9	34.1	22.2	28.6	23.0	10.3	2.4	3.2
	50代	165	41	103	54	45	58	35	24	1	6
	100.0	24.8	62.4	32.7	27.3	35.2	21.2	14.5	0.6	3.6	
60代	186	34	118	71	51	59	57	39	2	8	
	100.0	18.3	63.4	38.2	27.4	31.7	30.6	21.0	1.1	4.3	
70歳以上	142	31	74	45	29	42	40	22	1	22	
	100.0	21.8	52.1	31.7	20.4	29.6	28.2	15.5	0.7	15.5	
職業	専門職	18	3	13	5	3	5	3	-	-	-
		100.0	16.7	72.2	27.8	16.7	27.8	16.7	-	-	-
	管理職	29	4	19	12	6	13	9	5	2	-
		100.0	13.8	65.5	41.4	20.7	44.8	31.0	17.2	6.9	-
	事務・技術職	127	23	91	43	32	42	30	15	2	2
		100.0	18.1	71.7	33.9	25.2	33.1	23.6	11.8	1.6	1.6
	販売・生産・労務職	105	26	57	29	20	24	29	14	1	3
		100.0	24.8	54.3	27.6	19.0	22.9	27.6	13.3	1.0	2.9
	農林水産業従事者	39	6	24	10	9	11	13	7	-	3
		100.0	15.4	61.5	25.6	23.1	28.2	33.3	17.9	-	7.7
	自営業	78	12	48	27	22	28	19	15	3	4
		100.0	15.4	61.5	34.6	28.2	35.9	24.4	19.2	3.8	5.1
	パート・アルバイト	85	26	51	32	16	22	20	13	1	3
	100.0	30.6	60.0	37.6	18.8	25.9	23.5	15.3	1.2	3.5	
主に家事、育児	85	22	57	24	19	17	17	7	-	6	
	100.0	25.9	67.1	28.2	22.4	20.0	20.0	8.2	-	7.1	
学生	16	6	8	6	4	4	5	3	-	-	
	100.0	37.5	50.0	37.5	25.0	25.0	31.3	18.8	-	-	
無職	197	46	113	66	53	62	54	34	1	22	
	100.0	23.4	57.4	33.5	26.9	31.5	27.4	17.3	0.5	11.2	
その他	19	6	9	4	2	9	5	4	-	1	
	100.0	31.6	47.4	21.1	10.5	47.4	26.3	21.1	-	5.3	

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

6)市役所窓口サービスについて

問 1 6 過去 1 年以内に市役所・コミュニティセンターに来庁されたり、電話をしたことがありますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 1 6 (過去 1 年以内の) 市役所等への来庁、電話の有無 (S A) 【年代】



問 1 6 (過去 1 年以内の) 市役所等への来庁、電話の有無
 ～市役所等へ来庁、もしくは電話をかけた経験がある人が 8 割弱～

【全体】

・過去 1 年以内に市役所等へ来庁したり、電話をかけたことがあるかたずねたところ、「はい」と回答した人の割合は 79.1% を占め、「いいえ」の 20.2% を大きく上回っている。

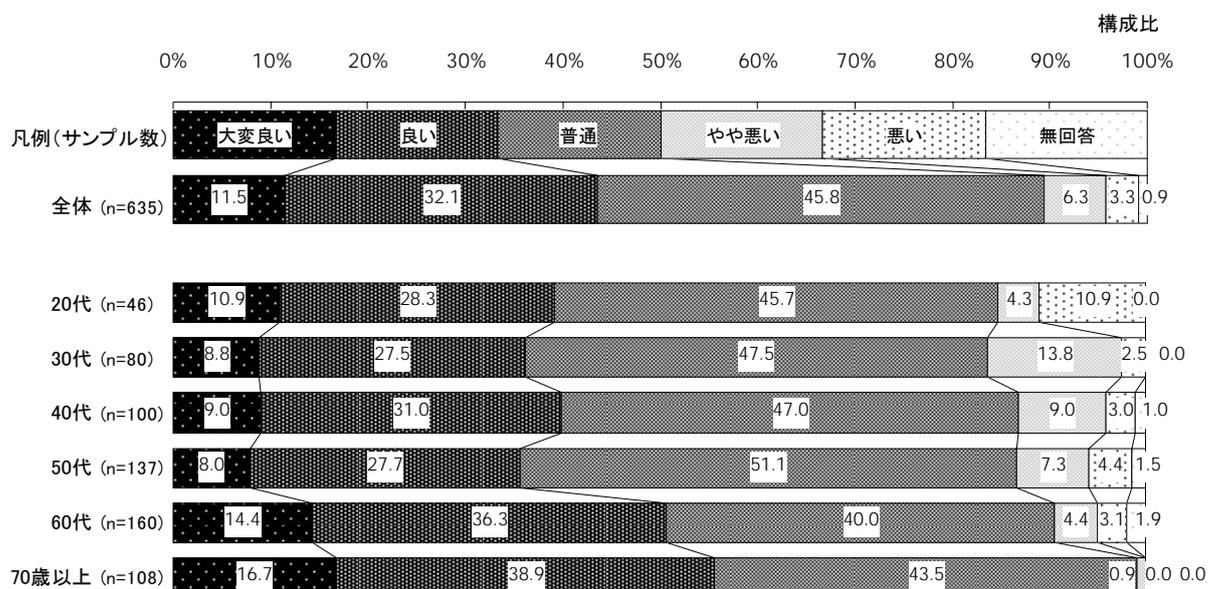
【年代】

・30 代以上の各年代において、来庁、電話の経験がある人の割合は 8 割程度を占める。一方、20 代では来庁、電話の経験がある人は 6 割弱にとどまる。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 16-1 問 16 で 1 番とお答えの方にお聞きます。職員のあいさつはいかがでしたか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

問 16-1 職員のあいさつ (SA) 【年代】



問 16-1 職員のあいさつ
～「大変良い」もしくは「良い」が 4 割強～

【全体】

・市役所等のサービスを受けたときの職員のあいさつについてたずねたところ、「大変良い」11.5%と「良い」32.1%をあわせた割合は 43.6%で、「やや悪い」6.3%と「悪い」3.3%をあわせた割合 9.6%を大きく上回っている。

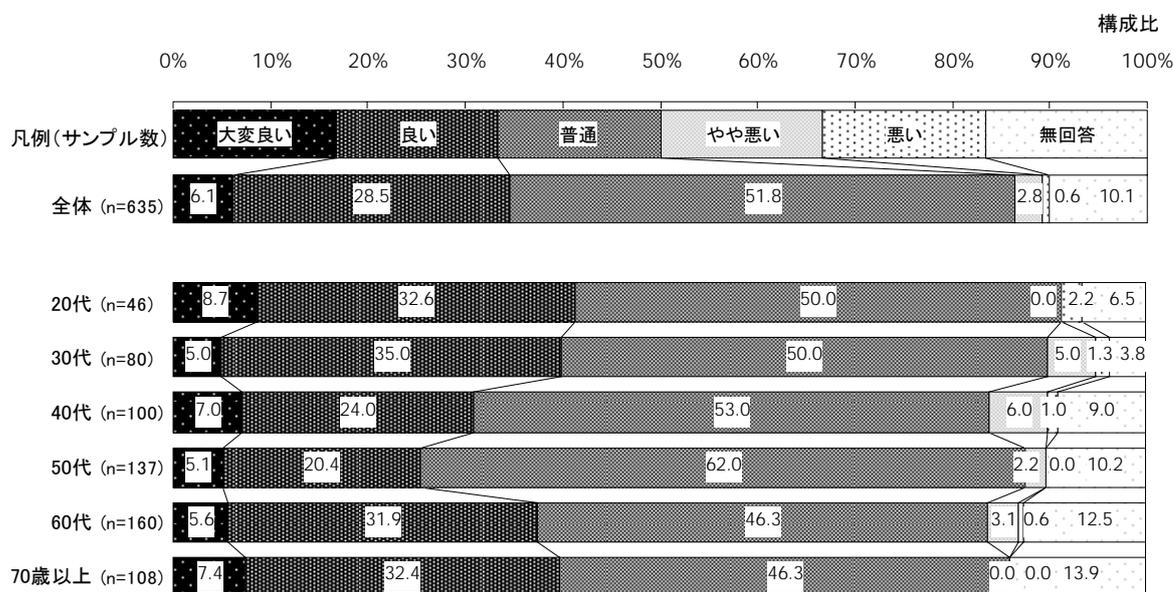
【年代】

・60 代以上の高齢層では、「大変良い」と「良い」をあわせた割合が 50%以上とプラスの評価が半数を超える。一方、30 代以下の若年層では、「やや悪い」と「悪い」をあわせた割合が 15%以上とマイナスの評価がやや高い。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 16-2 問 16 で 1 番とお答えの方にお聞きます。職員の身だしなみはいかがでしたか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

問 16-2 職員の身だしなみ (SA) 【年代】



問 16-2 職員の身だしなみ
～「大変良い」もしくは「良い」が3割半～

【全体】

・市役所等のサービスを受けたときの職員の身だしなみについてたずねたところ、「大変良い」6.1%と「良い」28.5%をあわせた割合は34.6%で、「やや悪い」2.8%と「悪い」0.6%をあわせた割合3.4%を大きく上回っている。

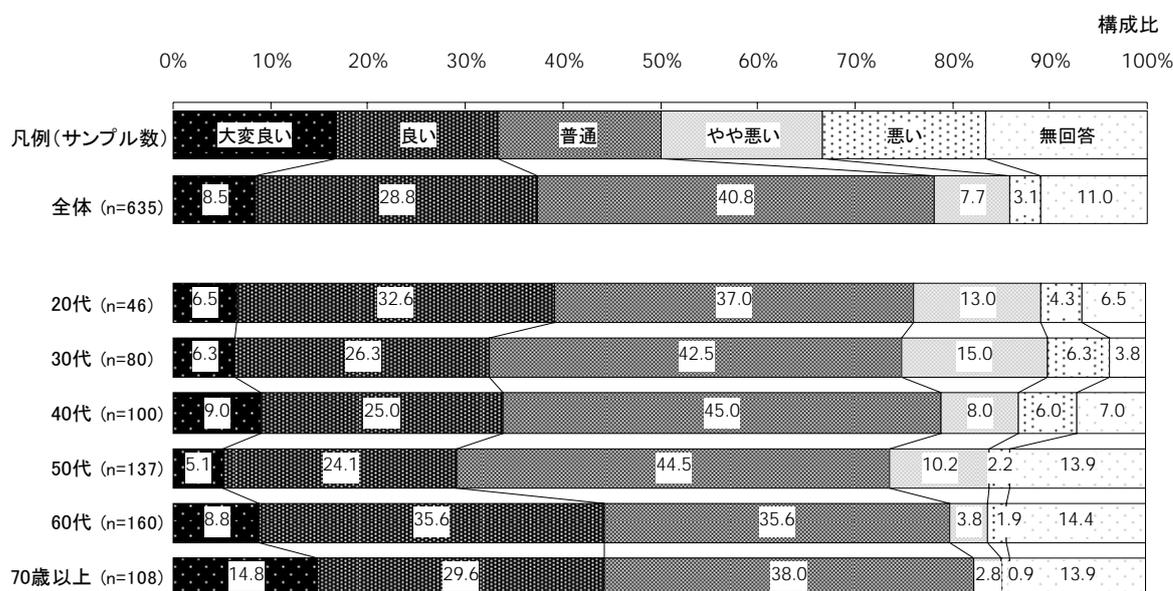
【年代】

・20代～30代の若年層と60代以上の高齢層では「大変良い」と「良い」をあわせた割合が4割以上を占める。一方、50代では25.5%と他の年代よりも低い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 16-3 問 16 で 1 番とお答えの方にお聞きます。職員の言葉づかいや態度はいかがでしたか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

問 16-3 職員の言葉づかいや態度 (SA) 【年代】



問 16-3 職員の言葉づかいや態度
～「大変良い」もしくは「良い」が 4 割弱～

【全体】

・市役所等のサービスを受けたときの職員の言葉づかいや態度についてたずねたところ、「大変良い」8.5%と「良い」28.8%をあわせた割合は 37.3%で、「やや悪い」7.7%と「悪い」3.1%をあわせた割合 10.8%を大きく上回っている。

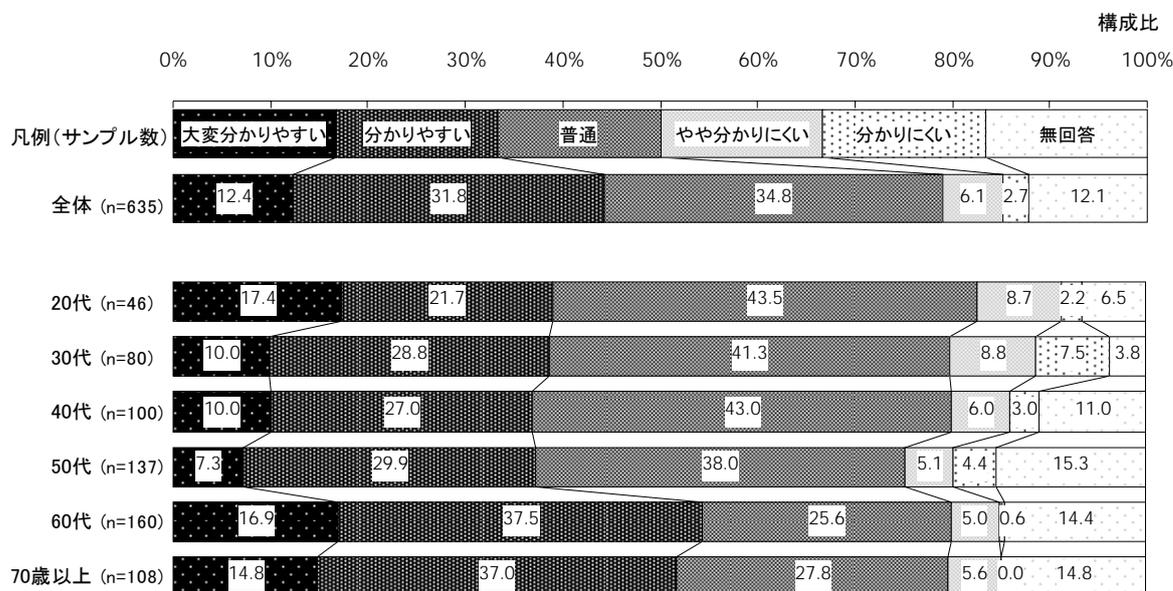
【年代】

・60 代以上の高齢層では、「大変良い」と「良い」をあわせた割合は 4 割以上と他の年代よりも高い。一方、30 代では「やや悪い」と「悪い」をあわせた割合は 21.3%と他の年代よりも高い。年齢が高くなるにつれて「やや悪い」「悪い」を合わせた割合は低くなる傾向がみられる。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 16-4 問 16 で 1 番とお答えの方にお聞きます。職員の説明はわかりやすかったですか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

問 16-4 職員の説明の仕方 (SA) 【年代】



問 16-4 職員の説明の仕方

～「大変分かりやすい」もしくは「分かりやすい」が 4 割強～

【全体】

・市役所等のサービスを受けたときの職員の説明の仕方についてたずねたところ、「大変分かりやすい」12.4%と「分かりやすい」31.8%をあわせた割合は 44.2%で、「やや分かりにくい」6.1%と「分かりにくい」2.7%をあわせた割合 8.8%を大きく上回っている。

【年代】

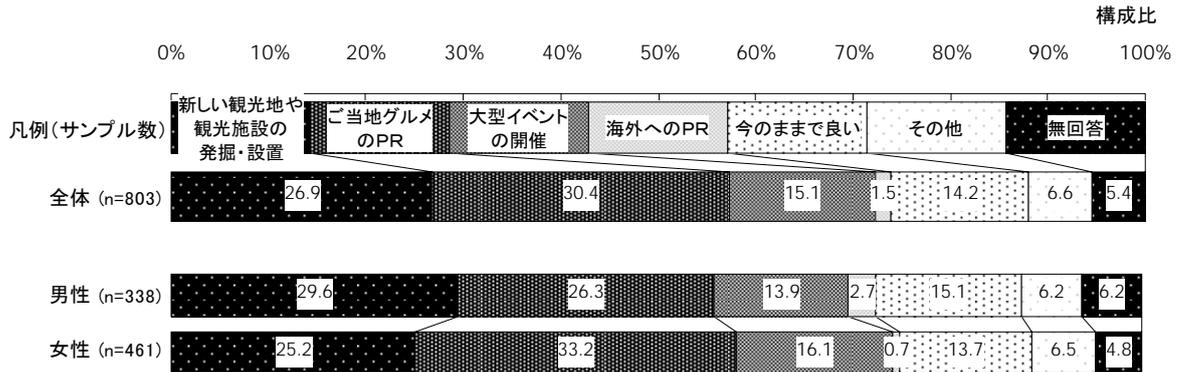
・60 代以上の高齢層では「大変分かりやすい」と「分かりやすい」をあわせた割合が半数以上を占める。一方、30 代では「やや分かりにくい」と「分かりにくい」をあわせた割合が 16.3%と他の年代よりも高い。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

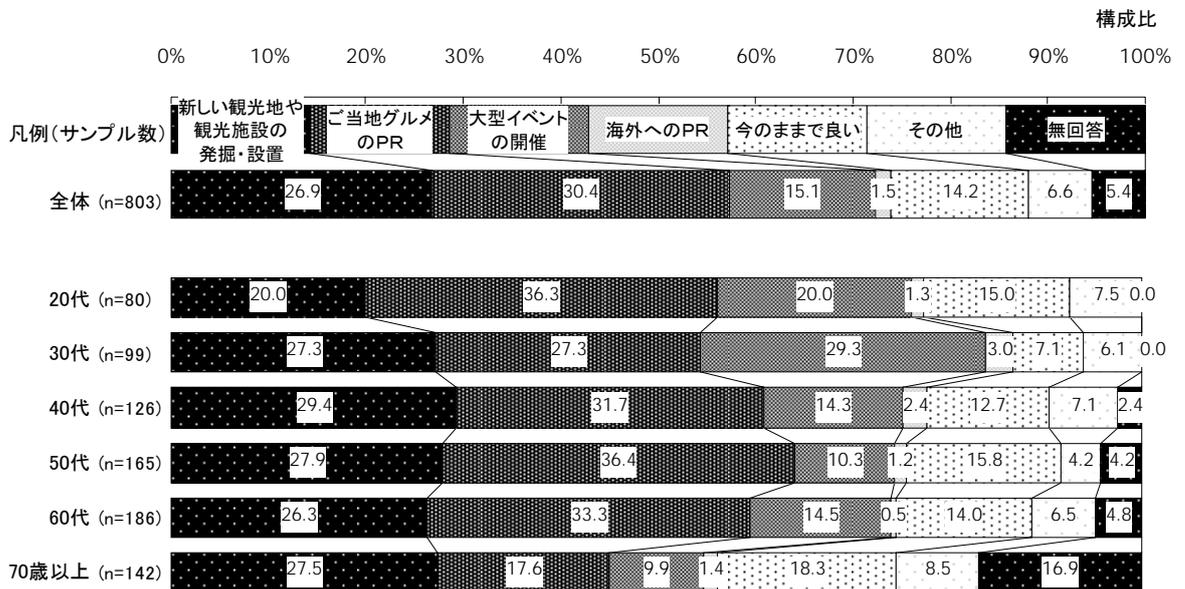
7)鹿沼市の観光について

問 1 7 鹿沼市への観光客を増やすためには、何が必要だと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 1 7 鹿沼市への観光客増加に向けて必要だと思うこと (S A) 【性別】



問 1 7 鹿沼市への観光客増加に向けて必要だと思うこと (S A) 【年代】



問 17 鹿沼市への観光客増加に向けて必要だと思うこと

～第 1 位は「ご当地グルメの PR」、次いで「新しい観光地や観光施設の発掘・設置」～

【全体】

・鹿沼市への観光客増加に向けて必要だと思うことは、「ご当地グルメの PR」30.4%が最も高く、「新しい観光地や観光施設の発掘・設置」26.9%、「大型イベントの開催」15.1%と続く。一方で、「今のままで良い」が14.2%。

【性別】

・男性では「新しい観光地や観光施設の発掘・設置」、女性では「ご当地グルメの PR」と回答した人の割合が最も高い。

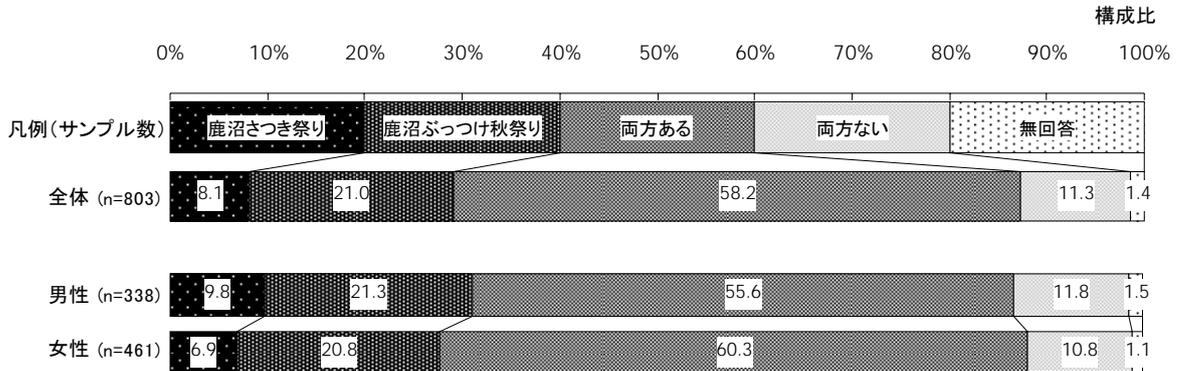
【年代】

・20代～60代では「ご当地グルメの PR」と回答した人の割合が最も高い。一方、70歳以上では「新しい観光地や観光施設の発掘・設置」を求める人が多い。また、20代、30代の若年層では「大型イベントの開催」と回答した人の割合が他の年代よりも高い。

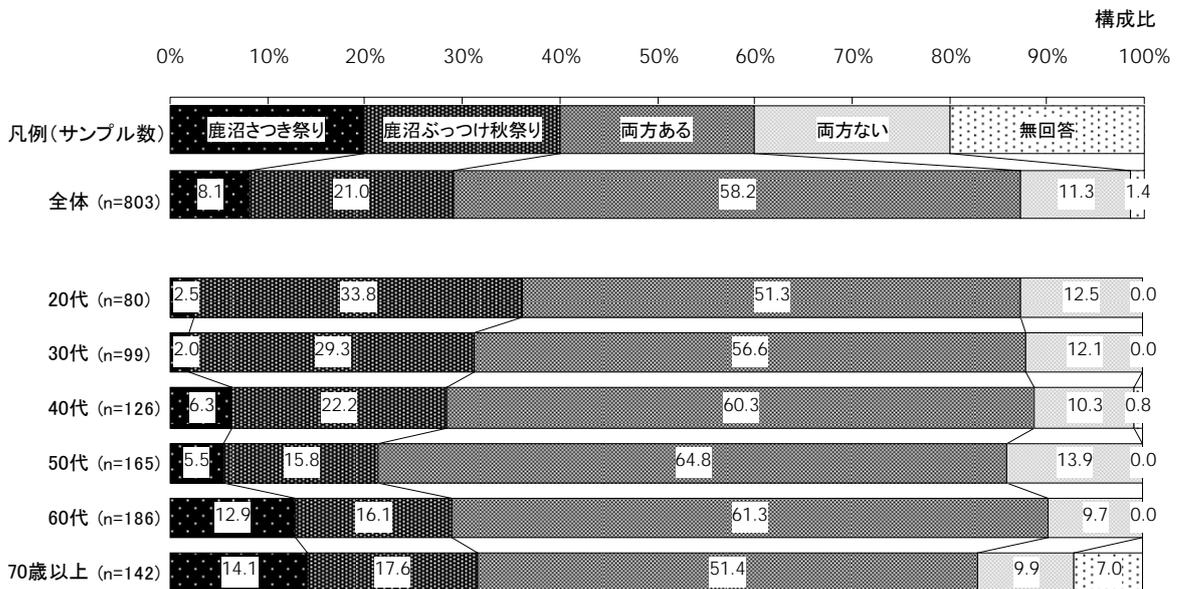
※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 8 観光イベントとして「鹿沼さつき祭り」と「鹿沼ぶっつけ秋祭り」を鹿沼の観光 2 大祭りとしています。「鹿沼さつき祭り」や「鹿沼ぶっつけ秋祭り」に行ったことがありますか。次の中から 1 つ選んでください。(SA)

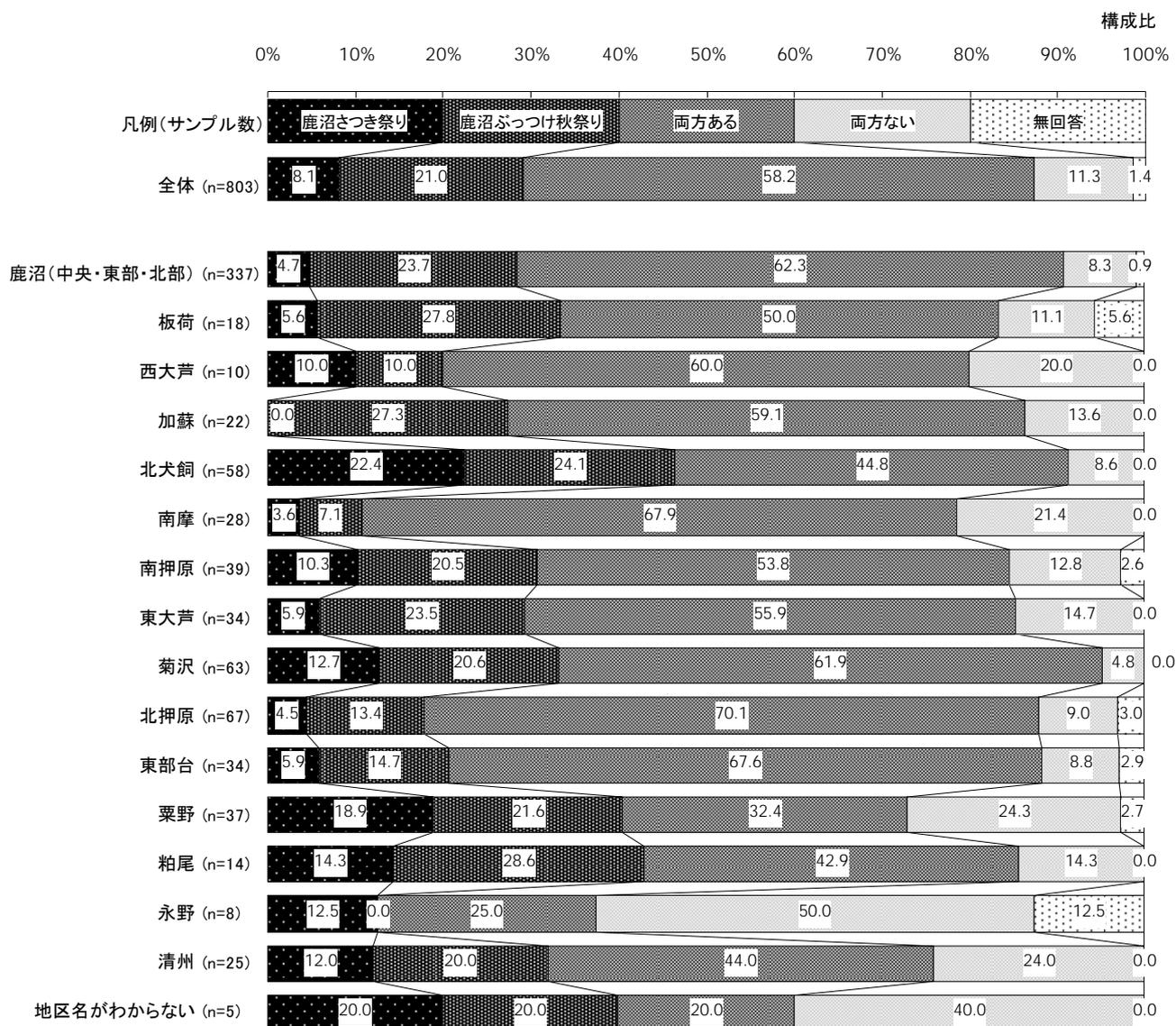
問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り (SA) 【性別】



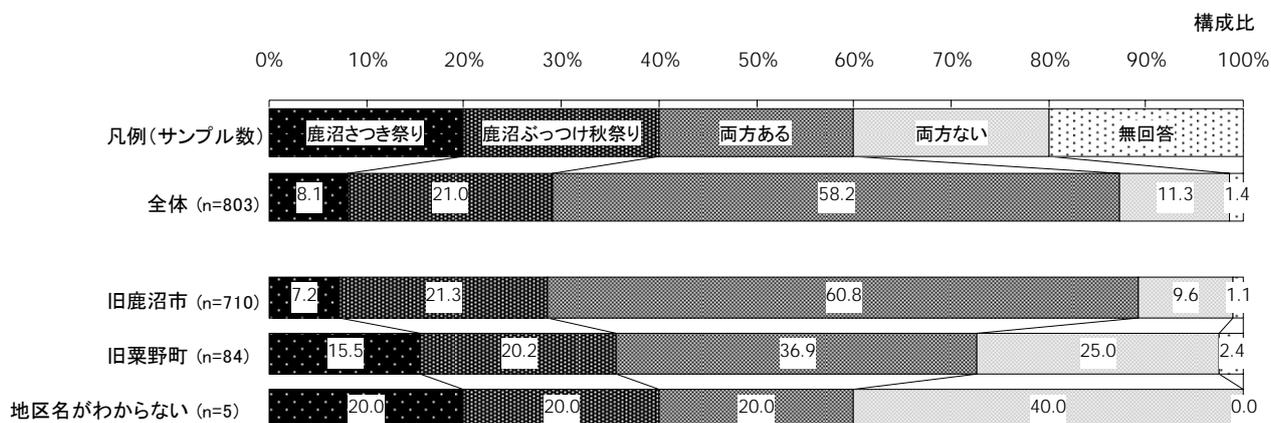
問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り (SA) 【年代】



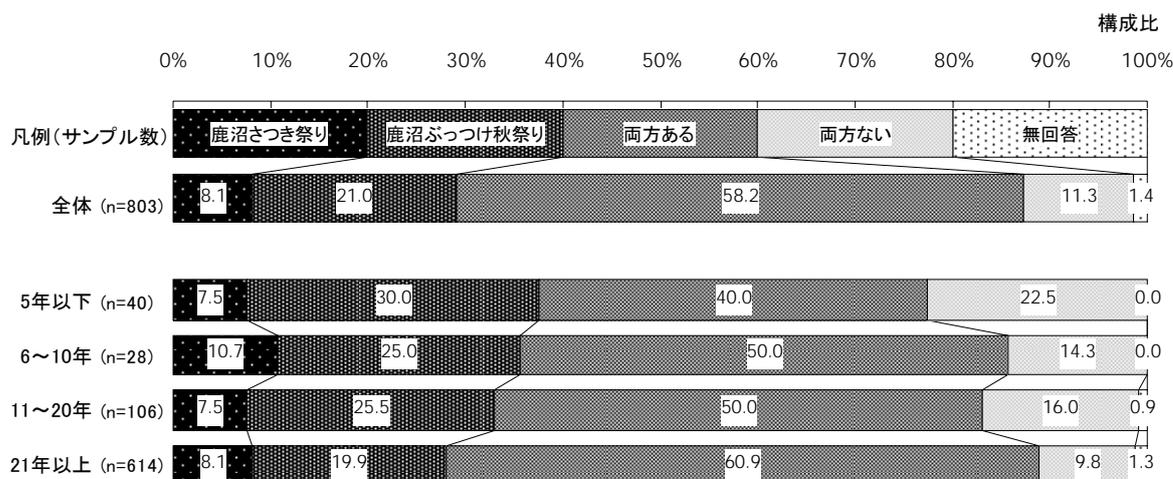
問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り (SA) 【居住地区 (15 区分)】



問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り (SA) 【居住地区 (2 区分)】



問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り (SA) 【居住年数】



問 1 8 鹿沼観光 2 大祭りのうち、参加したことがある祭り
～いずれかの祭りに参加経験がある人が 9 割弱～

【全体】

- ・鹿沼観光 2 大祭りに参加したことがあるかたずねたところ、「鹿沼さつき祭り」8.1%、「鹿沼ぶっつけ秋祭り」21.0%、「両方ある」58.2%で、いずれかの祭りに参加経験があると回答した人が 87.3%。

【性別】

- ・男女ともに「両方ある」と回答した人の割合が最も高く、女性の方が男性に比べ 4.7 ポイント高い。

【年代】

- ・全ての年代において、いずれかの祭りに参加経験がある人が 8 割以上を占める。一方、「両方ある」に着目すると、50 代をピークに年齢が低くなるにつれて、その割合は低くなる傾向がある。

【居住地区】

- ・南摩、北押原、東部台の 3 地区では「両方ある」と回答した人の割合が高い。一方、北犬飼、粟野では「鹿沼さつき祭り」、板荷、加蘇、粕尾では「鹿沼ぶっつけ秋祭り」と回答した人の割合が高い。また、西大芦、南摩、粟野、清州の 4 地区では「両方ない」と回答した人の割合が高い。
- ・旧鹿沼市、旧粟野町別でみると、旧粟野町では「両方ある」が 36.9%にとどまり、「両方ない」が 25.0%を占める。

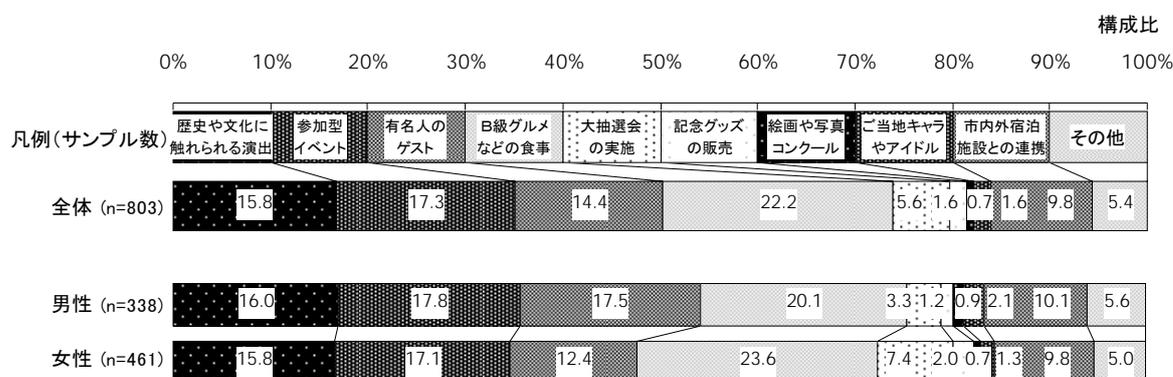
【居住年数】

- ・居住年数別では、居住年数が長くなるにつれて「両方ある」と回答する人の割合が高くなる傾向がみられる。

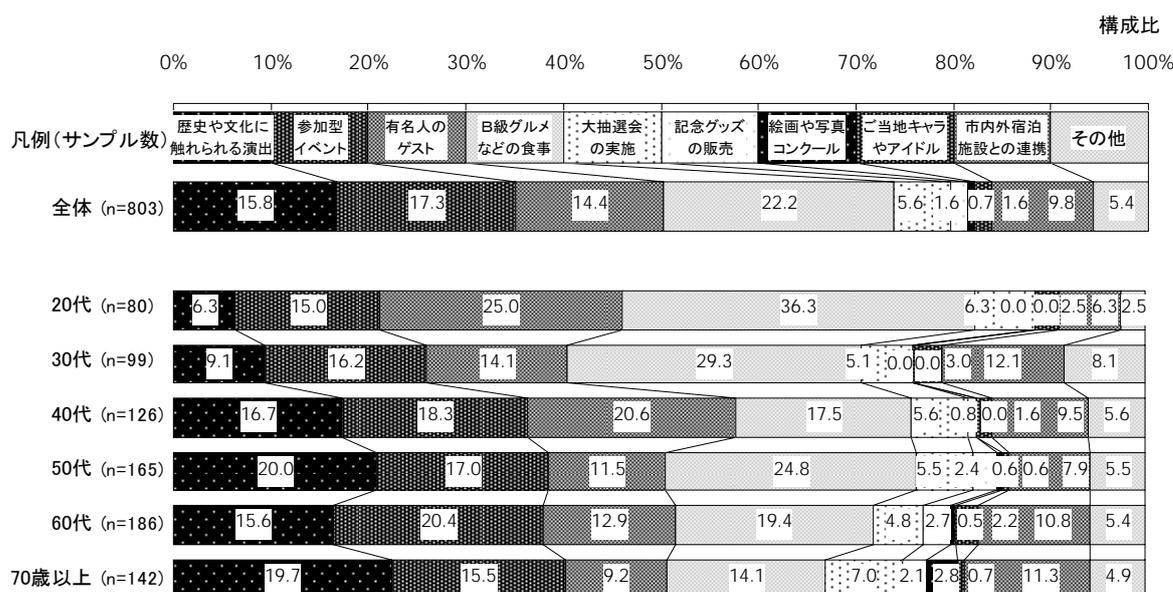
※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 1 9 「鹿沼さつき祭り」や「鹿沼ぶっつけ秋祭り」について、より多くの人が行きたくなるようにするには、何が必要だと思いますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 1 9 鹿沼観光 2 大祭りの参加者増加のために必要だと思うこと (S A)【性別】



問 1 9 鹿沼観光 2 大祭りの参加者増加のために必要だと思うこと (S A)【年代】



問19 鹿沼観光2大祭りの参加者増加のために必要だと思うこと

～上位は「B級グルメなどの食事」「参加型イベント」「歴史や文化に触れられる演出」「有名人のゲスト」～

【全体】

- ・鹿沼観光2大祭りの参加者増加のために必要だと思うことは、「B級グルメなどの食事」が22.2%で最も高く、「参加型イベント」17.3%、「歴史や文化に触れられる演出」15.8%、「有名人のゲスト」14.4%で続く。

【性別】

- ・男性では「有名人のゲスト」が17.5%で女性より5.1ポイント高い。

【年代】

- ・20代、30代においては、「B級グルメなどの食事」は他の年代より高く、一方、「歴史や文化に触れられる演出」は他の年代より低い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

8)人権行政について

問20 あなたはこの一年間に、自分または身近な子どもの人権が侵害されたと感じたことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問20 自身または身近な子どもの人権侵害の経験 (MA)

項目	件数 (人)	構成比 (%)	構成比(%)
1 女性または男性として人権侵害された	28	3.5	
2 障害者または病気の患者として人権侵害された	23	2.9	
3 自分の子どもが人権侵害された	14	1.7	
4 他人の子どもが人権侵害された	18	2.2	
5 高齢者として人権侵害された	18	2.2	
6 同和問題の関係者として人権侵害された	1	0.1	
7 職場の人間関係で人権侵害された	51	6.4	
8 その他	9	1.1	
9 特に人権侵害されたことはない	631	78.6	
無回答	52	6.5	
サンプル数	803	100.0	

問20 自身または身近な子どもの人権侵害の経験

～「特に人権侵害されたことはない」が8割弱、一方、職場や性別、身体への人権侵害経験者も存在する～

【全体】

- ・人権侵害の経験についてたずねたところ、「特に人権侵害されたことはない」が78.6%を占めた。一方、少数ではあるが、「職場の人間関係で人権侵害された」6.4%、「女性または男性として人権侵害された」3.5%、「障害者または病気の患者として人権侵害された」2.9%などがあげられた。

【性別】

- ・男性は女性より「特に人権侵害されたことはない」と回答した人の割合が高い。一方、女性は男性より「女性または男性として人権侵害された」の割合が高い。

【年代】

- ・20代、30代、50代では「職場の人間関係で人権侵害された」が他の年代よりもやや高く、30代では「女性または男性として人権侵害された」と「他人の子どもが人権侵害された」も他の年代より高い。また、70歳以上では「高齢者として人権侵害された」と回答した人の割合が他の年代よりやや高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

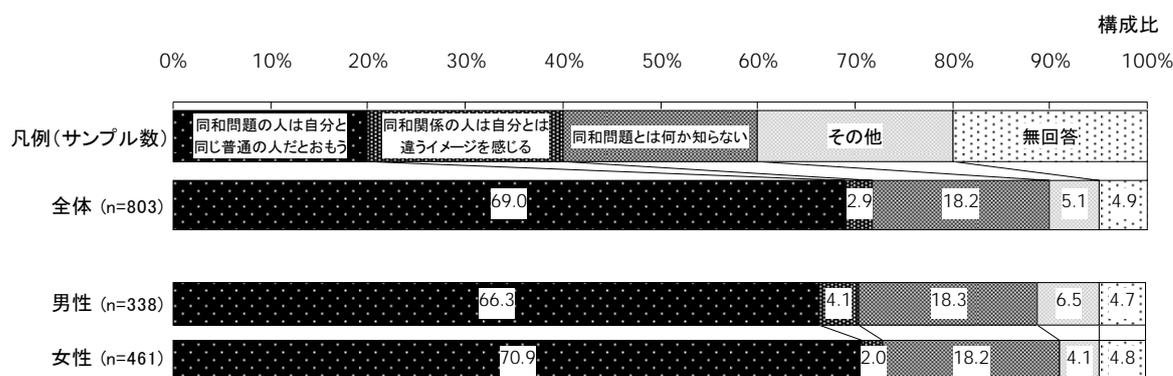
問 2 0 自身または身近な子どもの人権侵害の経験 (MA) 【性別】 【年代】

		サンプル 数	女性または 男性として人 権侵害され た	障害者また は病気の患 者として人権 侵害された	自分の子ど もが人権侵 害された	他人の子ど もが人権侵 害された	高齢者として 人権侵害さ れた	同和問題の 関係者として 人権侵害さ れた	職場の人間 関係で人権 侵害された	その他	特に人権侵 害されたこと はない	無回答	
合計		803 100.0	28 3.5	23 2.9	14 1.7	18 2.2	18 2.2	1 0.1	51 6.4	9 1.1	631 78.6	52 6.5	
性別	男性	338 100.0	5 1.5	9 2.7	5 1.5	9 2.7	6 1.8	-	19 5.6	4 1.2	282 83.4	18 5.3	
	女性	461 100.0	23 5.0	14 3.0	9 2.0	9 2.0	12 2.6	1 0.2	32 6.9	5 1.1	346 75.1	33 7.2	
年代	20代	80 100.0	4 5.0	1 1.3	-	-	-	1 1.3	-	7 8.8	-	67 83.8	2 2.5
	30代	99 100.0	6 6.1	1 1.0	1 1.0	7 7.1	-	-	9 9.1	-	78 78.8	3 3.0	
	40代	126 100.0	5 4.0	5 4.0	3 2.4	5 4.0	1 0.8	-	8 6.3	1 0.8	104 82.5	3 2.4	
	50代	165 100.0	7 4.2	10 6.1	6 3.6	4 2.4	5 3.0	-	15 9.1	2 1.2	122 73.9	9 5.5	
	60代	186 100.0	4 2.2	3 1.6	3 1.6	1 0.5	4 2.2	1 0.5	11 5.9	5 2.7	154 82.8	8 4.3	
	70歳以上	142 100.0	2 1.4	3 2.1	-	-	1 0.7	7 4.9	-	1 0.7	1 0.7	104 73.2	25 17.6

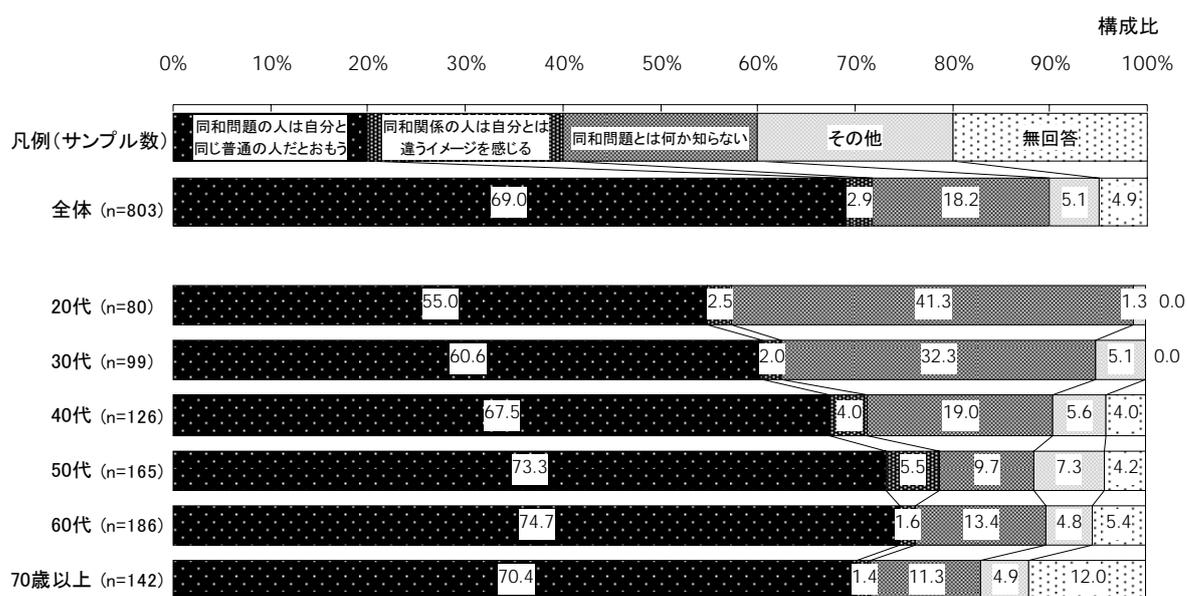
上段：件数（件）、下段：構成比（%）

問 2 1 あなたは同和問題について、どのような受け止め方をしていますか。次の中から1つ選んでください。
(S A)

問 2 1 同和問題についての受け止め方 (S A) 【性別】



問 2 1 同和問題についての受け止め方 (S A) 【年代】



問 2 1 同和問題についての受け止め方

～「同和問題の人は自分と同じ普通の人だとおもう」人が 7 割弱～

【全体】

- ・同和問題についての受け止め方をたずねたところ、「同和問題の人は自分と同じ普通の人だとおもう」が 69.0% を占め、「同和関係の人は自分とは違うイメージを感じる」は 2.9%にとどまった。一方で、「同和問題とは何か知らない」が 18.2%であった。

【性別】

- ・男女ともに「同和問題の人は自分と同じ普通の人だとおもう」が 7 割前後を占めており、性別による有意な差はみられない。

【年代】

- ・年齢が高くなるにつれて「同和問題の人は自分と同じ普通の人だとおもう」と回答する人の割合は高くなる傾向がみられる。一方、年齢が低くなるにつれて「同和問題とは何か知らない」と回答する人の割合は高くなる傾向がみられる。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 2 2 あなたはどのような人権問題の解決を望みますか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問 2 2 解決を望む人権問題 (MA)

項目	件数 (人)	構成比 (%)	構成比(%)
1 女性または男性などの性別による差別の解決	189	23.5	23.5
2 障害者または病気の患者への人権侵害の解決	330	41.1	41.1
3 子どもに対するイジメや虐待などの解決	501	62.4	62.4
4 高齢者への人権侵害の解決	222	27.6	27.6
5 同和関係者への差別の解決	130	16.2	16.2
6 職場でのイジメや差別の解決	236	29.4	29.4
7 その他	27	3.4	3.4
無回答	71	8.8	8.8
サンプル数	803	100.0	

問 2 2 解決を望む人権問題

～「子どもに対するイジメや虐待などの解決」が 6 割強～

【全体】

- ・ 解決を望む人権問題は、「子どもに対するイジメや虐待などの解決」62.4%、「障害者または病気の患者への人権侵害の解決」41.1%、「職場でのイジメや差別の解決」29.4%、「高齢者への人権侵害の解決」27.6%などがあげられた。

【性別】

- ・ 女性の割合が男性を上回る項目が多く、特に「子どもに対するイジメや虐待などの解決」、「同和関係者への差別の解決」、「職場でのイジメや差別の解決」を望む人の割合は、女性は男性より 5 ポイント以上高い。

【年代】

- ・ 20 代、30 代では「職場でのイジメや差別の解決」を望む人の割合が他の年代より高く、30 代では「女性または男性などの性別による差別の解決」、「子どもに対するイジメや虐待などの解決」も他の年代より高い。

【職業】

- ・ 専門職では「障害者または病気の患者への人権侵害の解決」を望む人の割合が他の職業より高い。また、管理職では「女性または男性などの性別による差別の解決」、事務・技術職では「職場でのイジメや差別の解決」を望む人の割合は、他の職業より高い。さらに、学生では「障害者または病気の患者への人権侵害の解決」、「子どもに対するイジメや虐待などの解決」、「職場でのイジメや差別の解決」が他の職業より高い。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 2 2 解決を望む人権問題 (MA) 【性別】 【年代】

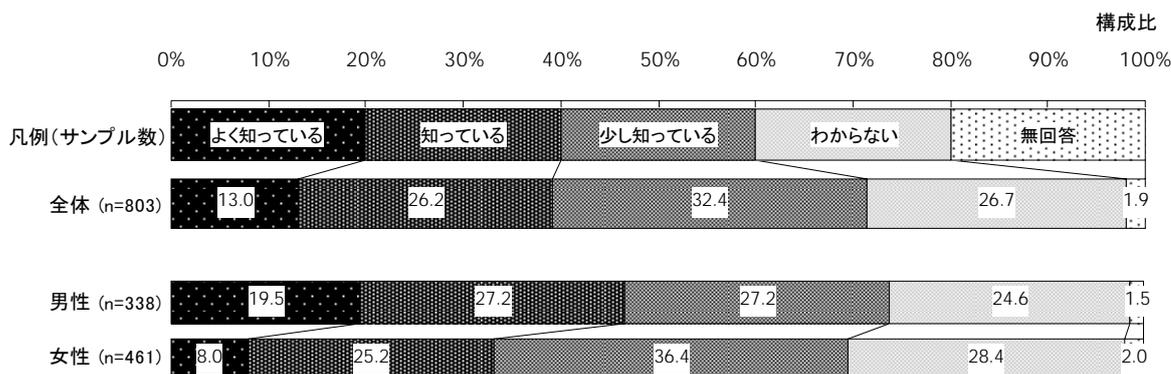
		サンプル 数	女性または男 性などの性別に よる差別の解 決	障害者または 病気の患者へ の人権侵害の 解決	子どもに対する イジメや虐待な どの解決	高齢者への人 権侵害の解決	同和関係者へ の差別の解決	職場でのイジメ や差別の解決	その他	無回答
合計		803 100.0	189 23.5	330 41.1	501 62.4	222 27.6	130 16.2	236 29.4	27 3.4	71 8.8
性別	男性	338 100.0	78 23.1	134 39.6	200 59.2	85 25.1	43 12.7	84 24.9	15 4.4	36 10.7
	女性	461 100.0	111 24.1	196 42.5	301 65.3	137 29.7	87 18.9	151 32.8	12 2.6	32 6.9
年代	20代	80 100.0	21 26.3	34 42.5	56 70.0	18 22.5	11 13.8	35 43.8	1 1.3	- -
	30代	99 100.0	33 33.3	51 51.5	75 75.8	27 27.3	20 20.2	41 41.4	1 1.0	2 2.0
	40代	126 100.0	37 29.4	56 44.4	89 70.6	32 25.4	22 17.5	44 34.9	3 2.4	9 7.1
	50代	165 100.0	36 21.8	78 47.3	105 63.6	39 23.6	27 16.4	54 32.7	9 5.5	10 6.1
	60代	186 100.0	40 21.5	71 38.2	112 60.2	55 29.6	30 16.1	45 24.2	9 4.8	19 10.2
	70歳以上	142 100.0	21 14.8	37 26.1	61 43.0	50 35.2	19 13.4	15 10.6	4 2.8	31 21.8
	職業	専門職	18 100.0	6 33.3	12 66.7	10 55.6	6 33.3	3 16.7	6 33.3	- -
管理職		29 100.0	10 34.5	13 44.8	18 62.1	5 17.2	3 10.3	6 20.7	2 6.9	1 3.4
事務・技術職		127 100.0	40 31.5	56 44.1	86 67.7	37 29.1	29 22.8	54 42.5	6 4.7	3 2.4
販売・生産・労務職		105 100.0	26 24.8	40 38.1	70 66.7	24 22.9	12 11.4	41 39.0	1 1.0	5 4.8
農林水産業従事者		39 100.0	10 25.6	12 30.8	24 61.5	12 30.8	3 7.7	6 15.4	1 2.6	1 2.6
自営業		78 100.0	15 19.2	29 37.2	53 67.9	16 20.5	12 15.4	20 25.6	3 3.8	16 20.5
パート・アルバイト		85 100.0	19 22.4	37 43.5	55 64.7	24 28.2	11 12.9	30 35.3	2 2.4	5 5.9
主に家事、育児		85 100.0	25 29.4	41 48.2	58 68.2	22 25.9	22 25.9	24 28.2	4 4.7	6 7.1
学生		16 100.0	5 31.3	11 68.8	13 81.3	6 37.5	3 18.8	8 50.0	- -	- -
無職		197 100.0	31 15.7	72 36.5	102 51.8	66 33.5	31 15.7	34 17.3	6 3.0	31 15.7
その他		19 100.0	2 10.5	7 36.8	8 42.1	3 15.8	1 5.3	5 26.3	2 10.5	1 5.3

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

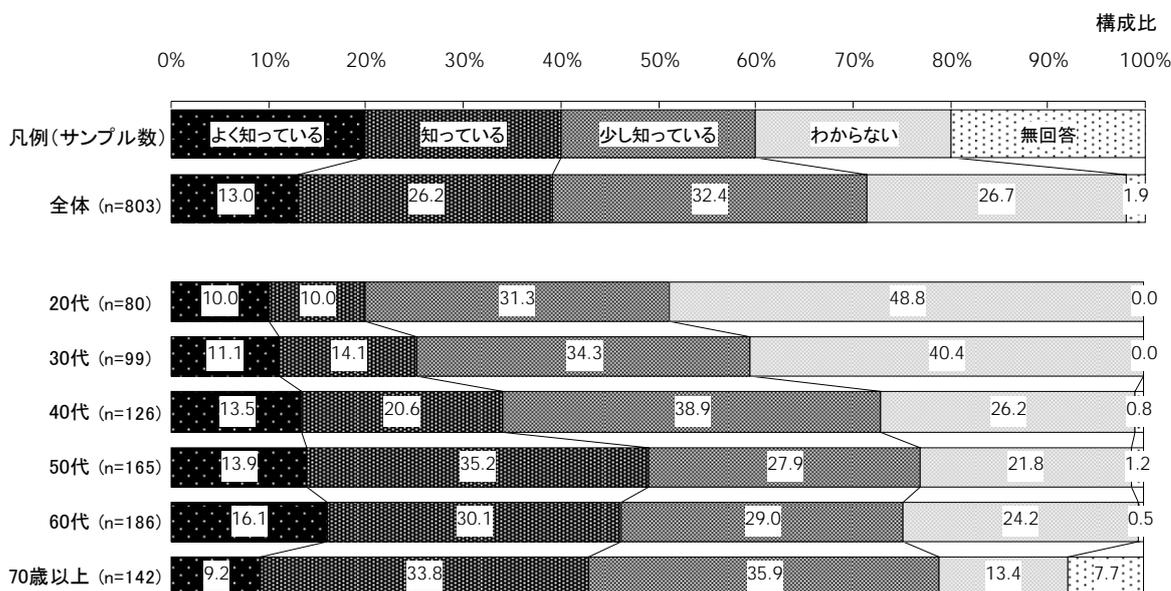
9)消防団について

問 2 3 鹿沼市消防団は、団員定数 8 3 5 人で団本部と地域単位の 1 4 分団によって構成され、本市の消防防災活動に取り組んでいます。消防団活動について、知っていますか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

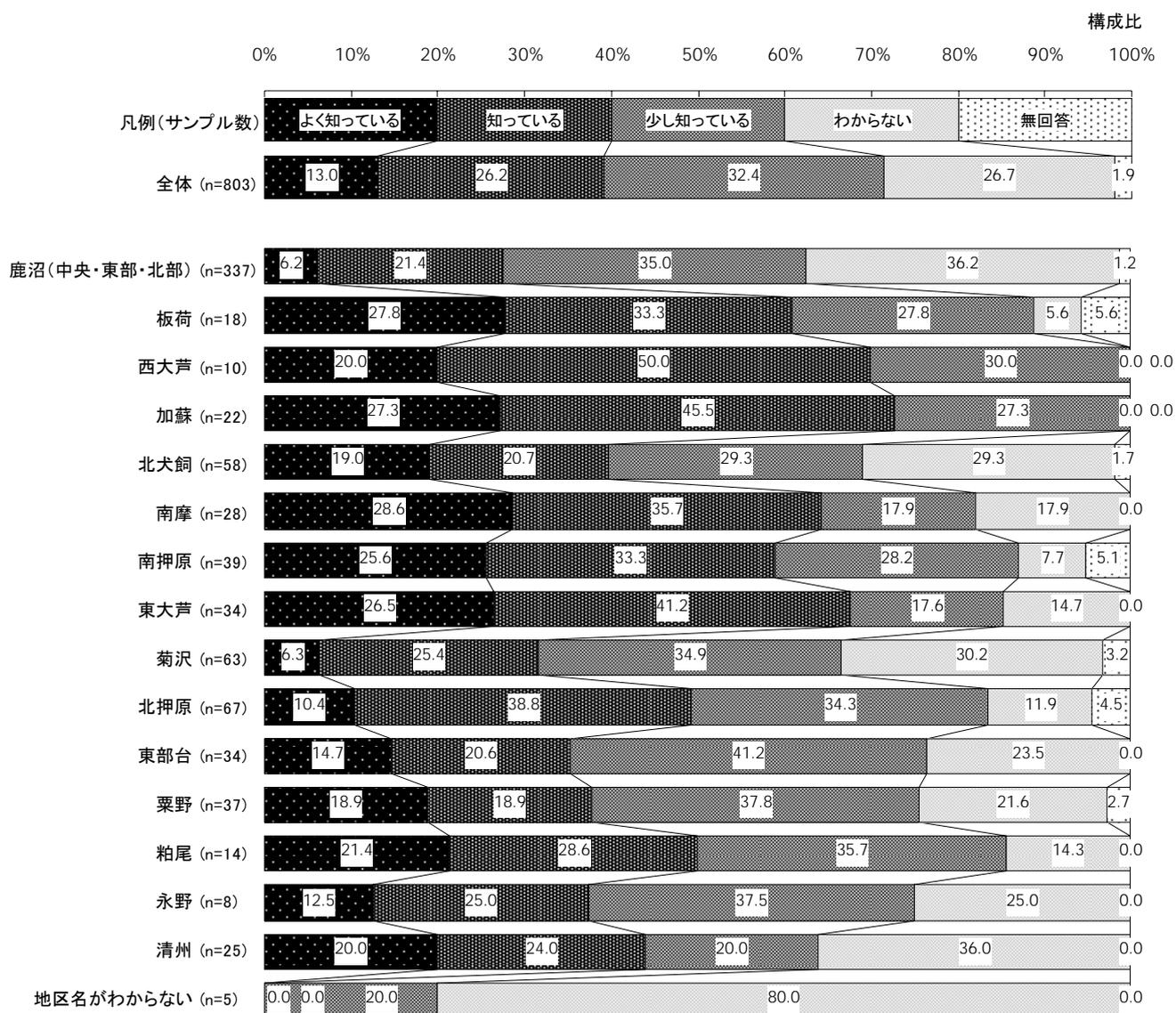
問 2 3 鹿沼市消防団の活動の認知 (S A) 【性別】



問 2 3 鹿沼市消防団の活動の認知 (S A) 【年代】



問 2 3 鹿沼市消防団の活動の認知 (S A) 【居住地区 (15 区分)】



問 2 3 鹿沼市消防団の活動の認知

～活動を認知しているが 7 割強、若い世代で認知度が低い～

【全体】

・鹿沼市消防団の活動について、「よく知っている」13.0%、「知っている」26.2%、「少し知っている」32.4%をあわせた活動の認知度は 71.6%となっている。一方、「わからない」も 26.7%を占める。

【性別】

・男性では消防団の活動を「よく知っている」割合が 19.5%を占め、女性より 11.5 ポイント高い。さらに、「よく知っている」「知っている」「少し知っている」を合わせた活動の認知度で比べても、男性が 73.9%と女性より 4.3 ポイント高い。

【年代】

・70 歳以上の人々の活動の認知度は 78.9%と他の年代より高い。認知度は、年齢が高くなるにつれて高くなる傾向がみられる。

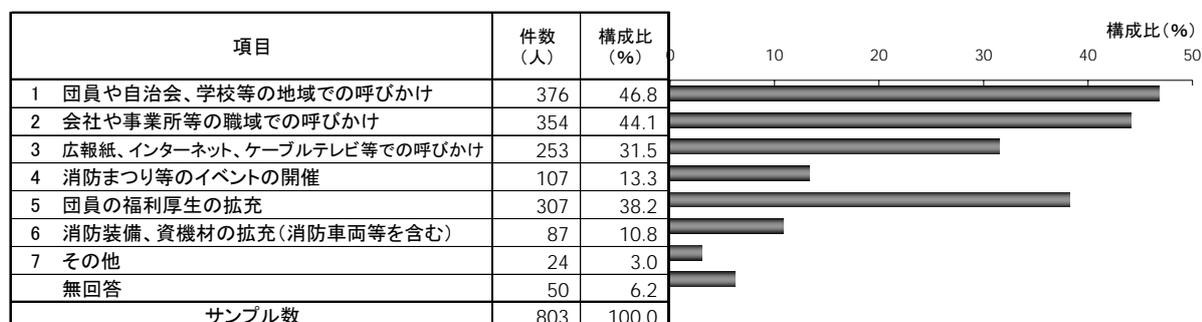
【居住地区】

・板荷、西大芦、加蘇、南摩、南押原、東大芦、北押原、粕尾の 8 地区では、活動の認知度は 8 割を超える。一方、鹿沼（中央・東部・北部）と清州の 2 地区では 6 割程度にとどまる。

※サンプル数が 10 未満のものについては、コメントをしていない。

問 2 4 消防団は、地域の消防防災にとって重要な役割を担っていますが、就業形態の多様化や市民意識の変化などから団員の確保が課題となっています。消防団員を確保していくために、どのような取り組みが必要だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(MA)

問 2 4 消防団員確保に向けて必要だと思うこと (MA)



問 2 4 消防団員確保に向けて必要だと思うこと
～地域や職域での呼びかけ、団員の福利厚生が拡充が上位～

【全体】

- ・消防団確保に向けて必要だと思うことは、「団員や自治会、学校等の地域での呼びかけ」が 46.8%で最も高く、次いで「会社や事業所等の職域での呼びかけ」44.1%、「団員の福利厚生が拡充」38.2%と続く。

【年代】

- ・必要だと思うことは、20代では「団員や自治会、学校等の地域での呼びかけ」と回答した人の割合が、他の年代より高い。また、30代では「消防まつり等のイベントの開催」と「団員の福利厚生が拡充」が、40代と60代では「会社や事業所等の職域での呼びかけ」が、それぞれ他の年代より高い。

【居住地区】

- ・板荷では「会社や事業所等の職域での呼びかけ」と回答した人の割合が他の地区より高い。また、西大芦では「消防装備、資機材の拡充」、加蘇では「団員や自治会、学校等の地域での呼びかけ」と「会社や事業所等の職域での呼びかけ」、南摩では「団員の福利厚生が拡充」、栗野では「会社や事業所等の職域での呼びかけ」と「団員の福利厚生が拡充」、粕尾では「団員や自治会、学校等の地域での呼びかけ」と「広報紙、インターネット、ケーブルテレビ等での呼びかけ」、清洲では「団員の福利厚生が拡充」と回答した人の割合が、それぞれ他の地区より高い。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

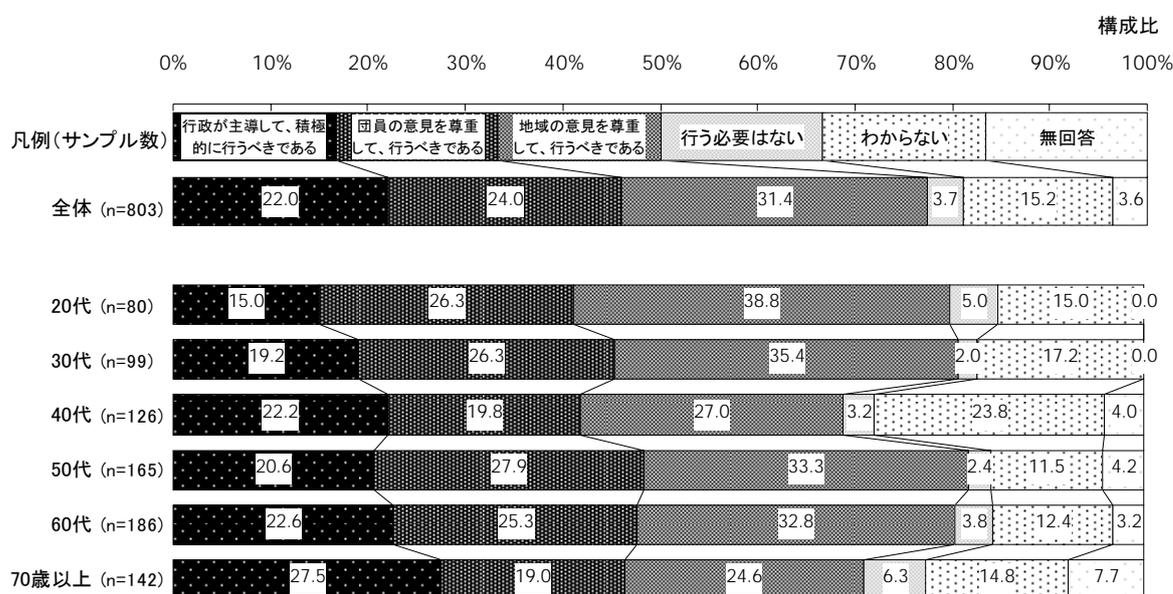
問 2 4 消防団員確保に向けて必要だと思うこと (MA) 【年代】【居住地区 (15 区分)】

	サンプル数	団員や自治会、学校等の地域での呼びかけ	会社や事業所等の職域での呼びかけ	広報紙、インターネット、ケーブルテレビ等での呼びかけ	消防まつり等のイベントの開催	団員の福利厚生者の拡充	消防装備、資機材の拡充 (消防車両等を含む)	その他	無回答	
合計	803 100.0	376 46.8	354 44.1	253 31.5	107 13.3	307 38.2	87 10.8	24 3.0	50 6.2	
年代	20代	80 100.0	43 53.8	31 38.8	21 26.3	12 15.0	27 33.8	7 8.8	2 2.5	1 1.3
	30代	99 100.0	39 39.4	38 38.4	35 35.4	20 20.2	44 44.4	13 13.1	3 3.0	4 4.0
	40代	126 100.0	62 49.2	64 50.8	37 29.4	16 12.7	41 32.5	12 9.5	3 2.4	8 6.3
	50代	165 100.0	79 47.9	79 47.9	51 30.9	22 13.3	67 40.6	15 9.1	3 1.8	6 3.6
	60代	186 100.0	95 51.1	92 49.5	59 31.7	21 11.3	77 41.4	25 13.4	9 4.8	12 6.5
	70歳以上	142 100.0	55 38.7	48 33.8	48 33.8	16 11.3	49 34.5	15 10.6	4 2.8	19 13.4
	居住地区 (15 区分)	鹿沼(中央・東部・北部)	337 100.0	158 46.9	138 40.9	118 35.0	52 15.4	113 33.5	44 13.1	4 1.2
板荷		18 100.0	7 38.9	12 66.7	1 5.6	1 5.6	6 33.3	4 22.2	2 11.1	2 11.1
西大芦		10 100.0	6 60.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0
加蘇		22 100.0	14 63.6	14 63.6	5 22.7	1 4.5	10 45.5	3 13.6	2 9.1	-
北犬飼		58 100.0	32 55.2	26 44.8	19 32.8	10 17.2	23 39.7	5 8.6	1 1.7	1 1.7
南摩		28 100.0	8 28.6	12 42.9	9 32.1	2 7.1	20 71.4	3 10.7	1 3.6	-
南押原		39 100.0	18 46.2	17 43.6	9 23.1	5 12.8	15 38.5	3 7.7	1 2.6	6 15.4
東大芦		34 100.0	15 44.1	15 44.1	7 20.6	4 11.8	18 52.9	2 5.9	3 8.8	1 2.9
菊沢		63 100.0	20 31.7	29 46.0	20 31.7	9 14.3	20 31.7	2 3.2	3 4.8	5 7.9
北押原		67 100.0	35 52.2	33 49.3	18 26.9	7 10.4	25 37.3	4 6.0	3 4.5	7 10.4
東部台		34 100.0	17 50.0	12 35.3	13 38.2	7 20.6	11 32.4	2 5.9	2 5.9	3 8.8
粟野		37 100.0	20 54.1	22 59.5	14 37.8	4 10.8	21 56.8	6 16.2	-	2 5.4
粕尾		14 100.0	10 71.4	4 28.6	7 50.0	-	4 28.6	-	1 7.1	-
永野		8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5
清州		25 100.0	9 36.0	9 36.0	8 32.0	2 8.0	15 60.0	5 20.0	-	-
地区名がわからない		5 100.0	1 20.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0

上段：件数（件）、下段：構成比（%）

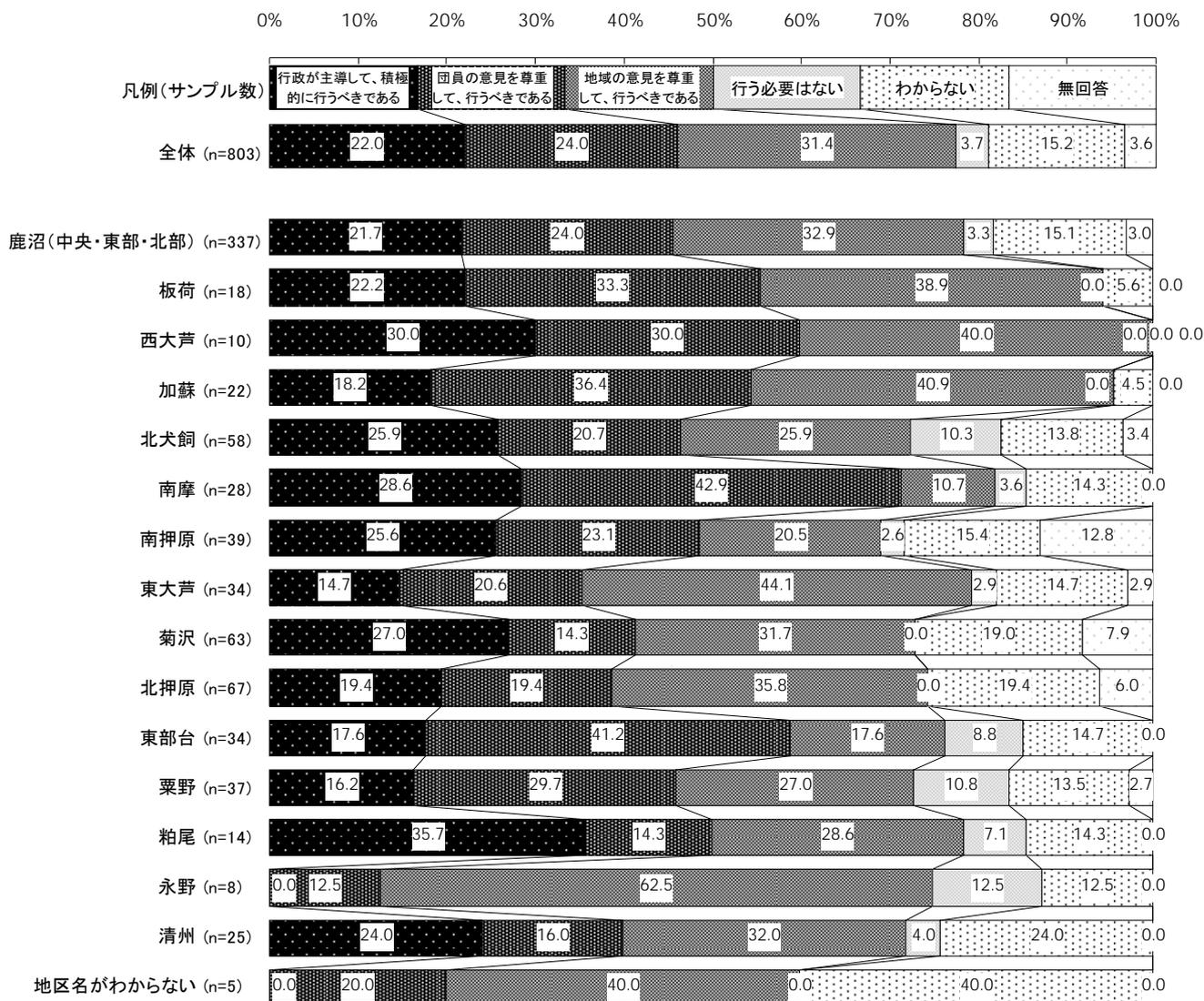
問 2 5 地域の消防防災力を確保し、消防団の効果的な活動と効率的な運営を図るため、配置の見直し（消防車両や車庫、団員定数を含む）が課題となっています。消防団の適正配置について、どのように考えていますか。次の中から 1 つ選んでください。（SA）

問 2 5 消防団の適正配置に対する考え（SA）【年代】



問 2 5 消防団の適正配置に対する考え (S A) 【居住地区 (15 区分)】

構成比



問 2 5 消防団の適正配置に対する考え

～「地域の意見を尊重」が 3 割強、「団員の意見を尊重」「行政主導」が 2 割強～

【全体】

- ・消防団の適正配置についてたずねたところ、「地域の意見を尊重して、行うべきである」が 31.4%で最も高く、「団員の意見を尊重して、行うべきである」24.0%、「行政が主導して、積極的に行うべきである」22.0%で、行うべきと回答した人を合わせた割合は 77.4%となっている。「行う必要がない」が 3.7%、「わからない」が 15.2%であった。

【年代】

- ・20代～60代においては、「地域の意見を尊重して、行うべきである」と回答した人が最も多く、特に20代では38.8%と他の年代より割合が高い。70歳以上においては、「行政が主導して、積極的に行うべきである」と回答した人が最も多く、他の年代と比べても27.5%と最も高い。また、「行政が主導して、積極的に行うべきである」と回答した人の割合は、年齢が高くなるにつれて高くなる傾向がみられる。

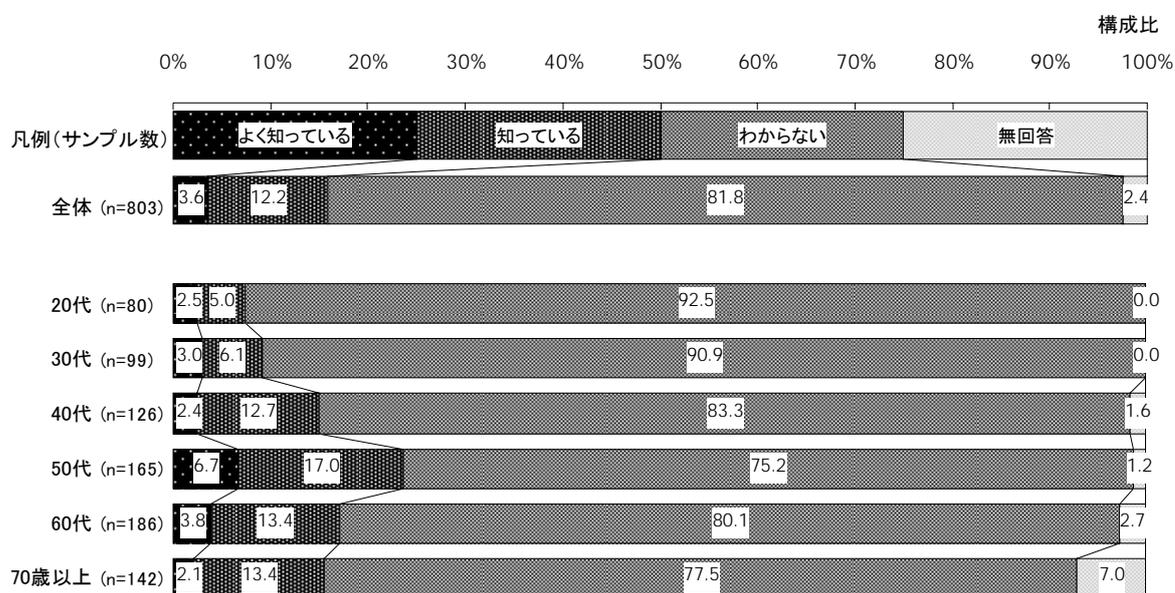
【居住地区】

- ・粕尾では「行政が主導して、積極的に行うべきである」が他の地区より高い。加蘇、南摩、東部台の3地区では「団員の意見を尊重して、行うべきである」が、東大芦地区では「地域の意見を尊重して、行うべきである」が、それぞれ他の地区より高い。

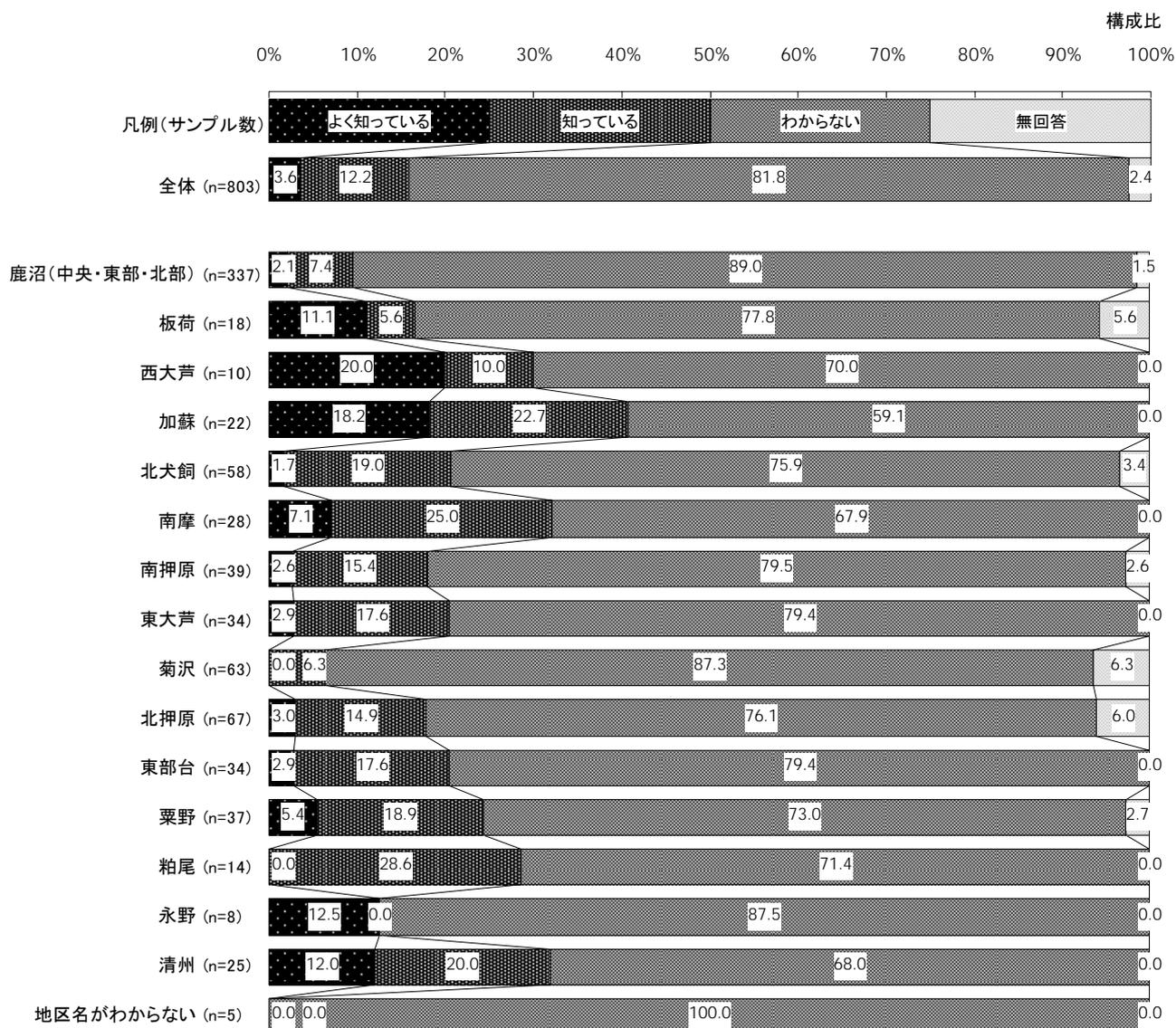
※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

問 2 6 地域の消防防災力の充実強化を目的に、消防団協力事業所表示制度を導入し、消防団活動に積極的に協力している事業所を認定しています。この制度をご存知ですか。次の中から 1 つ選んでください。(S A)

問 2 6 消防団協力事業所表示制度の認知 (S A) 【年代】



問 2 6 消防団協力事業所表示制度の認知 (S A) 【居住地区 (15 区分)】



問26 消防団協力事業所表示制度の認知

～認知度は16%にとどまった～

【全体】

- ・消防団協力事業所表示制度についてたずねたところ、「よく知っている」3.6%、「知っている」12.2%をあわせた認知度は15.8%で、「わからない」81.8%を大きく下回っている。

【年代】

- ・50代では、「よく知っている」と「知っている」をあわせた認知度は他の年代に比べ高い。認知度は、年齢が高くなるにつれて高くなる傾向がみられる。

【居住地区】

- ・加蘇では、「よく知っている」と「知っている」をあわせた認知度は40.9%と他の地区より高く、次いで、西大芦、南摩、清州の3地区が3割以上を占める。

※サンプル数が10未満のものについては、コメントをしていない。

10) 市政全般についての意見等(自由回答)

- ・自由記述回答者数：258人
- ・同一回答の中に複数の意見等がある場合には、個別にカウントしているため、回答総数は回答者数を超えている。

大分類	小分類	件数
(1) 施策・計画部門	◇ 市政全般	19
	◇ 土地利用	2
	◇ まちづくり・計画	27
	◇ 道路建設	7
(2) 総務部門	◇ 税金	8
	◇ 年金	3
	◇ 市職員人数の適正化	11
	◇ 市職員給与の適正化	5
	◇ 市職員の対応・能力	17
	◇ 市民サービス	11
	◇ 市民参画・市民の声	6
	◇ 市庁舎・市の施設・設備	3
(3) 市民生活部門	◇ ごみ・リサイクル	25
	◇ 上下水道	11
	◇ 住まい	4
	◇ 交通・道路の整備	28
	◇ 防犯	7
	◇ 消防・救急	6
	◇ 防災	17
	◇ コミュニティセンター	5
	◇ リーバス	10
	◇ 仕事・雇用	5
	◇ 市民のモラル	6
	◇ 自治会	2
	◇ 人権・同和問題	2
	(4) 保健福祉部門	◇ 障害福祉
◇ 高齢福祉		5
◇ 介護		3
◇ 健康		5
◇ 医療		12
◇ 福祉全般		3
(5) 教育部門	◇ 子育て	5
	◇ 幼稚園・保育園	5
	◇ 学校	7
(6) 経済部門	◇ 産業・仕事	2
(7) 環境対策部門	◇ 放射線	9
	◇ 地球温暖化	1
(8) 観光・イベント部門	◇ 祭り	20
	◇ イベント・催し物・文化活動	11
	◇ まちの駅 新・鹿沼宿	8
	◇ 観光	6
	◇ スポーツ振興	4
(9) 広報・PR部門	◇ 広報かめま	3
	◇ ケーブルテレビ	4
	◇ 情報・PR全般	9
(10) 議会	◇ 市長	2
	◇ 議員	19
	◇ 選挙	3
(11) 世論調査	◇ 調査の方法・あり方	4

(1) 施策・計画部門

◇市政全般

- ・現市長になってからは特に市政が良くなったことが見受けられない。前市長の時は、土木建築ばかりでしたが、目に見えて行っていることがわかりました。もっと、前と変わった点、市政だよりも発表して下さい。(男、70代、無職、鹿沼)
- ・職場が宇都宮という事もあり、正直市政については何も分からない状況です。老若男女を問わず魅力ある市政をお願いします。佐野市や真岡市のような発展の仕方もあるのではないかと思います。(男、40代、管理職、南押原)
- ・必要とは思えない図書館・小学校等、税金の無駄遣い、市職員が多すぎ、その為にか何か箱物を作ってそこに配布する状況が目にあまる。必要もない旧市街の道路の整備、昼は歩く人もほんの数人の中心街等、本当に何を考えているのか。税金の高い市としても有名な鹿沼市はこれからどうなっていくのか。土建屋、議員がちょっとは少なくなった今バカげた箱物・道路作りをやめ、真剣に考えてもらいたい。(男、60代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・この度の原発事故により、国を全面的に当てにするのが無理なことになってきました。自分の生活する地域を自分たちがより主体的に管理・運営する方向に指導していただければと思います。(男、40代、管理職、鹿沼)
- ・市政の各事業について仕分けを行っているようですが、その効果がどの程度なのかよくわかりません。事業の必要性についての検証が甘いと思います。身近な事業でみると、なぜ、こんな事業(道路)を新たに行うのか、もっと、経費をかけないで、十分対応できると思うものがあります。いったん計画したものを、再度見直して、より実態に合わせて効率的に行う決断が必要だと思います。(女、60代、家事、栗野)
- ・自然災害の少ない安全安心なまちとして売り出しては？(男、60代、事務・技術職、南押原)
- ・心の豊かさが感じられる、市民に優しい行政を望む。(男、60代、管理職、北押原)
- ・私は自営業です。厳しい現実を納税するために日ごろ60歳を過ぎても体にむちを打って収入を得ております。まだまだ、市に於ける行政はムダ等が多いと思います。徹底的にお願い申し上げます。(男、60代、自営業、南摩)
- ・どの市町村も「財政難」であることは知っていますが、そういう状況であっても「土木・建設費」はしっかりと予算計上していく必要があると思う。やはり、鹿沼市の場合、土木・建設業者が元気になれば、それに伴い多くの業種が元気になっていくと思いますよ。(男、30代、自営業、鹿沼)
- ・活性化。(活気ある町へ。)(男、50代、その他、東大芦)
- ・東北大震災での鹿沼市の対応(被災者の受け入れ等)はすばらしいと思いました。また、節電への対策にも積極的に取り組まれていると感じています。さらに、次世代をにう児童や青少年の育成にも力を入れて取り組んでいただけたらありがたいと思います。(女、50代、事務・技術職、清洲)
- ・市の活性化を図って、市の発展を推進していきたい。又、そうなるように更に努力されたい。(男、60代、専門職、北押原)
- ・夕張市のように、破綻しないよう健全な財政状況を保ってほしい。(女、40代、家事、東大芦)
- ・地域格差のない市政を望みます。(女、50代、農林水産業、加蘇)
- ・民間企業レベルの合理化・効率化の実現。健全な財政の構築・維持。安全で快適な街づくり。企業・事業所の更なる誘致。(男、30代、事務・技術職、鹿沼)
- ・さらに住みやすい鹿沼市にしてください。(例えば、衣食住すべてを鹿沼市内でそろえられるような町づくりを。)(女、30代、家事、東部台)
- ・道路は良くなりイベント等は、50年前からでは、随分派手になりました。アンケートにも書きましたが、問9にも記した様に歳入歳出の健全な運営を期待したい。孫子の代に付けを残さない為にも。(女、60代、無職、菊沢)
- ・失業者が多い時代なので、その人たちが次への新しい一歩を踏み出せるよう、もっと明るく活気のある市にしてほしい。時代のニーズに合った商品開発、店舗作りイベント開催などをして行けば鹿沼はもっと他地方の人が集まる市になれると思う。(女、20代、学生、鹿沼)
- ・合併して行政が遠くなった感あり、風が吹かなくなったように感じます。諸々の行事や市政に積極的に参加しようと思わないのは私だけでしょうか。地理的なこともあります。なかなかはじめません。元の町のままの方がよかったという声はあちこちから聞きます。仕方ないでは済まされない。同じ鹿沼市民になるために住民の努力もさることながら、市当局の配慮にもさらなるものを期待、お願いします。(特にこれからの若い人達の為に)中央ばかりが栄えるのは悲しいです。(女、60代、無職、栗野)

◇土地利用

- ・ 国有地を一般人に貸付し地代を取り税金の補助とする。例えば、農業など個人的に使用している所を調べ出す。地代を取る。（女、70代、家事、鹿沼）
- ・ 土地改良事業で予算や事業の面でいろいろと無駄な努力を費やしてしまった。うまくリードして欲しい。（男、40代、管理職、北押原）

◇まちづくり・計画

- ・ 思川水系の漁協が分割され過ぎ。栃木(鹿沼)の自然は山と川なので、まず、大人が自由に遊べるような環境作りが必要と感じています。区画整理は良いが、田・畑を潰し過ぎ。正月に凧揚げをする場所もない。これでは、子供達が増々、家の中に隠れるようになってしまう。（男、40代、販売・生産・労務職、北押原）
- ・ 太陽光発電を推進するモデル地域にしてほしい。住み良いベッタウンを・・・。（女、50代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ JR鹿沼駅東口を作っていただきたい。（男、40代、販売・生産・労務職、東部台）
- ・ 運動公園をきちんと整備してほしい。あれだけの敷地があるのに、利用している人は少ないと思う。みんな、土砂崩れがそのままだったり、遊具の老朽化を知っているからだと思う。（女、30代、家事、北押原）
- ・ JR鹿沼駅付近の混雑解消及び東口設置。（男、60代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 私は現在、ウォーキングに妻と休日、県内(宇都宮市、日光市、壬生町)大規模公園でウォーキングを楽しんでいます。鹿沼市に運動公園、千手山公園と数ヶ所ありますが、ウォーキングが出来る状態ではありません。(整備、規模等)他の市に負けないくらいのコース設置を望みます。（男、50代、販売・生産・労務職、鹿沼）
- ・ 鹿沼市に住んでいる以上、やはり市がよりよく、住みやすく楽しい街になってくれるようにと望んでやみません。私は、仕事柄、上三川のコミュニティセンターに取材に行ったことがあります。上三川のコミュニティセンターが非常にコンパクトにまとまって、文化施設としてあるべき姿として運営されていたことに感銘を受けました。建物自体もアートとして美しく、スイミングプールもあり、フィットネスや親子教室、キッズプラザ、子どもの絵本コーナーなど充実しており、非常に良いなあという印象を受けました。聞けば、そこは市より託された民間団体が運営を任されているといふことで、内容が充実していて、こんな施設が鹿沼にもあったらと思ったことがあります。もし、機会があったら一度見学に行かれてみてはどうかと思います。「若い人たちに魅力ある街づくり」これが大切なことでもあるように思います。（男、30代、家事、鹿沼）
- ・ 町に各1ヵ所ぐらいずつ「明り」となる拠点づくりの推進、空家などの提供を考える、寄り添える所とする、鹿沼の行事(ビデオなど)を見られるようにし、情報の共有と地域との結びつきを図るところとする。イス・テーブル・テレビ・お茶の飲める温もりのある(感じる)場所とする。費用をかけない(協働)所とする。(民生児童委員、みまもり隊)、午前10時～午後3時くらいの運営とする。（男、30代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 子供が遊べる公園が欲しい。(遊具が他の市より少ない)（女、40代、パート、北押原）
- ・ 鹿沼市には宿泊ホテルがなく、県外・海外からのお客様が来たときに泊まってもらうホテルを作りたい。鹿沼市は、I・C・スペース・JRと交通の便がいいのに他県・他市からの来場者が少ない。みんな素通りで、寄っていく魅力のある施設や観光施設がないので他県のお客さんがお金を落とす場所がないので市が潤わない。逆に鹿沼市民が他県・他市に行ってお金をたくさん使っている。スペースが全部停まっても、新鹿沼駅周辺にもない。駅のまわりに飲み屋街を作ったり食事をすると、特にホテルを誘致して欲しい。鹿沼は飲み屋がバラバラでほしい1軒で飲み終わり、はしごができないのでみんな宇都宮へ行ってしまう。まちの駅がありきたりすぎる。屋台をまとめて展示したり、鹿沼は、そばがおいしいので、まちの駅の中にはそば屋が1軒ではなくラーメンミュージアムみたく5軒くらい同じ所に作って、お客様にたくさん来ていただいて食べ比べてもらえるような施設も面白いと思う。（男、40代、自営業、鹿沼）
- ・ 子供用の遊び場が少なく、特に雨が降った時や、まだ歩かない子が行く場所がありません。子育てサロンはありますが、輪に入るのは苦手な方もいると思います。室内公園のようなものがあるといいなと思います。フォレストアリーナや情報センターにもスペースがありますが、小さいなあと思います。佐野のこどもの国に行ったことがあるのですが、こんなところが鹿沼にあればなあ・・・と思います。（女、30代、家事、北押原）
- ・ 公園について、砂場がある公園が少ないです。星の宮は広くてキレイですが、砂場があるのもいいです。私が住んでいる東町あたりの公園は草が伸び状態で、壊れた自転車やガラス、子供にとって危険なゴミがたくさん放置されています。市でもう少し管理して頂きたいと思います。（女、20代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 少子化対策の一つとして乳幼児の遊ぶ公園の整備が必要。花木センターの有効活用として福島県の花見山のような観光地に。季節毎に桜やツツジで全山花いっぱいにして散策できるコースづくり。（女、60代、自営業、北犬飼）

- ・鹿沼中央地区ですが、子供たちが遊べる公園がなく困っています。何もなくていいので、安全に走りまわられて野球やサッカーなどが自由にできる場所をつくって欲しい。(女、40代、事務・技術職、鹿沼)
- ・鹿沼市をもっと多くの人に知ってもらうためには他市・県などに買い物に行かなくてもすむように、大型ショッピングモールを作ってほしいです。鹿沼市に多くの市民を住みよい町にして、又、働く場所、大学、専門学校を作って欲しい。(女、40代、パート、鹿沼)
- ・子どもをもってから思うようになったことですが、すべり台やブランコがある公園が少ないと思います。街にある公園は広くて緑があり良いとは思いますが、大きすぎる(幅)すべり台で2〜3才の子どもではうまく滑られなかつたりします。ごく普通の公園があるといいと思います。2才ぐらいでも落ちにくいようなブランコが宇都宮市ではよく見かけられるので、私たち家族は休日は割りとなりの市まで足をのばして公園に行きます。鹿沼市でも、公園遊具の見直しをして頂けると嬉しいです。(女、20代、家事、加蘇)
- ・サッカー場(フォレストアリーナ近く)を作った意味が分からない。(女、30代、事務・技術職、東大芦)
- ・私は結婚して中粕尾に住んでいます。(約5、6年)緑豊かで、自然がいっぱいなのはいいことですが、近くに公園がないので、子どもの遊びの場がありません。近くでも栗野総合運動場か永野にある小さい公園か鹿沼運動公園など車で何十分もかけないといけません。もっと近くにあつたらいいと思います。田舎で子どもがいないから作る必要がないと思われているのでは・・・と感じています。栗野にも、もっと買い物ができる大型店を増やして欲しいです。100円ショップができるとうれしく繁盛すると思います。(女、30代、家事、粕尾)
- ・大型商業店を鹿沼に。(男、50代、事務・技術職、北犬飼)
- ・みんながだれもが、この町に住みたいと思う町作りをしてほしい。スーパーやコンビニ、ショッピングモールなど買物しやすい環境。森林を守りつつ大きな道路。住みやすいアパートや市営住宅を増やす。子供に対する補助金を出して子供を増やし少子化対策をする。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・寂びれて来ている旧市内の活性化を考えてほしい。(女、50代、パート、北押原)
- ・町の中心部の空洞化で淋しい思いをしています。子供の頃歩いて気軽に買物が出来た頃を懐かしく思います。道路だけ立派になり商店街は？と思います。高齢者にやさしい、子供達にやさしい心暖まる町並みがほしいです。(女、60代、パート、鹿沼)
- ・JR日光線の鹿沼―鶴田駅間に新しい駅が出来れば電車で出かけるのに大変便利になると考えていたのですが、中止になったと聞きました。今後、見直し新しい駅の計画を復活してもらう事はできないのでしょうか。(女、30代、事務・技術職、北犬飼)
- ・今年の4月に引っ越してきましたが、町全体に活気があまり感じられません。買物に行くにも宇都宮市の大型店を利用しています。市外からたくさんの方が集客出来る大型店や娯楽施設の設置によって市全体の活気にも繋がると思います。よそから来て感じたことは市街地周辺の信号の多さ、通りを避けて運転しています。カーナビの地デジ受診の感度が余りにも悪く早い対応を望みます。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・村井の公園を整備していただきまして有難うございます。公園は大好きで孫とよく遊びに行きます。しかしあまり人を見かけません。高い所も良いけれど低い所の公園がほしい。一人では怖い。例えば、宇都宮のろまんちっく村のような？何周も出来るような！鹿沼の個人の商店街のお店にはなかなか足を運べない。たとえば、何日は生花まつり、和菓子、おせんべい、その他、市の広報などで楽しめるイベントをして買物しやすいように考えたらと思います。栃木県庁では食と農で鹿沼の和菓子とか参加してくれるそうですね。(女、60代、無職、西大芦)
- ・大型デパートがほしいです。コストコとかイケアとかなど。(女、30代、パート、南押原)
- ・市街地の道路が整備され利用する側ではとても便利に使用しています。あまりに便利になった為、市内での買物等購買意欲が他市町へ向いています。市内にとどめる工夫を！市街地の活性化、経済振興を最重点に進めないとなすすすゴースタウンになってしまうのでは？と心配しています。(男、60代、管理職、鹿沼)

◇道路建設

- ・たくさんあつてここに書ききれないほどです。とにかく悲願の上野町工区開通です。40年もおそかった。この鹿沼街道と市内を有料でもよい。早く突き抜けて欲しかった。病院も多くあり早く作って。茂呂の方住宅改造に力を入れていたのは間違い。もっと中心地に力を入れて早く大型ショッピングや便利さが必要だった。交通渋滞は今も困ります。信号機が多すぎる。4つ角以外は必要なく千渡交番の所にとりつける必要なく、信号があると走らず止まってばかりいる。大学病院にいくのに何か便利な通院があるとよい。これから年齢老化するため死ぬまで大学病院へ通院の人のため考えて下さい。運転でき

- でも老化で止めるからね。(女、60代、無職、菊沢)
- ・道路の新設(市南部→北部への基幹道路の新設)(男、60代、無職、北押原)
- ・変な道路ばかり作って、市税は使わないで欲しい。(男、50代、自営業、鹿沼)
- ・無駄な道路を作りすぎる。そのお金を使うくらいなら東北に寄付したり、もっともっと慎重に遣う使い道を考えてもらいたい。(女、30代、家事、鹿沼)
- ・さつきロードの無料化。(女、30代、事務・技術職、東大芦)
- ・とにかく阿部前市長の時代に作った道路をもとに戻すか、交差点を直して交通渋滞を減らしてほしい。こんな変な道路は全国に無い位、変な道路である。(男、40代、管理職、鹿沼)
- ・町の中は、道がきれいで広いけれどあそこにお金を使う必要があったのでしょうか？千渡のローソンから宇都宮にかけての道の渋滞をどうかしてほしいです。(女、30代、事務・技術職、菊沢)

(2) 総務部門

◇税金

- ・市民税を下げてください。(男、40代、販売・生産・労務職、菊沢)
- ・資産税の査定に疑問があります。減価償却が済んでいる古い家屋なのに年々税金が上がるのはおかしいし、広い敷地の御殿のような屋敷と税金に差がないのは何故か？(女、70代、無職、栗野)
- ・市税等の納付期限が少し遅れたぐらいで督促状を出すのはどうかと思います。常に未納の方は別として普段からきちんと支払いしている方については、ほとんどが勘違いや忘れなので、督促状ではなくお知らせがいいと思います。(女、40代、事務・技術職、鹿沼)
- ・税金が高い為、生活が困難で家のローンもキツイ状態、所得に対しての税金とはいえ、その家庭の事情があるので、離婚して帰って来た子供達の母子手当などを理解して欲しい。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・税金が高いので困ります。考えて下さい。(女、60代、パート、鹿沼)
- ・税金を大切に使ってほしい。(女、30代、事務・技術職、東大芦)
- ・税金の明確性。毎月の用途状況。(女、20代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・固定資産・税金が高い。(女、70代、無職、東部台)

◇年金

- ・国民年金の支給額が生活保護費より少ないのは不公平だと思う。だから、国民年金に加入する若者が減るのは必然だと思う。(女、70代、無職、栗野)
- ・40年もつんだ国民年金ですが今年減る一方で薬害C型肝炎の私には足りません。10年も苦しんだ病気ですが、今後、心配です。(女、60代、農林水産業、加蘇)
- ・年金が減る一方なので、何とか減らない様に市政全般で協力して頑張ってください。(女、70代、無職、鹿沼)

◇市職員人数の適正化

- ・公務員の削減。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・市の上級職員は退職後、市の関連施設へ再就職(天下り)している。上級職員は在任中も優遇され退職後に更に厚遇される。これは、不平等の極みである。革新市長の登場で改革を期待していたが、誠に残念。(女、70代、農林水産業、北押原)
- ・体力の充分豊かな年金者に行政の委託・民営化を計り市職員を50%削減。例えばテストと教育をして資格を作り、窓口を分散させる変化を研究する。(女、70代、家事、鹿沼)
- ・厳しい財政の中、参事など部下の少ない部長並みの待遇の地位は廃止すべき。やる気のない参事クラスをたくさん見ており残念！部長を1年やって社協に定年前に異動するなど部長経験者を増やすならいまわし的人事は市民の理解を得られない。内輪でうまい汁を吸う人事制度を解決するため、透明化、市民が納得する制度にして欲しい。(男、50代、管理職、北押原)
- ・市の職員が何人いるか不明だが人員の削減を大きく行うべきである。役職が多すぎる。統合してスリム化を計るべきだ。(女、20代、事務・技術職、菊沢)

- ・公務員の削減。(男、50代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・職種により無駄な職員が多すぎる。民間を見習ってほしい。一般退職者で市の委託業務を誇りに思っている人が多い。大いに利用すべきである。(女、60代、自営業、鹿沼)
- ・市職員は、半分で済むのじゃないですか。(男、50代、自営業、東大芦)
- ・市役所職員の削減(女、40代、パート、北押原)
- ・一般企業も従業員の減を進めていく中、市の職員も少しずつ減らすことも必要ではないでしょうか。(女、60代、無職、栗野)
- ・社会の風潮だけに流されず、社会にこびる事なく。公務員改革とは、公務員の現状を知らずにそれらを追いつめ、たたく事ではないと思います。必要な事を達成するには必要なもの(人)は必要です。市長さんには働く職員の気持ちを理解し行動していただきたいと願います。(男、40代、事務・技術職、鹿沼)

◇市職員給与の適正化

- ・自然にかかる金の削減(公務員、市役所員の給与削減)をするべき。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・財政状況が厳しいのであれば、やはり公務員の人件費(給与・ボーナス)の更なるカットが望まれます。国民は、毎日、リスクを背負って生活しています。ですから収入には変動がつきものです。この不況の中、税金が減っているにもかかわらず、公務員の給与・ボーナスが減らないのはおかしいです。普段の節約は当たり前のことです。公務員の皆様も自ら腹を切る覚悟が必要です。これを実施しない市政の話など誰も信用しません。年収200万円以下で生活している人は沢山います。公務員の平均年収は600~700万とテレビで言っていましたが、300~400万ぐらいいでも、贅沢しなければ、十分生活できます。浮いたお金を本当に困った人達の為に使ってほしいと思います。(男、40代、自営業、南押原)
- ・民間の給与所得が減少し続けている中、公務員と民間の差が広がっています。地方公務員の給与は、その所属する地域の現状に合わせる必要があると思います。行政区域内の民間給与の実態を調査し、その数字を市のホームページで開示して、その実態に対応していく改革が必要だと思います。年齢・職務内容・地位ごとにモデルを民間と公務員ごとに作成して対峙することが良いと思います。(男、40代、管理職、鹿沼)
- ・市職員の総人件費の削減を望みます。(女、40代、パート、北犬飼)
- ・市の広報で見た記憶では鹿沼市職員の平均年収は680万円位だったと思いますが、この数字はどう見ても鹿沼市の普通の働く人の年収よりはるかに高く感じます。公務員制度の改革が強く叫ばれるなか、鹿沼市民の納得できるような水準にまで変更していくことを期待します。(男、60代、自営業、鹿沼)

◇市職員の対応・能力

- ・市職員は市民の模範となるように。(女、60代、無職、加蘇)
- ・HPだけでなく(広報なども)、例えば婚姻届を出したなどの手続きを行った時に、”〇〇制度がある”と口頭でも伝えて欲しい。(上記の例だけでなくそれ以外も、市民にとって良いと思う事は必ず口頭でも伝えられるような体制をとってほしい。特に市役所、もう少し要領よく手続きが進むような体制がとれるように希望します。皆言ってます)。人によりますが、(又はその窓口による)簡単な作業ではないのはわかりますが、あまりにも要領の悪い時間のかけ方だと思います。しかも、対応悪い時も時々あります。(女、30代、パート、鹿沼)
- ・市役所窓口サービスについての設問が有りましたが、「よく利用する人」、「たまに利用する人」など回答はさまざまだと思いますが、一般に良く利用する人には丁寧に対応するが、めったに利用しない人には、対応は悪いといわれています。ですから人により対応を変える職員もいる。(男、60代、自営業、加蘇)
- ・市長は金がないからと市が活性化する施策をあまりしていない。民間経営者等、金がない中活躍している方々から知恵を募ってはいかがでしょうか。市職員、外部団体を含め人事考課制度を導入して接遇の良いやる気のある職員、市民の痛みのわかる職員を育てて欲しい。鹿沼市は、自治労が強すぎて市政をゆがめていると思う。(男、50代、管理職、北押原)
- ・職員の質の向上を望みたい。(男、50代、管理職、南摩)
- ・鹿沼市職員の挨拶がない。民間のように客に対してのサービス意識の向上を望む。(女、50代、家事、北犬飼)
- ・夏、市役所が大変暑く、節電や公務員への厳しい目の中、大変だなあと感じました。給料も下がる中、増々大変な世の中になってきていると思います。頭が下がります。市役所に行く度、自分勝手な相談を長々としている人を見かけます。職員の方が丁寧に対応されていて本当にお疲れ様です。(女、30代、家事、鹿沼)

- ・市職員全員のやる気を感じている。誠意・誠実な点で。個人のプライバシーが尊重されてきた反面、不明な点も出ている。(例、ある人の生死に関わることを聞いても教えてもらえない)。以前の市政に比して格段に良くなっているのは事実。小さなことでも何でも言える雰囲気になってきたと思う。(女、70代、無職、南摩)
- ・前よりは市職員の対応は良くなっているが、まだ、不親切な対応がある。為、情報はなるべく関わらない様にホームページなどのインターネットを利用している。(女、40代、販売・生産・労務職、南押原)
- ・市民相談カレンダーを利用して生活相談にTELしたことがあります。この対応に大変腹を立てました。私の質問に答えられずまともな対応はしてもらえませんでした。窓口があります、という形だけの相談口ではいけません。もっと市民の側になって今わからなければ、調べて連絡をくれるとか、最後まで面倒みてほしいです。上から目線の行政ではだめです。(女、60代、家事、北押原)
- ・市の職員の方たちの仕事への取り組み方については色々と思うことがあります。とくに身近で市の職員の方たちの仕事の様子を見るが多くなったため、しっかりと職務を果たしてくれている方とそうでない方との差をとて感じています。少し前の市役所窓口はやる気のないということがよく聞かれていましたが、最近では徐々に良くなってきたと思います。でも、やる人はやるけどやらない人はやらないといった感じもします。ただ言われたことをだけをやれば給料がもらえるという感覚で働いている人たちを見るととても残念です。企業と比べられても仕方がないと思います。税金でお給料をもらい、よほどのことがなければ辞めさせられることもない仕事である分、それなりの自覚を全員がもって働いてもらいたいです。よりよい鹿沼市になるよう、生き生きと市のために働いてくれる職員が増えることを願っています。(女、20代、事務・技術職、鹿沼)
- ・サービス業ですよ。その自覚を！(女、60代、農林水産業、加蘇)
- ・窓口のサービスについて、同じ日に同じ用件で宇都宮市と鹿沼市に電話をしました。一度、お試しいただけると分かりますが、宇都宮市は閉庁間近にもかかわらず「気をつけておいください」「お待ちしております」など丁寧でやさしさを感じました。(女、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・十人十色でかなり性格または言葉づかいがきつい人がいます。話せばわかるのにもう少しやんわりとコミュニティしてもらいたいと思います。(女、50代、無職、東部台)
- ・様々な面で、職員の方から無駄をなくしていきましょう。例えば、FAX用紙の見直し、電気について、マイ箸について、等々。職員は市の顔ですから。(女、50代、事務・技術職、南摩)
- ・お仕事ご苦労様です。市役所は鹿沼市民の顔、どんな状況の人にも、同じ人として接して下さいます様お願い致します。鹿沼はとても良い所ですね。住み良い所ですね。好きです、鹿沼。市庁舎の玄関付近、若干寂しいですね。もう少し活気ある一工夫欲しいなあと思うのは私だけかも。(女、60代、自営業、鹿沼)
- ・電話の問い合わせ等の返答時、インターネットでと言われるが、全家庭にインターネットがあるわけでもなく年配の人には不親切な答え方である。市役所内での休憩・昼食の取り方が見苦しい。自分達は休憩中だからと言っても、ペットボトルを飲み、ガム・あめをかみながら業務を続ける態勢は改善して欲しい。受付に多数の人が待っていても誰かが行うと言う見方で呼ばれないと見知らぬ状態でいて席を立たない部門が見られる。(女、50代、パート、東大芦)

◇市民サービス

- ・私は職業柄、祭日と日曜は休めません。文化的なもの、いろいろな施設が全部休みになっていて利用できません。税金はきちんと支払っているのに、サービスは不公平だと思います。同業の人が来ると、いつもその話が出ます。日曜日に休めるサラリーマンの人は良いけれど商工(特に商)の人は不満です。商店が「にぎやかに」なると町も生き生きとしてきます。その商人の休みが月曜が多いのに市のいろいろ利用できないのは、少し配慮がないと思います。全国的にその方向がありますが、先がけて少し考えていただいたら幸いです。(女、60代、自営業、鹿沼)
- ・温泉センターに行くのに専用のバスが無料、リーバスが有料はおかしいし、どの車(専用バス)も通常平均3~5人程度しか乗ってない。バスが大きいもったいない。カラオケ料金も20円でも安いと思います。どこの市町村の温泉でも50円以上とっています。ただ、従業員のサービスは県内各地に行っていますが、一番悪いです。(市外の方の600円は高い。市外の人がこない)(男、70代、無職、鹿沼)
- ・予算減少でサービス・質が低下しないように。(男、20代、販売・生産・労務職、北犬飼)
- ・先日、コミュニティでパスポートの申請用紙を頂き、記入をして本庁に提出したら用紙が古いと言われて書き直したので、2度手間になりました。用紙を同じにして頂きたい。(女、20代、家事、鹿沼)
- ・年末調整の書類で市の職員の方であればわかる用語でも、一般市民にはわかりにくい表現の言葉があったりします。(普

段、使わないので・・) 年末調整等に限らず、市役所等で記入する書類等もわかりやすい説明書きがあると良いと思います。(女、30代、パート、菊沢)

- ・週末の利用がスムーズならば、勤め人は楽になるのですが。(女、50代、販売・生産・労務職、北押原)
- ・私は12:00~1:00に市役所に行った事はありませんが、知人がその時間に行ったら受け付けてもらえなかったと言っていました。お昼休みにしか行けない人もいますので、その時間でも業務を行う事は出来ないのでしょうか？(女、60代、自営業、鹿沼)
- ・とちぎ笑顔つぎつぎカードの使用できるお店の充実化。(女、30代、事務・技術職、東大芦)
- ・住んでいる地域格差がまだまだあると思います。多少の格差があっても仕方はないと思っていますが、支払う税金は「いっしょ」「平等」ですから住んでいる場所での格差が今より少なくなれば「いいな」と思っています。(女、40代、管理職、菊沢)
- ・市役所業務を土・日どちらかを継続して実施してほしい。(男、50代、事務・技術職、北犬飼)
- ・仕事の休みが土・日・祝日のみなので、市役所の窓口を利用するのがとても不便です。もっと開庁時間や曜日を増やしていただきたいです。(女、30代、事務・技術職、北犬飼)

◇市民参画・市民の声

- ・私の主人も年をとっておりましたが、二年間市政に対するモニターをさせていただきました。この様な事で市に対する意見等にも関心を持つ様になりました。又これからも皆様老若男女を問わず、この様な制度に参加する事によって鹿沼市の増々の向上と発展を期待しております。(女、70代、無職、菊沢)
- ・鹿沼市がもっと活気のある元気な街になるように、市民から意見など集めて市で検討するとか、市民の声を聞くような機会を増やして欲しい。(鹿沼CATVの利用など)(男、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・衣食住、基本に戻り、皆平等になれば最高だと思いますが、まずできる事から、リーダーを決め、一つ一つできる事をできる時にできる範囲で協力して理想に近づいて、各家族が大家族の鹿沼市になってほしいと思います。お金は、上手に使ってほしいです。(女、60代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・自治会等が中心となり年に一度くらいは、市長等を囲む小さな単位での座談会を開いて、市民の隅々までの意見を反映して欲しいと思います。(女、50代、農林水産業、南押原)
- ・長年、栗野地区にくらし、鹿沼市民となって5年が過ぎました。市民としての自覚も持ち、対応等にも納得していますが、「こういった時、栗野だったら」と思うことが多々あります。栗野地区を大事にしてくださっていることはわかりますが、もう少し地元住民の声も聞いてもらえるとうれしいです。(男、70代、農林水産業、栗野)
- ・市民の声がより多く反映されることを願っています。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)

◇市庁舎・市の施設・設備

- ・市役所内駐車場に、警備の方が2名おられるが、必要ですか？市役所職員専用駐車場が、民間企業に比べ恵まれているのではないのでしょうか？(男、50代、自営業、菊沢)
- ・先日散歩をしていたら、日吉町の奥の方に放置されているキャンプ場を見つけました。かなりしっかりした施設であるのに、ずいぶんな感じで放置されているのは安全面や市の財産としても問題だと思います。このようにムダに放置されている施設を再建または整理するなりして、財政を見直した方が良いのではないですか。(女、30代、家事、鹿沼)
- ・古くなった市庁舎を建て替えるなど何とかすべきです。狭く天井の低い場所に職員が密集しているようにみえます。職員数も多すぎる気がしますが、建物内の空気が非常に悪く、5~6分いただけで気分が悪くなりました。劣悪な環境の中では職員もいい仕事はできないと思います。また、外来者駐車場が狭く利用しにくいものなんとかしてほしいと思います。(女、60代、無職、南押原)

(3) 市民生活部門

◇ごみ・リサイクル

- ・ごみの件ですが、分別が多いので仕方がないと思いますが、毎日違うものとなると大変！ペットボトルもケースに入れて出すと、ケースを取りに行く手間も大変！(女、40代、家事、菊沢)
- ・ゴミ袋が大変高いです。もう少し安くしてほしい。せめて100円くらいに。ゴミ回収が休日、休みが多い。こまる。(女、50

代、家事、北犬飼)

- ・有料ゴミ袋は今でも納得できない。ゴミを分別してもリサイクルがうまくいっていない。結局、燃やしてる？ (男、40代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・指定ゴミ袋(現在300円)をもっと安くしてほしい。(女、50代、販売・生産・労務職、南摩)
- ・ゴミ問題は、個人意識レベルの差が多いと思う。まずは、ゴミにならない提供の仕方を第一に。スーパーの肉や魚のパックをやめ、ビニール袋などの簡素化等が必要。昔のような商店風(包装の形等)に鹿沼市から発信してみてもどうか。(男、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・鹿沼市処理場の民間委託。(男、50代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・年末年始のごみの収集について、燃えるごみだけでも行ってほしい。(男、50代、管理職、南摩)
- ・資源ごみに対する意識の高揚(地域財政への寄与など)。クリーンセンター見学会による分別の大切さ、ごみの少量化への意識改革。(男、30代、事務・技術職、鹿沼)
- ・ごみを捨てる袋ですが、高いです。家はとでもよく分別しているので、1回に10リットルのごみが出ないです。週に2回、生ごみ収集がありますが、袋が大きくあまってしまい、もったいない。半分の5リットルの袋があれば使えます。ためておいて10リットルになってから捨てるのと、生ごみがにおってしまい、夏場は無理です。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・ゴミの減量化対策。(分別の徹底PR) (男、60代、無職、北押原)
- ・ごみ、くみとり職員(職務中、宝くじを買っている人がいる)削減より民間へ。(女、40代、パート、北押原)
- ・ゴミ袋の排除、これだけ分別しているのだからゴミ袋くらいはお金のかからないようにしてほしい。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・不法にゴミを捨ててある場所が多い。もっとパトロール等を増加するか対応を考えたほうがよいと思う。(捨てられている場所は、決まった場所が多い) (男、40代、販売・生産・労務職、北犬飼)
- ・家庭で出るゴミ(プラ製品、ビニール、ゴム製品など)を燃やしている家があるが、これは多くの人に迷惑をかけ、空気や大気汚染になるので、絶対やめてほしい。そのためには、行政で強く取締りをしてほしい。(男、50代、農林水産業、東大芦)
- ・ゴミ分別については、鹿沼市は他地区より前進していると思います。市民の側の協力の方がもっと必要かと。(女、60代、無職、鹿沼)
- ・ゴミの回収について！スピードの出し過ぎ、粗悪な回収、時々道路に残るゴミ。道路の整備ではなく、美化を。(女、60代、無職、鹿沼)
- ・ゴミステーションの配備。(獣害対策、環境対策になる) (男、50代、その他、東大芦)
- ・ゴミ袋がやぶれやすいので強化をお願いします。(男、50代、家事、清洲)
- ・母がゴミ処理場に行った時、おじさんの対応が悪かった、と言っていました。どうにかして下さい。(女、20代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・ごみ袋の値下げ希望。(女、30代、家事、南押原)
- ・ごみ袋が安くなり、ありがたいですが、マチがなく入れづらく思います。丸いものをいれると少しでいっぱいになってしまいます。(女、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・問10~12である「ごみ分別」についてですが、市民への負担を前提としているように思えます。分別は環境行政にとって重要であり、意味ある分別は大に行うことは望ましいと考えます。ただ、それを市民への負担だけでクリアするのは、いかがでしょうか？ (男、30代、事務・技術職、鹿沼)
- ・資源ゴミの持ち去りを頻繁に見かけます。何か対策をお願い致します。JR鹿沼駅近くの住宅街です。(女、40代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・ゴミ袋を無料にしてほしい。(女、50代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・ゴミの分別には協力していますが、生ごみについて、生ゴミ用のコンポスト(緑)を2個購入しましてなるべく生ごみを出さないようにと考えておりますが、中に入れる粉剤(名前は不詳)の価格がとて高い様に思われます。もう少し安ければと思います。コンポストが2個共いっぱいになってしまうと収集の方に出してしまいますので、心苦しく思います。(女、60代、その他、南摩)

◇上下水道

- ・自宅は上下水道は通じていないので、道路から自宅まで入れる費用が自費でかかるとの事、・・・大変！ (女、40代、

家事、菊沢)

- ・上下水道料金が高すぎる。(男、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・板荷では上下水道の整備がなされていません。下水は川に流れています。井戸水への影響が心配です。もちろん農薬もです。定期的に水質検査をしていただきたいと思っています。現在は実費で行っていますが、これは不平等だと思います。また井戸を掘るにも補助金が全くありません。検討していただきたいと思っています。一日も早く、上下水道の整備をお願いします。(女、50代、その他、板荷)
- ・家のまわりの環境があまり良くなく、井戸水も調べていただいた結果、飲料水としては適してなく心配です。家のまわりは下水道工事が入ったようなのですが、できれば早く市の水道に変えたいと思っていますので、よろしくお願いします。(男、50代、販売・生産・労務職、南摩)
- ・今、原発事故のため、栃木県は放射線量の影響が大変多いのである。せめて、市の全地区に水道をひくべきである。原発事故は、東京電力の責任であることを忘れてはいけない。あらゆる保障については国ではなく、東京電力で保障するように鹿沼市をはじめ県・国が1つになって東京電力に保障するように努力してほしいです。(男、60代、農林水産業、南押原)
- ・生活雑排水放流を少なくするため公共下水道への加入促進。(男、60代、無職、北押原)
- ・西大芦は限界集落に近いところ。上水道、下水道等ありません。河川の水をたよりに生活しております。(女、60代、家事、西大芦)
- ・下久我地区在住。水道がない。「生命とは？」を良く考えるべき。水は生命の源。何故、水道にしないのか？怠慢ではないか。(女、60代、無職、加蘇)
- ・現在住んでいる町では、未だ地下水であり上水道もなく、水の安全性はどうなのか？放射能についても特に心配であり、広報誌を通して、調査し、知らせてほしい。早急をお願いしたい。(女、40代、事務・技術職、鹿沼)
- ・富岡地区への上水道の整備をお願い致します。(男、50代、管理職、菊沢)
- ・水道管理施設(簡易水道制御装置)からの電源ノイズの対策を考えてほしい。牛舎・養豚場からの悪臭を見てもみぬふりをするのは止めにしましょう。(男、50代、管理職、西大芦)

◇住まい

- ・市営住宅に入居したいのですが、保証人も資金もありません。簡単に手続きできたら幸いに思います。(女、40代、パート、鹿沼)
- ・下横町の市営アパートの件で、1階の店舗の件で出店されている方達が駐車場を借りず、店先に車を置いているので用事が有り出向いても駐車が出来ません。考えてほしいです。(女、60代、自営業、鹿沼)
- ・不景気なうえ、大震災で避難をしてきている人を優先的に市営住宅に入ってもらわなければならないと思う。公務員が入っているという話もあるので、ルールを守らない人もいるらしい。(女、30代、事務・技術職、北押原)
- ・私達が今住んでいる所は土地は借り物です。60年も前に親が借りて自分が建てた家です。かなり古い家ですが、今までは何とか修理・修繕しながら持たせ住んで来ましたが、今では私達が年を取り年金生活になりました。今では修繕費がかかるし、体力的にも屋根に乗ってペンキを塗ったり出来なくなりました。子供達も市内に住んでおりますが、やはりアパート生活です。私達も体がつづく限り二人で生活して行きたいと思っております。不安がいっぱいです。老人用住宅としてお金で支払いが出来、修理・修繕によるお金のかからない老人用住宅を建設していただきたいと思っております。希望者には全員は入れるように是非していただきたいです。借りてる土地なので、返す時はさら地にして返す様です。解体するにも100万円かかるそうです。今私達には100万円もかけてお返しして又別の所への住み替えは無理なのです。(女、60代、家事、鹿沼)

◇交通・道路の整備

- ・JR鹿沼駅構内において大型観光バスの乗り入れを別の場所で行ってほしい。朝晩のラッシュ時をさけて欲しい。(男、40代、販売・生産・労務職、菊沢)
- ・道路の整備をもっと促進してほしい。特に歩道の確保、街灯の設置、危険な箇所(緑色地帯)の整備に力を入れて欲しい。また、道路の幅を十分にとってほしい。(男、20代、学生、粕尾)
- ・道路の歩道について、車の通行量が多い道について歩道が無かったり簡易歩道(緑色地帯)が多く通学生や散歩者が危険です。新しい道をつくるのなら、そのお金を現行の道の整備に使用した方がよいと思います。(男、40代、事務・技

術職、鹿沼)

- ・富士山は大分整備されましたが、下から散歩して行く道が花岡町三幸町との道路が整備されず、せつかくの富士山も死んでしまいます。あれだけ整備して子供遊び場はボロボロ、あれだけお金をかけておりながら今は草木ぼうぼうです。もっと生きた金の使い方してほしいです。表ばかりきれいにしないで裏の方にも目をむけてほしいです！業者だけが良い思い！（女、60代、パート、鹿沼）
- ・通学用の道路には草木が生い茂り見通しの悪いところがありますが、地主の方にはお願いできません。交通事故にならないよう草刈等お願いしたいと思います。（女、50代、その他、板荷）
- ・晃望台交差点の渋滞を解消してほしい。（男、40代、販売・生産・労務職、東部台）
- ・通学路の安全対策（南押原地区におけるスクールバスの運行希望あり。街灯の整備もお願いしたい。）（女、30代、事務・技術職、南押原）
- ・小学校低学年の子供がいます。通学路の歩道が狭く、カーブしている所があり、とても心配しています。通学路の安全確保・整備をして頂きたいです。（女、30代、事務・技術職、鹿沼）
- ・自転車に関わるルール化。（無灯火対応、自転車道の整備等）（男、60代、事務・技術職、鹿沼）
- ・布施谷地内の道路は歩道もなく、道を歩いていて大型トラックやバイクがビュービュー通るときなどは、道の端を歩いていても飛ばされそうになるので、早く歩道のつく道路にしてほしい。（女、70代、無職、粕尾）
- ・歩道が完備されていない通学路は、早く歩道を完備すべきだ。（男、40代、事務・技術職、北犬飼）
- ・北犬飼に住んでいるのですが、通学路の確保が重要に思います。中学生が、高速道路の側道を通るのはいかなものかと思えます。旧楡木街道の工業団地から中学校までに歩道を付けて欲しいと思えます。そうすれば、子供たちも安心して通学できるのではないのでしょうか。（男、60代、自営業、北犬飼）
- ・交通標識と案内板が見づらいので、もっと分かりやすくしてほしい。（女、40代、パート、鹿沼）
- ・大越路トンネルができてから、大型車の通行がふえました。粕尾から栗野方面にむかって、歩道の整備がされていない所があります。子供達の通学路になっており危険です。県道ですから事故があつてからでは遅いと思えます。市からも県に働きかけてください。（男、50代、販売・生産・労務職、粕尾）
- ・深程地内のポケットパーク（元清一小プール）付近の道路沿いの通学路に安全のためのガードレールがほしいです。一人親にやさしい市で、これからもあつて下さい。よろしくお願いします。（女、20代、販売・生産・労務職、清洲）
- ・清洲地域のポケットパーク（旧清一小プール）付近の歩道にガードレール等の設置をお願いします。（小学生の通学路になっていて、毎日、子ども達も危険を感じているようです。）（女、40代、家事、清洲）
- ・市政ニュースで、以前、議員の方が質問した記事を見たとありますが、花みづき通りを南にヤオハンの通り（奈良部）道迄先行し、やがては奈佐原迄の道路は早いほうが良いと思えます。と言うのは小学校があり今は車の時代になり平日でもそうだが雨の日などは子供の送りや迎えてなかなか待たないと走れない状況だし、学生さんも車が来ると土手の部分に入らないと通れない所もあるので日頃不便をしていますので、町中は半分良くなってきたので早めの実行をお願いする方は多いと思えますので、今度の市長さん期待しておりますので、宜しくお願い致します。町迄の293号のバイパスにも、何かあつた場合、町から楡木の方迄車で動けないことも何回もありますので早々とお願ひ致します。実行の程を待っています。（男、70代、無職、北押原）
- ・暴走族を取締るのに、もっと厳しい条例を制定してほしい（例：広島のように）。（女、30代、事務・技術職、東大芦）
- ・県道・農道の整備・拡張。（男、50代、家事、清洲）
- ・歩行者が左側、自転車が右側通行しているのが気になる。道路で穴のあいているところやデコボコしている道が、自転車通行していて気になる。（男、50代、無職、鹿沼）
- ・旧楡木街道沿いに在住しておりますが、大型車両・トラックをはじめ、交通量の多さに辟易しています。鹿沼工業団地へ通じる道路なのでしかたないといつてしまえばそれまでなのですが、最近騒音のせいで難聴気味になってきましたので、地震なのか何なのか分からない有様で、窓枠などもゆがんできました。もともと広い道路ではなく、2車線の生活道路のような趣のところをゴオゴオとダンプや大型車が家の敷地まではみ出して走っていきます。自転車通学する中・高生も多いですし、お年寄りも多数居住するエリアです。行政側としては、大きな企業の工場を誘致して財政の確保ができ、ありがたいのですが、近隣住民にとっては迷惑甚だであります。交通量を減らすような（特に大型車両）措置をとっていただきたく存じます。昔は良かったなどというしかないですが、まさかこの年齢になって生まれた場所でこのような不愉快な気持ちになるとは予想もつきませんでした。対処していただきますようどうぞよろしくお願い申し上げます。（女、50代、無職、北犬飼）

- ・道路の整備について、ほとんど手を加える必要のない所を直していて、早急に整備したほうがいい所にはまったく手を付けない状況が多々見られます。基準が全然分かりません。外回りの仕事をしていると、疑問に思うことがしょっちゅうありました。まずは、市民に「この道に整備が必要か」ときちんと聞いてから始めるべきだと思います。ムダな税金を使われることほど、腹立たしいことはありません。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・塩山地域の道路をなおしてほしい。(男、70代、無職、栗野)
- ・東小学校の前の通りの道路がずーとつながってキレイになったのはとても良いと思う。しかし、なぜ矢印信号ではないのかと思う。朝のラッシュ時、子供達の通学とぶつかると全くと言っていい程、車が曲がれなく無理に行こうとする車も見かける。緑のオバサンは人件費もかかるだろうし、いらぬから(たとえボランティアでもその人の時間ってある訳だから)正直その人達より矢印信号を今すぐにも設置するべきだと思う。新しい道路になって交通量が増えたのになぜそれをしないのかずーと疑問だった。しかも、東小の側にあるえちごや酒店の所の信号と橋を渡った所すぐにある信号。子供達がたくさん列になって渡るのでぜひとも矢印信号の設置をお願いしたい。不便で仕方ない。(女、30代、家事、鹿沼)
- ・町の中は信号が多いし、一車線で渋滞してこまります。(女、30代、事務・技術職、菊沢)
- ・私の住んでいる十字路で減速なしで車・バイクが通っています。小さい子供達が通学で学校に行ってます。標識は何もありません。(女、60代、無職、西大芦)
- ・子ども達の通学路に片側だけでも歩道を作って頂けるとありがたいと思います。朝・夕、車一台通るだけで歩く幅がなくあぶないと毎日思って運転しています。(女、60代、無職、北押原)
- ・ジャリ道がまだあるので早く舗装してほしいです。(女、30代、パート、南押原)

◇防犯

- ・地域安全の面から見ても、鹿沼市は街灯が少ないと思います。冬など暗く、通学などが不安です。(女、50代、パート、東部台)
- ・暴力団達を厳しくしてほしい。(男、40代、自営業、鹿沼)
- ・防犯灯等の拡充(町を明るくしてほしい)。(男、50代、その他、東大芦)
- ・独居老人が亡くなり、空家が増えています。ホームレスもいて不安なので、空家周辺のパトロールをしてほしい。(女、30代、家事、南押原)
- ・街灯が少ないように感じます。夜一人では、大人でも外に出られないところが多いです。たくさん注文を出しましたが、鹿沼市大好きです。ずっと住み続けたいと思います。(女、50代、事務・技術職、鹿沼)
- ・武子の北中と菊沢東小あたりの道に電灯がなくて怖いです。痴漢にあったこともあります。(女、30代、事務・技術職、菊沢)
- ・学生が通学する道路に防犯灯というか(一晩中電灯がついている)とにかく、歩道は夜は自転車でも走れない。夜でも自転車に乗れる町にして欲しいです。(女、70代、無職、東部台)

◇消防・救急

- ・消防団員の福利厚生を拡充すべきだと思う。家族もよろこぶ福利厚生へ。特に奥さんがよろこぶ事が良いのではないかな。そうすれば、お父さんが団員を辞めると特典がなくなるので、辞めないでねとなるので、長く続けてくれると思う。安心・安全な町づくりといっているのに、人口に対する消防職員の数が少ないのはなぜでしょうか。他の市はもっと力を入れている所もあるし、高齢化社会に向けてもっと力を入れるべきではないでしょうか。(男、30代、事務・技術職、東部台)
- ・消防団活動も10年以上の団員がいるところは、地域的にみて無理があり、消防活動が疲弊していると思われる。定員や統合を考えた方がいいと思われる。(男、40代、事務・技術職、北犬飼)
- ・婦人防火クラブは不要だと思う。地域の役員を請け負ったことがあるが、まとい以外は防火に関係ないものばかり(会長はのぞく)で、学校の役員とかさなると負担が大きい。郊外の地区だと人数が少ないので、地域の役員が多い。その為、防火活動のない婦人防火クラブは不要だと思う。会長職もパレード以外は飲み会が多く、懇親会は負担が大きい。(金銭的・時間的)これがあるので、役員はやりたくない。(女、40代、パート、南押原)
- ・焚き火のパトロール強化。(男、50代、家事、清洲)
- ・消防団員の確保についてですが、もっと広報をしたほうが良いと考えます。実際、私がやりたいと思っても誘われていないため、団員になりようがありません。知らないだけで、やりたい人はいると思います。(男、30代、事務・技術職、鹿沼)
- ・個人的なお願いになりますが、私が住んでいる家から、家族が具合が悪くなり、救急車をお願いした時、私が帰宅途中

(家の近く)に痴呆症の見知らぬおばあちゃんが迷子になり警察を呼んだ時も、私の自宅が分かりにくいのか、時間がかかりました。国道から入る道を間違えると入ってこられません。救急車はその道に入って来たので、家の人が手強いタンカで運びました。私の家の近くは約30軒近い家があります。緊急車両にもっとスムーズな対応を望みます。(女、40代、事務・技術職、南押原)

◇防災

- ・ 鹿沼の町のほうでは、設備も良くなっているが、南摩や加蘇地区のほうはかなり田舎みたい、のどかで良いが台風対策をお願いいたします。(男、60代、販売・生産・労務職、加蘇)
- ・ 8月末か9月あたりにあったゲリラ豪雨の際に、上野町交差点付近のJRアンダーを夕方6時少し前に通った時、私の軽自動車でギリギリの水位で危険を感じましたので、帰宅後、警察に通報しました。警察ではすでに対応していますとのことで安心しました。その後、6時半頃、知人の方が通ろうとしたところ、通行止めになっていたそうです。今後、冠水などで通行止めになる場合、メールなどで、例えば「〇〇時より国道〇号線〇〇アンダー通行止めになります」という情報があれば、その道路を事前に迂回することができ、2次的な交通渋滞や事故を防ぐことができると思います。また、先日の台風の様に黒川の水位が上がった時も「〇〇橋、水位上昇により危険なため通行止」などの情報も配信すればよいのではないかと思います。地震や土砂災害などの情報も含め、警察や消防とも連携して、防災対策メールとして配信されるとよいかと思えます。(女、40代、パート、鹿沼)
- ・ 今度の15号台風で栗野～上粕尾の道路や河川がだいぶ壊れているので、早く整備してほしい。(女、70代、無職、粕尾)
- ・ 道路がまだまだ水はけの悪いところがあり、場所によっては雨で冠水してしまい、危ないです。整備がよけいなところばかり工事して、ちゃんとやって欲しいところがされていない気がします。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・ 大震災の11日を防災の日として毎月、意識付けるように教育などで考えていく、家族で話し合う日にする。(男、20代、販売・生産・労務職、北犬飼)
- ・ 縦山坂を通るたびに、いつも両方の杉の木が台風や大雨などで崩れてないかと危険を感じます。整備してほしい。(女、40代、農林水産業、東大芦)
- ・ 先日の台風で小倉川が氾濫してしまい、住民は大変でした。元清一小前の道路の嵩上げをしたばかりの出来事。あれ位の嵩上げでは無駄でしょうとある市議さんに話した覚えがある事です。せめて、7・80cm～1m程嵩上げしてもらえると良いと思っていました。多くの人(その関係地元の)意見を聞いてから、行政は動いてくれると良いと思います。あの場所はしょっちゅう、道路に水が乗っていた場所です。昭和13年に大変な水害があったそうです。これから先の対策よろしく願います。再度、今回の様な思いはしたくないし、子孫にもさせたくない。(女、60代、無職、清洲)
- ・ 9月下旬の台風で、河川・道路建物等が過大な被害を受けました。また、ある地区では一時避難を余儀なくされました。また、災害が来たときには今回の教訓から得た事を取り組み、安全な鹿沼市になるような政策を進めてほしいものです。(女、50代、販売・生産・労務職、加蘇)
- ・ 防災無線による下校時刻の見守り依頼の放送は無意味です。学校によって下校の時刻が異なる為、3時半は無関係(私の地域では)3:10、3:15、3:45と学年により差が有ります。それよりも、他の重要な連絡は聞き取りにくく、離れた所では何を言っているか全く分からない状態です。災害が多い昨今、非常事態の時など通用しません。非常時の避難場所も私の地域では明確ではありません。コミセン等を利用できるのか不安です。(男、70代、無職、栗野)
- ・ 災害が少ない鹿沼市で大変住みよい。が、もしもの時に防災対策に力を入れて下さい。(女、40代、販売・生産・労務職、南押原)
- ・ 先日、台風で道路から水が流れ下水道に水が入りトイレなど圧力によって流れなくなり、市に相談した所、なにも出来ないとの事でした。これからも大雨が降ったらトイレに入れなくなります。(女、60代、パート、鹿沼)
- ・ 災害時、避難場所などの確保は大丈夫なのか？(女、30代、家事、南押原)
- ・ 市道0017線、高速道路下が降水で冠水します。今のところ、情報板だけですが、茂呂地区(トヨタ南側)工業団地より雨水が大量に0017線に流れ出し川のようなようです。事故から3年過ぎました。さつき町交差点に排水工事をしたみたいですが、半分作っただけで大雨で排水できず、まるで池のようです。雨水対策は何一つできていません。市道に側溝などを作る予定はないのですか？年に何回もお祭りをしているときですか？(男、60代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・ ゲリラ豪雨や台風による水害が増えています。台風は、川の氾濫による水害が主だと思うのですが、ゲリラ豪雨は局地的に強い雨が降り住宅地の低い場所が床下・床上浸水になると思われます。ほとんどの場合は、天気予報で前もって分か

と思います。低い場所に住んでいる人たちのために各地域の消防詰め所や公民館等に「土のうステーション」なるものを設置してもらえないでしょうか？住んでいる人が自分でとりにいけるようにすれば、消防署や消防団の出動の軽減にもつながると思います。（男、20代、自営業、北押原）

- ・台風で道路が半分決壊したり、安全や交通状況にも影響してしまったので、早く直してほしいです。（上粕尾は通行止めは、解除されたいのですが）これを機に川沿いが恐くなってしまい、引越しも考えたくらいです。よろしくお願いします。（女、30代、家事、粕尾）
- ・市で行っている防災対策についてもっとアピールしてほしい。（男、40代、事務・技術職、東部台）
- ・台風や災害の時、防災無線が聞こえなかったり、電気が切れてテレビやラジオが見えないと情報がすぐに伝わらなく被害が大きくなると思います。速く情報が伝わるよう考えてほしいと思います。（男、60代、事務・技術職、清洲）

◇コミュニティセンター

- ・コミセン窓口に行くとき対応してくれる人のみがあいさつをし、他の女性（市職員）は見てもあいさつせず・・。パートさんはしてくれます。人数も少ないのに、あいさつぐらいいは・・。しっかりとしてほしいものです。（他の人も言っています。）（女、50代、事務・技術職、粕尾）
- ・住民が連帯感を深め、郷土を愛し、若者を根付かせる魅力ある地域とするために、地域共同体の活性化をぜひ重点にしてください。そのための施策としてコミセンの活用をもっと促したい。企画運営に当たるボランティアを住民から、また研修を積んだ市公務員からなる組織を作り上げて活動して欲しい。既に存在していると言われるかも知れませんが、役職者の集まりで不活性化しているようです。いかに多くの住民を参加させるかで競い合いが各地区間に生まれたら、鹿沼市全体の活性化といえるのではないのでしょうか。（女、60代、家事、東大芦）
- ・コミセンなど施設の老朽化をどう考えていますか？（女、30代、家事、南押原）
- ・各コミセンの働きについて思うこと。コミセンは本庁の出先機関であることは理解していますが、時には地元の最大の理解者（特に所長）であって国や県や市等に対して現状や考えをもっとも良く伝えることによって、地元がより良くなるように導いてくれるものであってほしいです。（男、60代、農林水産業、加蘇）
- ・私は地元のふれあいサロン（老人）に参加してお手伝いしています。まだ、若いからそういう事には参加したくないと思わずに、お手伝いしてくれる方を喜んで受け入れられたらよいなと思います。（女、40代、パート、南摩）

◇リーバス

- ・リーバス（栗野地区）での新鹿沼駅やJR鹿沼駅へのアクセスが悪くて困っています。例えば、9時20分までに上殿に行きたいときも、9時10分ごろに下町の栗野第1小学校前に来るバスしかなく、家族の車で行ったり、6時過ぎに東京都内から駅に着くとタクシーを利用しなくてはならないことが困ります。また、朝7時20分以前には新鹿沼発のスペーシアがなく、（午前6時9分や午前5時50分の）スペーシアに乗るためには新栃木駅に行って大学に行っています。これでは、将来、埼玉や東京に通うため鹿沼市から出て行く人が大勢でと予想されます。（男、40代、学生、栗野）
- ・リーバスの運転マナーが悪い！！（男、50代、自営業、菊沢）
- ・板荷ですが、バスを巡回させて欲しい。小来川へ行く道、運転できなくなった時のために。（女、70代、無職、板荷）
- ・宇都宮－鹿沼間開通したので、リーバスの停留所を設けて欲しい。歩きで、大通り（駅前通り）まで出るのは大変です。（女、60代、事務・技術職、鹿沼）
- ・鹿沼市に合併以来、町は淋しくなる一方。商店はシャッターを下ろし、運転の出来ない人は買い物も病院へ通うことすら出来ません。デマンドバスは予約や待ち時間の問題もありそうです。日吉団地等は地内を一周するリーバスがあるようで、うらやましく思います。家屋の散在する山間地域全体には無理でしょうが、せめて近い場所で昇降できるバスがあったら・・・と思います。栗高がなくなって、高校に通うことも困難です。現在の昇降場所までは2キロ以上歩かねばならない者も多くなり、悪天候の時などは、問題があります。小・中学生は学童用の送迎バスがあります・・・。何かよい方法はないのでしょうか？現在は運転が可能ですが高齢になってそれができなくなった時を考えると不安でたまりません。（男、70代、無職、栗野）
- ・交通の便でも、子供、高齢者達が多く利用出来るようにリーバスの時間帯を多くする。駅の周りをもっと便利にしてほしいです。（女、40代、パート、鹿沼）
- ・市街化調整区域ではお年寄りが残り若い人が少なく、子供も少ない。交通も不便であり、これから高齢化社会になり、買物・通院など心配である。現在、リーバスが運行しているが1日3本程度では不便である。実際、お年寄による交通事故は

増えている。(女、40代、事務・技術職、鹿沼)

- ・旧栗野町に、リーバスの本数を増やしてほしい。病院やスーパーを増やしてほしい。(女、20代、学生、清洲)
- ・リーバスが本当に必要なのかよく分かりません。1日に数便しかないタクシーとしての使用は、ガソリン代がかかりすぎるし…。(女、30代、事務・技術職、菊沢)
- ・私の住んでいる場所は公共交通機関を利用するのにとても不便です。リーバス等の路線を拡大していただきたいです。(女、30代、事務・技術職、北犬飼)

◇仕事・雇用

- ・定年後の求人を経済的に行うように企業に働きかけて欲しい。今では、70歳位まで誰でも働けるようにならないと年金生活はとても苦しいです。(女、70代、無職、板荷)
- ・若者が働く環境、雇用に力をいれてほしい。(女、40代、農林水産業、東大芦)
- ・50代～60代の仕事の拡大化。まだまだ働ける健康な体力を持った方達が沢山居るので、ボケ防止の為に必要！多少賃金が安くても働ける職場の確保を。(男女平等に) (女、20代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・男女共同参画社会の形成とうたっています。女性パート職は、現在の経済では共働き家族が多くなっています。生活が苦しく、女性もパートに出るのです。パート女性に対する賃金、旅費(車代)の見直しを考えて欲しい。賃金や通勤手当の見直しを考えてください。(男、50代、管理職、加蘇)
- ・ハローワークの充実。職場探しに苦労している。このままだと一家心中だよ。(男、40代、無職、東部台)

◇市民のモラル

- ・道路の路肩(土手に)根こそぎ除草剤を散布する人が居るが、これを散布すると草の根が死んで土手が崩れかかってしまい、道幅が狭くなってしまふ。行政の立場で道路の土手には根こそぎ除草剤を散布しないよう指導すべきだ。(女、70代、農林水産業、北押原)
- ・最近、土・日・祭日の野焼きが多くなり煙で困っています。広報紙、コミュニティ広報(又は広報車の活用は出来ないものでしょうか?)等で再度、野焼き禁止の徹底を呼びかけていただきたいです。宜しくお願い申し上げます。(女、60代、パート、菊沢)
- ・休日・夜間の騒音。異臭への設備対策。よろしく願います。(男、50代、家事、清洲)
- ・水害予防対策としてお願い。市街地に流れ込む、堀や川等の整備の強化が必要かと思われます。私は北部地区に住んでおりますが、上流から草やゴミ(ペットボトル、ビン、缶、生活ゴミ)等が多く流れて川が詰まってしまい、大雨等により川が氾濫を起こしかねないので、U字溝(蓋付)等をして、ゴミのポイ捨てが出来なくしてほしい。勿論、1人ひとりが責任を持って流さない事が原則です。(男、60代、無職、鹿沼)
- ・歩きタバコや店頭でのタバコを条例でなんとかしてほしい。(男、50代、無職、鹿沼)
- ・道路にゴミを捨てる人が多くなったように思います。自由を思い違いしている人、迷惑を考えてほしい。(男、60代、販売・生産・労務職、東大芦)

◇自治会

- ・自治会の班長をやる事が多くなり、面倒。配布物・配布回数などをなんとかしてほしい。(女、30代、家事、南押原)
- ・当地域では自治会活動はけっこう充分に活動していると思っているが、新興地でもあり、次々とアパートが増えている。防災・防火・防犯など、万一の事態を想定すれば、アパートの居住者がどこに、誰がいるかなど自治会側で把握していない。アパートに住んでいる人も何かの形で自治会に繋がっている事が必要と思う。例えば、かぬま広報などは配られていないため、情報不足と思う。広報はいらぬし、自治会費も出さないという方もいると思うが、他市で単身赴任したところでは、アパート経営者は市の条例で自治会に入会させる義務があり入居者は必ず自治会費を払っているような処もある。当自治会も少しは勧誘する雰囲気で作ろうとしているが、進んでいないのが実態。行政もその気で取り組んでもらった方が良くと思う。(男、60代、無職、東部台)

◇人権・同和問題

- ・ここは人権が侵されております。とくに鹿沼市役所で働いている人の中には上目線で人と話す人間がいる。本当に色々話したいことはありますが、文章では私、書きません。ごめんなさい。(女、60代、家事、西大芦)

- ・ 同和問題は特に気にする事ではないと思う。同和の人々が自分達で気にしている事であって今の世に騒ぎ立てて問題にする必要はないと思う。(特に同和の人々はあまり気にせず自分達が騒ぎ立てない様お願いしたい) (女、70代、無職、鹿沼)

(4) 保健福祉部門

◇障害福祉

- ・ 身寄りのない重度障害者の為の収容施設の拡充を早急をお願いします。(女、70代、無職、栗野)

◇高齢福祉

- ・ 高齢化社会を迎え、それに伴う課題がいくつも生じてくると思います。特に病院や施設の問題については、私共の家族も高齢で介護必要との認定がおりていましたが、なかなか思うような病院・施設の受け入れはしてもらえませんでした。今後、増々そういった施設のニーズが増えると思います。もうひとつの心配は年金の問題です。(これは、市政に直接かかわることではないかもしれませんが)高齢化社会によって、今の若い方がどう回していくのか不安に思うことも多々あります。(女、40代、事務・技術職、鹿沼)
- ・ 老人家族の収入が下がり暮らすことができません。老人家族の暮らしかたを教えてください。(男、70代、農林水産業、粕尾)
- ・ 市役所職員の高齢者福祉に対する知識が希薄で埼玉の所沢から移ってきた祖母はその対応に振り回されてしまいました。栃木県全般の福祉のレベルが上がることを願っています。(男、40代、学生、栗野)
- ・ 今の時代ひとり暮らし老人になって、暮らしている人は、仕事を持っている人、いない人、病気がちな人、誰もが通過する道だと思います。高齢化社会はすでに来ていますので、老後を楽しく、それぞれが暮らせる市、県、国とて毎日はりのある生き方が出来る、ひとり暮らしをさせない、しなくても良い環境を思い切って作ってほしいです。安心がほしいです。(女、60代、販売・生産・労務職、菊沢)
- ・ 老人を余りにも優遇するのは止めて欲しい。70歳になった時の旅行は実名でやめるような提言しました。老人に1,000円の商品券をくれるのもやめて。財政難で若い人達が可哀想。役所の自己満足でしょう。それより老人の日、希望者と運動会参加とか中学、高校、小学の教室勉強に1日だけでも参加したい。(女、70代、家事、鹿沼)

◇介護

- ・ 収入のない高齢者が入れる特別養護老人ホームの拡充を早急をお願いします。(女、70代、無職、栗野)
- ・ 30年前、義母が脳梗塞で身体麻痺になり、13年間自宅で介護しました。自宅か施設か迷った時に、決断させてくれたのが上都賀病院の対応でした。訪問介護(週1〜2週に1)が退院直後からあり、また、退院前のリハビリに付き添い、理学療法士に実地に介護の仕方を1ヶ月教えていただき、寝返りのさせ方、起こし方を学びました。看護師さんから座位の取り方などを。それがあって在宅介護を選んだのです。ところが現在は肝心の介護者の教習がないようで、そのため、病院から病院、施設へのたらい回しです。広い施設で患者と共に世話する家族も学ぶ場があればいい、また訪問看護の充実を望みます。病院のたらい回しが鹿沼市では多いようです。(女、60代、家事、東大芦)
- ・ 特老施設の増設(入所に5・6年待機の現状) (男、50代、事務・技術職、北犬飼)

◇健康

- ・ 市の定期健診により病気の早期発見が出来ました。感謝しています。(女、60代、家事、鹿沼)
- ・ 鹿沼市で行われている集団検診ですが、女性の子宮がんや乳がんは、今は2年に1度しかできませんが、毎年できるようにしてほしいです。(女、40代、家事、鹿沼)
- ・ 寝たきり老人にならないように、長野のある村(体力維持のためのジムがある)のように、誰でも行ける場所に100円〜300円で利用できるジム(老人用)を作って欲しい。(女、70代、無職、板荷)
- ・ 健康面で問題があるので、指導を受けてくださいと、通知来ましたが実施場所が家より遠く毎年、残念ですがいけません。(女、70代、家事、鹿沼)
- ・ 乳がん検診を受診するには電話で予約する必要がありますが、平日の開庁時間のみだと仕事の都合で電話できないので、インターネット予約ができると良いと思います。(女、30代、事務・技術職、北犬飼)

◇医療

- ・母子家庭医療控除が窓口払いになって大変困っています。現金がないと医者に通えません。8～11月の期間も支払いが止まってしまう状態も問題だと思います。（女、40代、パート、鹿沼）
- ・子供医療費も、年齢に関係なく現物支給になる事を望みます。（女、30代、事務・技術職、鹿沼）
- ・子育て中という事もあり、子供の医療費や学校、幼稚園・保育園の事に関しては、特に関心が高いです。素人考えで言うと、後払いできるなら窓口で無料にもらえるのでは・・・と思っています。（女、30代、家事、粕尾）
- ・3歳以上の子ども医療費助成制度ですが、中学校3年生まで拡大されたのは満足ですが、やはり一度支払って書類で申請するしか方法はないでしょうか？（女、40代、家事、北犬飼）
- ・老人の終末医療に積極的に取り組んで、安心して誰でも何時でも入院できるようにして欲しい。（転院を促されないように）（女、70代、無職、板荷）
- ・子ども医療の補助の見直し。（女、20代、専門職、鹿沼）
- ・不妊治療薬を無料にしてほしい。（男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼）
- ・市民病院の設置が必要と思う。（女、20代、専門職、北押原）
- ・娘の家族（夫婦、子供3人、計5人）で世帯主が失業した時、国民健康保険が6万円超（月）で困っていました。市では解決出来ない制度とは思いますが、市議員の人数の多さ等を考えると何とかならないかと思いました。（女、70代、無職、東部台）
- ・子供の医療費の申請について、他の市はもう少し書類が少なかったりするみたいなので、いただけるのは本当にありがたいのですが、申請がもう少しカンタンになるとありがたいです。（女、40代、事務・技術職、鹿沼）
- ・子供の医療費を現物支給にしてほしいです。仕事をしていると書類を記入する時間もないし、出し忘れなどあります。もしかしたら、出し忘れや面倒で出さない事を市はねらっているのかな？とママたちの間でうわさになっています。宇都宮市の人がうらやましいです。（女、30代、パート、鹿沼）
- ・子供の医療費負担について 全国で子供の医療費が小学生終了まで中学生終了までと家庭での負担額が無くなっていく中で、なぜ鹿沼市は月500円という負担をさせる事になったのか不思議で納得が出来ません。窓口で一旦支払いをして後日請求するのも今時珍しいと思っていたのに・・・。「3人目出産で100万」なんてしない方が良かったのでは？ 医療費負担はやめて下さい。（女、30代、家事、北犬飼）

◇福祉全般

- ・弱者にやさしいまちづくり それはすべての人にやさしいまち すべての人が住みやすいまち 平和・幸せ・・・そんな夢のまち 障害者や高齢者に優しい 子どもがのびのび暮らせる 安心のまち かぬま を目指して・・・！ よろしくおねがいいたします。ありがとうございます。（女、40代、事務・技術職、鹿沼）
- ・生活保護を受けている人の生活指導をしっかりとやってください。（男、60代、自営業、鹿沼）
- ・医療・福祉・老人介護体制などの充実をお願いしたい。上都賀病院を市の中核病院としてハード面、ソフト面ともに整備して欲しい。なにかあったら、独協や自治医大までいかなくてすむ、市民が頼れる病院に市としてバックアップすべきだと思います。（女、60代、無職、南押原）

(5) 教育部門

◇子育て

- ・行き場のない子供達を助けて下さい。（男、30代、事務・技術職、北犬飼）
- ・子ども手当をなくさないで欲しいです。（男、20代、家事、栗野）
- ・今年は、出産・育児のため市役所の子ども支援課に大変お世話になりました。初めての出産に向けて子ども医療費助成など、とても丁寧な説明してくださり、出産のアドバイスまで頂き、とても助かりました。出産後も「こんにちは赤ちゃん訪問」で半田さんという方が来てくださいました。いろんな悩みや相談を聞いてくださりとても励まされました。ありがとうございました。（女、30代、家事、鹿沼）
- ・少子化対策について、祝い金の設定。（女、20代、専門職、鹿沼）
- ・子ども支援や相談のお仕事をしている方のことで悩んでいます。どこに話したらいいんでしょうか？ウソはつくし、約束は守らないし、調子よくて、信頼できません。もっと、きちんとした人を担当にして欲しいです。（女、50代、無職、鹿沼）

◇幼稚園・保育園

- ・ 保育園の立替え新築。（女、60代、無職、加蘇）
- ・ 保育所の充実(定員の増加)。保育士等の待遇(賃金等)の改善。（女、60代、家事、鹿沼）
- ・ 幼稚園の保育料も今以上に助成があるといいなあと思います。（女、30代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 保育園の民営化。保育士と介護職の給料の見直し。（女、20代、専門職、鹿沼）
- ・ 保育園に入りたいと思っている人は沢山いるのに市役所に聞きに行く时必须といつていい程に空きがないと言われる。仕事をみつけたても仕事がないと入れないと言われるのはすごくおかしいと思う。保育園は今の時代、とても必要だと思うので、もう少し入所枠を増やすべきだと思う。（女、30代、家事、鹿沼）

◇学校

- ・ 鹿沼東中は市中唯一のマンモス校ですが、その弊害が目につきます。例、校内を自由に行き来できない。クラブ活動について一つのクラブの人数が多すぎる、学生設備がたりない等。分散させる事は出来ないでしょうか。（男、40代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 災害時の市内統一のマニュアル作成(特に子供の下校方法など。学校ごとでもよいので、決めてもらえると親としては安心です。) 運動会の日程変更(熱中症の心配が年々増し、その対策が進められていますが、温暖化にともない、10月に入ってからの改善してほしい。)（女、30代、事務・技術職、南押原）
- ・ 子どもの問題は多々ある。まず、イジメをする子の数が多いこと。親や学校は知るか知らずか興味がないのだろうか。これは大変な事だ。人間として悪の道だろう。する子もされた子も双方共心は病んでいると察する。行政・学校が対応できないのならば、一般の人々の中にも協力者が沢山いる事をお忘れなく。次に学習障害や発達障害の子供が多いという事。これについては学校の教員だけでは無知すぎて対応はできないであろう。取り組む機関に相談を！助成金(子供に対して)等もあると活動の幅が広がるのでは。市職員や教員の皆さんはマニュアル通りの人が多いのでは？多方面に耳を傾け視野を広げよ行政の為に推行して欲しい。良いもの、認めるものにお金が動くことで文句を言う人はいないはずです。（男、50代、事務・技術職、鹿沼）
- ・ 長野・東京・埼玉・宮城などは、教員の年齢制限を撤廃したのですが、栃木県は40歳くらいまでという年齢制限がかかっていて不平等なような気がします。（男、40代、学生、栗野）
- ・ 小中学校の校舎・施設の改修・整備を図ってほしい。（男、50代、事務・技術職、北大飼）
- ・ 子どもが遊ぶ場所が少ないので、校庭を再度開放してほしい。保安面では守衛所を併設すればいい。（男、50代、パート、菊沢）
- ・ 財政事情が厳しいことは十分承知しています。でも市の施設の中で特に最近気にかけることがあります。①東小学校の外観があまりにもみすぼらしいことです。あれでは児童も誇りがもてないでしょう。早急に塗装してはいかげなもののか。大切な公共施設を保全することです。②西中学校の木造校舎の塗装が劣化していることと、昇降口に雨樋が無く、生徒が雨の日は難儀していることです。当初の設計レベルで雨樋が無いなどはチェックが甘いのではないかと。一般の住宅建築の時だってその辺のことは十分意を致すところですが、どうしたのでしょうか。早急に対応し善処をお願いします。（男、70代、無職、鹿沼）

(6) 経済部門

◇産業・仕事

- ・ 最近の新聞で新規農業者を支援する記事を目にしました。今の農業に必要な事と思います。しかし現状は、すでに従事している青年達も苦悩している現実があります。今後、農業離れも予想され農地の荒廃が進む事も考えられます。行政やJAなどが連携して今農業に従事している青年達に夢や希望を与える為、新に生産組合など集落活動拠点となる所が必要かと思えます。交付金や営農指導で支援を頂き、大切な農地を守る力を与える政策を考えてください。（男、50代、農林水産業、南摩）
- ・ 街の中の中小企業の経営者です。販売業です。現在の状態ではどうして良いか悩んでいます。この問題はどこの街にも言えることと思います。頑張りようがありません。（女、70代、自営業、鹿沼）

(7) 環境対策部門

◇放射線

- ・なぜ、市では福島原発事故から半年以上経つのに、市内全域の線量マップを作成できないのか！？隣県であり、熱心な大学やNPOなどが、東日本の細かな汚染マップをWeb上で公開していて、鹿沼も汚染が懸念される状況なのに、遅い！！防災も含め、手ぬるい市政だと思う。(男、50代、自営業、菊沢)
- ・市で生産されている食物について ①放射能検査を実施して安全・安心な物を店に並べるよう指導願う。②放射線の検査をもっと早く行うべきであった。③これから長く続く放射能問題、市長は積極的に取り組んでもらいたい。(男、60代、無職、鹿沼)
- ・子供の放射能対策も関心が高いです。通学路の除染や、学校給食の食材(基準値以下とはいえゼロではない食材は怖い)など、できる限り被曝の低減を実現して欲しいです。(女、30代、家事、粕尾)
- ・幼稚園の娘がいます。放射線が心配です。市では、何もしてくれないのですか？(女、40代、家事、北犬飼)
- ・福島第一原発事故が発生してから6ヶ月以上が過ぎるが、鹿沼市自体が事故による放射線(セシウム)の測定をしているのか。又測定しているとすれば、どの地点でやっているのか、全く市民は情報を得ていない。市全体で旧町・村単位で定期的に測定しそれを情報として市民に知らせることが、今は大切だと思いますので、宜しくお願いします。子どもたちのためにも。(女、70代、無職、南摩)
- ・私には、小さな子供が居ます。震災後、放射性物質が気になり、公園で遊ぶのを控えています。子供は、外が大好きなので、とても残念でなりません。鹿沼市内にある大きな公園の放射線量を計ってHPに載せて頂けるよう、強く望みます。(女、30代、家事、鹿沼)
- ・福島第1原発の放射能漏れに関していくつかお願いがあります。まず、空間放射線量を市のモバイルホームページでも見られるようにしてください。次に、学校給食の食材の放射性物質の検査を行ってください。福島原発からいまだに放射能が漏れ続けているのですから、子どもたちは被曝の危険にずっとさらされているということです。鹿沼も早め早めの対策を行ってください。(男、40代、農林水産業、北押原)
- ・3.11の震災に伴う福島原発事故での情報が鹿沼市ではほとんどない。(衣食住等) (男、60代、無職、鹿沼)
- ・放射能のことで食品その他数値しっかり検査していただければ幸いです。(女、50代、無職、東部台)

◇地球温暖化

- ・地球温暖化対策への取り組みなど、気になります。(男、40代、無職、北押原)

(8) 観光・イベント部門

◇祭り

- ・鹿沼市の観光2大祭りとしてあげている1つの「鹿沼ぶっつけ秋祭り」について、旧栗野町の人達も参加できるようにしてほしい。鹿沼市と栗野町が一緒になってから、栗野町の人達が参加できるイベント等がかなり減ってしまい、かなりつまらない。ただ、秋祭りを見に行くのではなく、自分も参加してみたい。(男、20代、販売・生産・労務職、清洲)
- ・秋祭りの時、JR駅構内の上野町関係の使用を禁止して欲しい。駐車場が使えないとか、ロータリーが混んで動けないなどの話があり困っている。(男、40代、販売・生産・労務職、菊沢)
- ・「鹿沼ぶっつけ秋祭り」について粕尾地区のぶっつけ屋台を作り、粕尾地区で参加したい。(男、20代、学生、粕尾)
- ・さつき祭りを開いたとしても、さつきを買って行く人が少なくなったので、もっとさつきの方にも力を入れて手入れや品物を考えて花木センターの方で良くわかる人を置か、指導してもらった方が良いと思う。(女、50代、自営業、加蘇)
- ・秋祭りへの参加(屋台をもつ町に住んでいる人だけではなく、その他の市民も参加し、長くその歴史を継承して行けるようにする。例えば、将来を担う子供達のおはやし教室を開いたりして、その文化を継承していく人材の育成をはかる。また、参加についても祭りの中心地の人だけでなく市民が参加できるように参加者への募集もやってほしい。)(女、30代、事務・技術職、南押原)
- ・「鹿沼ぶっつけ秋祭り」について、現在、秋祭りは今宮神社氏子町のみで行われています。しかし、どの町内も若衆の参加人数を集めるのに四苦八苦しているのが現状です。これからも鹿沼の秋祭りを盛大に行っていくには、鹿沼市が氏子町以外の町内に呼びかけ祭りの参加者を募り、各氏子町に振り分けていくような形を取らないと鹿沼の祭りも衰退していくと思います。(女、50代、パート、鹿沼)

- ・ぶっつけ秋祭りや花火大会など、鹿沼には大きなイベントがあるのに、駐車場が少なく遠くからの観光客が来られません。今は車社会なので、ある程度の駐車場は必要だと思います。(女、30代、家事、北押原)
- ・素晴らしい屋台があるのに、PR下手なために全国的に認知度が低い、もったいないと思います。(女、60代、パート、鹿沼)
- ・秋祭りの縮小を願います。(女、20代、専門職、北押原)
- ・多文化共生の街として、秋祭り屋台パレードに外国籍市民の参加を提言。(女、60代、自営業、北犬飼)
- ・秋祭りをもっと盛り上げるには、上組、下組、田町上組、田町下組の四地区に別れて、祭りを盛り上げるべきであると思う。現在の祭りは、一ヶ所に集まり、その地区は人が集まると思いますが、他の地域はさっぱり火が消えたようです。(男、70代、無職、鹿沼)
- ・秋祭りのパレードのコースが以前とは変更してから、盛り下がっています。(女、30代、事務・技術職、東大芦)
- ・鹿沼市はお祭りごとが多すぎる感じ。市を挙げての祭りは例が無い。目的・意義の有る行事に取り替えるべきか老人福祉を重点の行事が望ましいと思います。(男、70代、無職、鹿沼)
- ・鹿沼ぶっつけ秋祭りを初めて観たときは、こんなに素晴らしい立派な彫刻屋台が20数台もある鹿沼市に感動しました。と同時にこれをもっと多くの人に来てもらうには・・・とふと思った次第です。世界遺産日光との関連やいわゆる歴史的背景などをアピールすることができればよいのでは？何となく町内同士のお祭りで終わってしまう感じがしてなりません。もったいないです。(女、60代、家事、鹿沼)
- ・市が観光目的で秋祭りを推しているなら、数台の屋台が展示できる場所を設置すべきだと思う。秋祭りを境にして、その年の当番組の全屋台を展示し、土・日・祝日は、お囃子連に叩かせ、それらを観光客に見せ聞かせ、そこから全国に発信するべきではないでしょうか。そこにいけば必ず数多くの屋台が見られ、また土日にはお囃子が聞こえる。そのようなことが口コミで伝われば、必ず観光の軸になると思われま。まつりは、二日間しかなく、集客には限度があります。祭り以外の日は、屋台が各町にばらけてしまっ観光客も1,2ヶ所しか見ていない。それゆえ、この展示場を介してお祭りをアピールしたらいいと思います。(男、50代、管理職、鹿沼)
- ・鹿沼市の秋祭りですが、やりようによっては、もっと他県からの人達を呼べると思います。以前から思っていた事ですが、屋台をそれぞれの町内においておくのは、もったいないと思います。いっそ、全屋台を同じ場所に集めて観光客の集客を図ってはいかがでしょうか？(男、30代、自営業、北犬飼)
- ・鹿沼ぶっつけ秋祭りのPRがへただと思う。他のお祭り(有名な)を見に行くと感じる。ポスターも毎年あまり好感を持ってない。色が悪いし、屋台のかっこよさが表現されていない。”ぶっつけ”という表現もいかがなものか？鹿沼の人達は皆、理解できると思うが他県から観光で来た人は屋台をぶっつける印象で来てしまうのではないか？もう少し上手にPRしてほしいと思う。(女、50代、事務・技術職、南押原)
- ・祭りの時に市役所の職員駐車場など開放してほしいです。あれだけすばらしいお祭りなのでもっと沢山の方に足を運んでもらえるように駐車場の工夫をしていただきたいです。(女、30代、その他、南摩)
- ・鹿沼のイベントといえば2つの祭りしかないのももっと増やしてほしいです。(女、30代、パート、南押原)
- ・お祭りは天気に恵まれとても全て良かった。福島のお客さんを招待したことも良いことでした。(女、70代、自営業、鹿沼)

◇イベント・催し物・文化活動

- ・お年寄り向けのイベントをたくさん開催してほしい。(男、20代、学生、粕尾)
- ・花火大会、花火の種類と言うか名前をのせたプログラムにしたほうがよく解って楽しみがあると思います。玉の大きさじゃなく、たとえば(菊とか流星のように)。(女、50代、自営業、加蘇)
- ・芸術・文化の継承と振興 鹿沼市にせつかく、鹿沼フィル・西中東中オーケストラ・鹿沼高校のオーケストラetc クラシックファンがいるのに今ひとつ呼び寄るアーティストが少ない気がする。お隣の壬生町公民館は毎年、著名なメジャーなアーティストをお呼びしていて、金額も安いので、どうしてもそちらに行ってしまう。東京・埼玉から実に多くのファンが来ている。お金の問題なので仕方がないが、魅力的なプログラムが欲しいと前から思っていた。(女、20代、学生、鹿沼)
- ・市文化センターの催し物に市の幹部を無料招待している件について一言申し上げます。さすが、招待席はなくなり、市民に分からないようバラバラの席につくようになったようではあるが、誰が見ても入場時から、この人は市の幹部であり無料招待者だと明らかに分かります。市民から入場料を取っておきながら、市の幹部が無料で招待とは納得いきません。即、やめていただきたい。(男、50代、農林水産業、菊沢)

- ・東日本大震災で福島の方々が大変な時なので、鹿沼はイベントなどで長く支援金など作れるとよいと思います。（男、20代、販売・生産・労務職、北犬飼）
- ・祭り事や、イベント行事をもっと多くやった方がいいと思う。子供達のふれあい事業をやった方がいいと思う。（男、40代、自営業、鹿沼）
- ・壬生町や芳賀町のように、文化会館を利用した芸術活動を市がすべきである。祭りは旧鹿沼の人たちだけでかたよりすぎている。全市民が、参加できる文化活動をすべきである。（男、70代、専門職、加蘇）
- ・もっといろんなイベントを開催してほしいし、文化センターをもっと利用してほしいです。鹿沼市に住んでよかったと言えるような町づくりをして下さい。お願いします。（女、40代、パート、鹿沼）
- ・問17のアイデアですが、鹿沼市全体ないし各地域で常時行う「宝探し」のようなものを行ってはいかがでしょうか？参照としてインターネットサイト「宝探しサイト タカッラッシュ！」を参考にして下さい。もちろん鹿沼市が行ってもいいですが、鹿沼市全体でこのようなことをやると人間もお金も集まり、文化にも触れてもらえるのではないのでしょうか？なにが言いたいかという、大きなイベントよりも、小さなきっかけが多くあるほうが今の時代にあっていいると考えます。（男、30代、事務・技術職、鹿沼）
- ・人を呼び込む制度を廃止したり、夏の楽しかった「おどんべ」も廃止、花火大会も廃止。鹿沼市に住みたくなくなる様な制度やイベントはどんどん作った方が良くと思う。（男、30代、販売・生産・労務職、北犬飼）
- ・市民文化センターの催し物に行くと、必ずといっていいほど、一番見やすい席が空いています。聞くと市役所の偉い方々のお席とか…。出演者から一番目立つ席が空席というのは大変失礼だと思います。行かれないなら一般販売するべきです。（女、30代、その他、南摩）

◇まちの駅 新・鹿沼宿

- ・鹿沼宿は必要なものなのか？私自身必要ないと思う。お金のムダ遣いだと思う。（男、40代、販売・生産・労務職、菊沢）
- ・まちの駅は期待していたのがっかりでした。鹿沼の特産以外にも野菜やパンとかも販売して、また行きたいと思うような工夫が必要だと思います。もう少し若い人にも魅力ある街づくりをした方が良くと思います。例えば、商業スペースも宇都宮のようにできなくても、限られた場所でも若い人の魅力のあるお店が出せると思います。新鹿沼駅前に、ファーストフードやコーヒー店（ドトールやスタバ、タリーズ）などが無いのが残念です。送迎の場でもあるので、あれば高校生などはとても喜ぶし、電車を使うにはあった方が時間調整ができてよいです。（女、家事、菊沢）
- ・鹿沼市のまちの駅は一度行ったらもう行かない。リピーターが少ない。土地の有効利用が失敗してしまうのではないかと。（男、20代、事務・技術職、南押原）
- ・まちの駅について伺います。商人の経験もない行政の方々が仕切っている様子がありありです。何は駄目では発展は望めないと思うのです。堅い行政意識では、客の立場、商人の立場での気持ちは分かると思いません。私は思うに、佐藤市長の様に職員たちが役所勤めという意識を変えていただきたい。それはまず頭を低く、腰を低くという意識です。市民の血税で生活が成り立っているのではないかしら。これは、花木センターの職員にも言えることです。もっと挨拶を市民、役所職員共に気持ちの良い毎日を過ごそうではありませんか？もっともっと挨拶を交わすだけでも、鹿沼市が明るい街になると思いますよ。物産館については、この間、祖父（車椅子）を連れて行きましたけれど、物が通路にあふれていて祖父は車椅子で通れるどころか、買い物客に冷たい目で見られて、もう二度と行きたくないと嘆いております。売りたい気持ちはわかりますけど、私の祖父のように障害者には、あまりにも通路が狭すぎて入口を入れる扉も手引き戸で、どうして自動扉でないのでしょうか？レジの前には大きな樽が置いてあり、障害者にやさしくしていただきたいです。発行する広報で答えていただくか、改良していただきたいです。（男、60代、自営業、北押原）
- ・横浜から転居してきました。イベントでもあまりにも平凡で心がない。ちょっとがっかりでした。まちの駅ができ、2日続けて行きました。あれは本当にかっかりでした。あまりにも役所の仕事としか映らない。バカみたいなイベントでした。あれでは、町内会のお祭りでしかありません。もう少し考えてください。魅力あるまちの駅を期待します。（女、60代、パート、東大芦）
- ・新鹿沼宿の看板が鳥居跡方面から来た場合、街路灯が邪魔で目に入らない。看板か街路灯の設置場所を考えたほうがよい。（男、50代、管理職、鹿沼）
- ・鹿沼宿について あまり魅力を感じない。鹿沼の発信地とは市街から来た人には思えないと思う。直売所の品々（特に野菜類）は自信をもって”鹿沼産”と言えるように審査を厳しくしてほしい。品質が良くないと多く聞かれます。中心地ばかり整

備する必要はあるのでしょうか。(女、30代、家事、鹿沼)

- ・新・鹿沼宿は税金の無駄遣いだと思います。また行きたくなくなるような魅力がありません。(女、50代、家事、鹿沼)

◇観光

- ・主に観光事業について、障がい者、高齢者、子どもに対する福祉設備や対応が不十分すぎる。設備があっても形だけのものであったり。キレイとか美しいとか豪華とか・・・どんなにアピールしても、他地域でそれより勝るものは沢山ある。選ばれる為には、その地域で人の良さであると思う。お祭りでも、福祉施設の利用者が行きたいと思っても、駐車場の確保があらかじめ出来るのとは違うのでは、行こうと思う気持ちは全く違う。問い合わせがないわけではないと思うのに、改善されないのはどうして？(女、20代、事務・技術職、北押原)
- ・旧市内の道路整備が充実すればするほど、懐かしい旧市内の街並みに人通りが少なくなり(車が通過するのみ)商店街の活性化と逆こうしている点がみられます。通過しないよう、歴史と文化の街をアピールし、「例幣使街道」宿場町の再現としてのイベント、アピールなどの企画が必要ではないでしょうか。 ※鹿沼の美味しい果物(イチゴ以外の梨・リンゴなど)のPRが不足していないでしょうか。(男、60代、自営業、北犬飼)
- ・近年、観光産業が活気がないように思う。経済もよくなく、目玉を見つけることは大変と思うが、役所の職員も大勢いるのだからスペシャリストになるように職員も得意分野を發揮して市民を動かせるように人材作りや信頼を得られるようにして欲しい。(女、60代、自営業、北押原)
- ・積極的なPR活動(他市、他県)をして、観光客をたくさん呼べるイベント等で市を盛り上げてほしい。(女、30代、自営業、東大芦)
- ・観光は異次元、異質との遭遇で感動が大きくなります。屋台祭りと共に、昔のもの(建物など)をできるだけ保存したいものです。(女、60代、家事、東大芦)
- ・街の活性化は、人が集まらなければ金も落ちない。農業と山林の鹿沼市は財産である彫刻屋台を見学・観光のコースに入れて人々に集まってもらいたい。R351の日光杉並木や御成橋の再現例幣使街道のいわれなど江戸時代の文化などを知る、日光と徳川の関わり、戊辰の役の様など当時の歴史を偲ぶのもよき思い出に加わると思う。東照宮を作った名工たちの心意気など、感じて貰えればすごくうれしい。青森のねぶた屋台の倉庫や長崎の当時を偲ぶ館をみて、感激した自分の体験を通しての意見です。彫刻屋台と東照宮を結び合わせて日光の活性化とかぬまの深い関わりをつなぎ、相乗作用の活性化を望むものです。(女、70代、農林水産業、菊沢)

◇スポーツ振興

- ・スポーツ・リクリエーション施策 リンク栃木ブルックスがフォレストアリーナで試合をする時に、その時間の少し前から何かイベントを催すなどして、たくさんPRできると(外でB級グルメ)満席になったり、そのイベントで商業効果を上げたりできると思う。チラシ・ポスターがシーズン中にないなあ・・・とは思っていた。(女、20代、学生、鹿沼)
- ・さつきマラソンの時に通行止めになるので、ここから入れませんと言われました。家に帰れなくなりました。もう少し考えてください。(女、20代、家事、鹿沼)
- ・市街地へのスポーツ施設(トレーニングルームなど)の設置。鹿沼運動公園温水プールの改修(総合スポーツフィットネス施設)。(男、30代、事務・技術職、鹿沼)
- ・市マラソン大会は、他の市町村の方からも褒められます。(女、50代、事務・技術職、鹿沼)

(9) 広報・PR部門

◇広報かぬま

- ・私はアパートに住んでいますが、広報がありません。無料で広報を配布して頂ける市政を望みます。(女、40代、パート、鹿沼)
- ・広報を月1回にした事は、とても良かったと思う。(女、70代、無職、板荷)
- ・広報誌ももう少しよく読んでみようと思っています。(女、60代、無職、南押原)

◇ケーブルテレビ

- ・ケーブルテレビも考えて欲しい！とにかく、中心地から少し離れていると何をするにもお金がかかる。平等にして欲しい。

(女、40代、家事、菊沢)

- ・地域の情報源としてケーブルテレビが視聴できるところと、できないところの格差が大きい。(男、40代、事務・技術職、北犬飼)
- ・ケーブルテレビが非常時に情報不足は大変不安です。(女、60代、無職、北押原)
- ・ケーブルTVで沢山鹿沼を紹介してほしいです。(女、30代、パート、南押原)

◇情報・PR全般

- ・市のホームページで内容の古い情報がのっているのが、担当はもう少し気を配るべきではないか。(男、30代、事務・技術職、東部台)
- ・情報公開の徹底 (男、60代、無職、北押原)
- ・光ケーブルをもっと導入して欲しい。生活に不便な場所だから、情報が行き届くようにして欲しい。(男、40代、販売・生産・労務職、北犬飼)
- ・ケーブルテレビを見るとまち中交流プラザの近くでイベントなどが行われているのを見て、私がチラシなどを見落としたのかも知れませんが栗野の方には知られたくない事もある気がします。もっとPRを多くしていただき、鹿沼市の楽しいことや行政など色々知って住み良い鹿沼にして欲しいと思います。せっかく良いイベントがあるのでしたら少しでも多くの方が参加できます様に！秋祭りなども旧市内の方のみ、の様に思われてしまうのが残念です。市民全員が楽しめる年寄から子供まで、阻止全国的に有名な名物となるイベントができれば良いと思います。(女、60代、無職、栗野)
- ・鹿沼市のピーアールは先日、東京日野市JR駅でお祭りのポスターを見て感動しました。どちらかというとマスコミに事件や事故で報道される機会が多く残念です。(女、60代、無職、鹿沼)
- ・市政について、鹿沼市の決算・予算などの内容が広報ではわからないところが多く、各町内に役所の方が出張して説明会を開くといいと思います。(男、70代、無職、鹿沼)
- ・市政と直接関係あるかわかりませんが、「あいさつ運動」にしる「交通安全運動」「さんぽ de パトロール」にしるPR推進のしかたが中途半端な気がします。10日間の交通安全運動も初めの1日だけ、地域ごとに大勢の人数で1つの交差点で呼びかけだけでは効果は期待できません。30人で1日より、3人で10日間の方が浸透、効果があるのでは。周知をはかっていくためには始めたら地道に1日でも多く続けることが大事だと思います。(男、70代、無職、南摩)
- ・市の財政状況はよくわからないのですが、通期決算書はいつでも見られるようにホームページに載せておいてほしいです。(女、60代、無職、南押原)
- ・IT音痴の老人にはホームページさえ見られません。もっと、広報の充実やテレビなどを使った伝達方法を研究してほしい。(男、70代、無職、鹿沼)

(10) 議会

◇市長

- ・佐藤市長により、鹿沼が明るいまちクリーンなイメージが確立された。他市の知人よりよく鹿沼はすばらしいと言われることが多い。(女、50代、販売・生産・労務職、南摩)
- ・佐藤市長さんの前向きに市民に関わって下さる姿勢に敬服しています。(男、70代、無職、栗野)

◇議員

- ・市議員の定数を20名に。(女、60代、無職、加蘇)
- ・市議会議員の定数削減と年収削減をすべき。(男、40代、販売・生産・労務職、菊沢)
- ・議員の削減。(男、30代、販売・生産・労務職、鹿沼)
- ・市議会議員を50%削減、議員には、5年後、10年後の市の行政の改善策を報告・提出させ、一般公開する。通過し、実況した改善案の議員別の票を公表する。(女、70代、家事、鹿沼)
- ・市議会議員が多すぎる。現状の2/3位で良いと思う。(男、40代、販売・生産・労務職、北押原)
- ・議員定数削減、歳出削減 (男、60代、事務・技術職、鹿沼)
- ・議員定数の削減を要望する。(男、50代、管理職、南摩)
- ・議員定数を減らすべし！それを基にしてすべての支出を見直すこと。市民は収入が減っているのです。生活が苦しいの

です。(女、50代、無職、鹿沼)

- ・ 議員定数の削減(更なる)大阪府大東市人口13万人 議員定数17名(法定数の半分) (男、60代、無職、北押原)
- ・ 市議会議員の削減26名から16名へ (女、40代、パート、北押原)
- ・ 市議会議員の人数をもっと減らすべきだと思います。日当にすべきで、期末手当を支給するのが理解できない。(女、60代、パート、鹿沼)
- ・ 先日、市議会議員の選挙が行われましたが、私は定員は17名~20名位でよいと思います。議員の定数を減らして下さい。経費削減につながります。(女、70代、無職、南摩)
- ・ 今回の選挙で若手の方々が議員になりました。初心者ではあるが、各自の活躍を期待いたします。時には議員の通信簿も必要かと思われます。あの人かと、いわれない議員であってほしいです。給料ドロボウにならないように！(男、70代、無職、東大芦)
- ・ 市会議員の定数減を望みます。(女、50代、自営業、加蘇)
- ・ 市会議員の方々、日頃どんな活動なさっているのですか。身近な活動がわかりません。周囲の声かけなども必要だと思います。普段はお目にかかることはありません。選挙の時のみです。(女、70代、無職、鹿沼)
- ・ 近年、ケーブルTV中継などで議会の様子も市民に分かり易く伝わるようになりましたが、各議員の個々の活動内容がまだまだ詳しく分かりません。今後各議員の年間活動を個々に具体的な内容を記した月別活動報告書として、任期中必ず市民に公開し、鹿沼市のためにどれだけ有益な議員活動を行なっているかを知らせることを義務化してほしい。(男、60代、自営業、鹿沼)
- ・ 地元選出市会議員のいる地域といない地域の格差が大きい。公民であるべき行政の部長級職員が私的考え方を強制して通そうとしている感覚がある。(男、50代、管理職、西大芦)
- ・ 議員の削減・・・発言・実行する議員が少ない。それなら、少なくとも良いのではないか？市長が忙しすぎるようなので(市長は忙しそうで議員はヒマそう？)市長・副市長のポジションをつくり、仕事を分配したらどうか？(女、50代、事務・技術職、南押原)
- ・ 市も財政がきびしいのであれば、議員数の削減及び職員の給与を考えてみてはいかかでしょう。(男、70代、自営業、菊沢)

◇選挙

- ・ 選挙の投票のあり方で投票所が近くにあるのは良いが、人口が減っているのだから集約しても良いのではないか。そして時間も期日前投票をもっとPRしてはどうか。(女、60代、事務・技術職、板荷)
- ・ 市議会議員選挙で候補者ポスター掲示板の取り付け業者の態度が酷い！立てる場所にあるものを利用してしまったり、撤去の際に乱雑にはずして元に戻さず迷惑！(男、50代、自営業、菊沢)
- ・ 選挙の投票率の悪さにびっくり。何とかしなければならぬと思います。(女、70代、自営業、鹿沼)

(11) 世論調査

◇調査の方法・あり方

- ・ このアンケート市職員の経費が嵩むだけ。目的は？(70代、無職、加蘇)
- ・ 問19の選択式での質問は、愚問だと思いました。設備、細やかな対応、交通(宿泊)の充実でしょう！(女、20代、事務・技術職、北押原)
- ・ ご苦労様です。このように市政全般について市民から意見を聴くこと自体がすばらしい取り組みと思っています。当然、結果が公表されると思いますが、市政に生かされることを期待しています。(男、60代、無職、北押原)
- ・ こらからのアンケートや意見を十分に反映してほしい。(男、50代、事務・技術職、北犬飼)

編 集 秘書課広報聴係

TEL 0289-63-2128